

現場説明書

工事名 国立青少年教育振興機構

国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事

国立青少年教育振興機構財務部施設管理課			
課長	課長補佐	施設管理課	担当

- 1 工事名 国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
- 2 工事場所 東京都渋谷区代々木神園町3-1 (国立オリンピック記念青少年総合センター構内)
- 3 完成期限 令和5年3月31日 (金曜日)

4 一般事項

現場説明書の適用方法

- (1) ・印で始まる事項については、○印を付した事項のみ適用する。
- (2) 文中及び表中の各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については記入してある事項のみ適用する。
- (3) ——印又は×印で抹消した事項は全て適用しない。

5 施工に関する事項

(1) 工事用地

範囲は監督職員と協議の上決定し、使用にあたっては「工事用地使用許可願」を監督職員に提出して、発注者等の承諾を得ること。ただし、工事用地の借料は無償とする。

(2) 仮設物の設置等

① 仮設建物等

仮設建物等を設置するときは、「仮設物設置許可願」を監督職員に提出して発注者等の承諾を得ること。

② 障害物の撤去又は移設

障害物の撤去又は移設をするときは、監督職員の指示により行うこと。

③ 仮囲い等

仮囲い等を設けるときは、別図の位置に、図示の種類によること。

④ 監督職員事務所

・設ける (号) 設けない

号	1	2	3	4	5	6
規模 (m ²)	10内外	20内外	35内外	65内外	100内外	

⑤ 仮設物の維持管理等

仮設物は、施工、監督及び検査に便利かつ安全な材料構造でかつ関係法規に準拠して設置するものとし、常に維持保全に注意すること。

⑥ 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」(平成31年1月25日厚生労働省告示第11号)による墜落制止用器具(フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等)とする。

⑦ その他

- a) 工事期間中、近隣住民等第三者には、十分注意を払うこと。
- b) 既存施設や道路等を汚損もしくは破損したときは、速やかに監督職員と協議の上原状に復するものとする。
- c) 撤去工事における騒音、塵埃等には十分注意し、必要に応じて養生等の処置を講ずること。
- d) 工事車両等の運行にあたっては、安全対策について、監督職員と十分協議の上事故防止に努める。

(3) 工事用電力等

- ① 工事用電力、電話、給水、排水等は受注者において手続きの上設置し、その費用及び使用料は受注者の負担とする。
- ② 工事用電力
 - ・ 電力会社と協議の上引き込む
 - 構内より分岐できる
- ③ 工事用電話
 - ・ 構外より引込む。
 - 携帯電話にて対応する
- ④ 工事用給水
 - ・ 構外より引込む。 ○ 構内より分岐できる。 ・ さく井する。 ・
- ⑤ 工事用電力、電話、給水の引き込み位置は別図により、排水は別図又は監督職員の指示による。
- ⑥ 工事に際して、学内の上水道、下水道施設を使用するときは「上(下)水道使用願」を監督職員に提出して、発注者等の承諾を得ること。
- ⑦ その他
工事用電力、工事用給水を構内より分岐する場合は、受注者の負担において電力量計、量水器を設置し、料金は国立オリンピック記念青少年総合センターへ納入する。

(4) 工事写真等

① 工事写真等

工事写真等は、文部科学省が定めた「工事写真撮影要領」により撮影し、次表のものを提出すること。

区 分	大 き さ	種 類	組
敷地状況写真	サービス判	カラー	1組
工 事 写 真	サービス判	カ ラ ー	1 組
完 成 写 真	サービス判	カラー	1組

~~※ 完成写真はファイルし、表紙に工事名、工期を記入し、撮影方向等を明示した配置図、平面図を添付すること。~~

② その他

~~質疑回答書、現場説明書、特記仕様書及び設計図（発注図）のA3版2つ折り製本を3部提出すること。~~

(5) その他

鍵は、各組（一組は同一鍵3本）毎に鍵札（アクリル製）を付け、キープラン及び鍵リストを添えて鍵箱（鍵掛け付き）に納めて提出すること。

6 契約に関する事項

(1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構工事請負契約基準（以下、「基準」という。）の運用

① 基準第3の規定による、

工事費内訳明細書 { ○ 提出する。
・ 提出しない。

工 程 表

- 提出する。
- ・ 提出しない。

- ② ~~基準第25第1項の規定により請負代金額の変更を請求する場合は、発注者又は受注者から請求のあった日から起算して、残工事の工期が2月以上ある場合とする。~~
 - ③ ~~基準第25第2項の残工事代金額を算出する根拠となる残工事量を確認する場合において、工事の工程が受注者の責により遅延していると認められる場合は遅延していると認められる工事量を残工事量に含めないものとする。~~
 - ④ 基準第29第4項にいう「請負代金額」とは、損害を負担する時点における請負代金額をいう。
 - ⑤ 天災、その他不可抗力による1回の損害合計額が前項にいう請負代金額の1000分の5の額（この額が20万円を越えるときは20万円）に満たないものは損害合計額とみなさないものとする。
- (2) 契約の保証について
- 落札者は、工事請負契約書案の提出とともに、次の①から⑦のいずれかの書類を提出しなければならない。
- ① 契約保証金として納付するものが、現金の場合は、保管金領収証書及び契約保証金納付書
 - ア 保管金領収証書は、三菱UFJ銀行渋谷支店 に契約保証金の金額に相当する金額の現金を払い込んで交付を受けること。
 - イ 保管金領収証書の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 出納責任者 山川 寿典**と記載するように申し込むこと。
 - ウ 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
 - エ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、契約保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
 - オ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに保管金払渡請求書を提出すること。
 - ② 契約保証金の納付に代わる担保が、国債（国債に関する法律の規定により登録された国債を除く）、政府の保証のある債券、銀行、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫又は全国を地区とする信用金庫連合会の発行する債券、日本国有鉄道改革法（昭和61年法律第87号）附則第2項の規定による廃止前の日本国有鉄道法（昭和23年法律第256号）第1条の規定により設立された日本国有鉄道及び日本電信電話株式会社等に関する法律（昭和59年法律第85号）附則第4条第1項の規定による解散前の日本電信電話公社が発行した債券で政府の保証のある債券以外のもの、地方債及び独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める社債の場合は、政府保管有価証券払込済通知書及び契約保証金納付書
 - ア 政府保管有価証券払込済通知書は、三菱UFJ銀行渋谷支店 に契約保証金の金額に相当する金額の当該有価証券を払い込んで、交付を受けること。
 - イ 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 出納責任者 山川 寿典**と記載するように申し込むこと。
 - ウ 請負金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
 - エ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保管有価証券は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

- オ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。
- ③ 契約保証金の納付に代わる担保が、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関が振り出し又は支払を保証した小切手、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関が引き受け又は保証若しくは裏書をした手形である場合は、当該有価証券及び契約保証金納付書
- ア 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- イ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、当該有価証券は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- ウ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。
- ④ 契約保証金の納付に代わる担保が、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関に対する定期預金債権の場合は、当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面及び契約保証金納付書
- ア 当該債権に質権を設定し提出すること。
- イ 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- ウ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、当該債権は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- エ 受注者は、工事完成後、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**から当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面の返還を受けるものとする。
- ⑤ 債務不履行による損害金の支払を保証する金融機関等の保証に係る保証書及び契約保証金納付書
- ア 債務不履行による損害金の支払の保証ができる者は、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和29年法律第195号）第3条に規定する金融機関である銀行、信託会社、保険会社、信用金庫、信用金庫連合会、労働金庫、労働金庫連合会、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策投資銀行並びに信用協同組合及び農業協同組合、水産業協同組合その他の貯金の受入れを行う組合（以下「銀行等」という。）又は公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社（以下「金融機関等」と総称する。）とする。
- イ 保証書の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。
- ウ 保証債務の内容は、工事請負契約書に基づく債務の不履行による損害金の支払いであること。
- エ 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- オ 保証金額は、契約保証金の金額以上とすること。
- カ 保証期間は、工期を含むものとする。
- キ 保証債務履行請求の有効期間は、保証期間経過後6カ月以上確保されるものとする。
- ク 請負代金額の変更又は工期の変更等により保証金額又は保証期間を変更する場合等の

取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

ケ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、金融機関等から支払われた保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

コ 受注者は、銀行等が保証した場合にあっては、工事完成后、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**から保証書（変更契約書を含む。）の返還を受け、銀行等に返還すること。

⑥ 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約に係る証券

ア 履行保証保険とは、保険会社が債務不履行時に保険金を支払うことを約する保険である。

イ 履行保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。

ウ 保険証券の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。

エ 証券上の契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

オ 保険金額は、請負代金額の10分の1の金額以上とする。

カ 保険期間は、工期を含むものとする。

キ 請負代金額の変更により保険金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

ク 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保険会社から支払われた保険金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保険金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

⑦ 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証に係る証券

ア 公共工事履行保証証券とは、保険会社が保証金額を限度として債務の履行を保証する保証である。

イ 公共工事履行保証証券の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。

ウ 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

エ 保証金額は、請負代金額の10分の1の金額以上とする。

オ 保証期間は、工期を含むものとする。

カ 請負代金額の変更又は工期の変更等により保証金額又は保証期間を変更する場合等の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

キ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保険会社から支払われた保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

(3) 工事請負代金債権の債権譲渡

この工事の受注者は、下請セーフティーネット債務保証事業又は地域建築業経営強化融資制度のいずれかに係る融資を受けることを目的として、工事請負代金債権の債権譲渡を申し出ることができるものとする。

(4) 下請契約の締結

受注者は、下請負人を使用する場合は、「建設工事標準下請契約約款」（昭和52年4月26日中央建設業審議会決定）に準拠した適切な下請契約を締結すること。また、「建設業法令遵守ガイドライン（第5版）-元請負人と下請負人の関係に係る留意点-」（平成29年3月国土交通省土地・建設産業局建設業課）により適切な取引をすること。

(5) 建設産業における生産システム合理化指針の遵守等について

工事の適正かつ円滑な施工を確保するため、「建設産業における生産システム合理化指針について」（平成3年2月5日付け建設省経構発第2号の3建設省建設経済局長通知）において明確にされている総合・専門工事業者の役割に応じた責任を的確に果たすとともに、適正な契約の締結、適正な施工体制の確立、建設労働者の雇用条件等の改善等に努めること。また、下請代金の支払については発注者から受取った前払金の下請建設業者に対する均てん、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等その適正化について特段の配慮をすること。

(6) 監督職員の権限

基準第9第2項第1号から第3号に示す範囲とする。

(7) 請負代金の支払

請負代金（前払金及び~~中間前払金~~を含む）は、受注者からの適法な支払請求書に応じて独立行政法人国立青少年教育振興機構財務部財務課から2回以内に支払うものとする。

(8) 請負代金の前払い

公共工事の前払金保証事業会社と保険契約を締結し、当該保証証書を添えて工事請負代金額の「10分の4」以内の額の前払金を請求することが出来る。~~また、前払金の支払を受けた後、公共工事の前払金保証事業会社と保険契約を締結し、当該保証証書を添えて工事請負代金額の「10分の2」以内の額の中間前払金を請求することができる。~~

(9) 工事関係保険の締結

この工事の受注者は、速やかに、次の付保条件により、組立保険契約（共済その他これに準じる機能を有するものを含む。）締結すること。

① 保険対象

工事請負契約の対象となっている工事全体とすること。

② 保険契約者

受注者とすること。

③ 被保険者

発注者並びに受注者及びそのすべての下請負人（リース仮設材を使用する場合には、リース業者を含む。）とすること。

④ 保険金額

請負代金額と同額とすること。ただし、支給材料又は貸与品の価額が算入されていないときはその新調達価額を加算し、保険の目的に含まれない工事の費用（解体撤去工事費、用地費、補償費等をいう。）が算入されているときはその金額を控除すること。

⑤ 保険金支払額の控除額（免責額）

請負代金額の1000分の5の額（この額が20万円を超えるときは20万円）未満とすること。

⑥ 保険金請求者

受注者とすること。

⑦ 保険期間

工事着手の日から工事目的物の完成引渡しの日までの期間とすること。

⑧ 特約条項

ア 同一発注者による同一工事場内における分離発注工事の隣接工区受注者相互間の求償権不行使特約を付帯すること。

~~イ 水災危険担保特約を付帯すること。~~

ウ 次の付保条件により、損害賠償責任担保特約を付帯（請負業者賠償責任保険その他これに準じる機能を有するものを付保することを含む。）すること。

（ア）対人賠償保険金額は、1名につき1億円以上かつ1事故につき10億円以上とすること。

（イ）対物賠償保険金額は、1事故につき1億円以上とすること。

（ウ）発注者受注者相互間の交差責任担保特約を付帯すること。

（エ）分離発注工事の隣接工区に対する賠償責任担保特約を付帯すること。

⑨ その他

ア ここで示す付保条件は、工事関係保険として最低限必要と思われる付保条件であり、受注者が受注者の判断でこれ以上の付保条件で工事関係保険を付保することを妨げるものでない。ただし、当該付保条件についても発注者が指示したものとみなす。

~~イ 建物の建築工事の受注者は、分離発注される当該建物の付帯設備工事の受注者と協議の上、建築工事の受注者が保険契約者となり、付帯設備工事の受注者を被保険者に加え、一括して建設工事保険契約を締結することも可能である。~~

ウ 受注者が工事関係保険契約を締結したときは、遅滞なく、その保険証券を発注者に提示すること。ただし、総括契約方式による付保の場合は、保険会社の引受証明を発注者に提示すること。

エ 工事関係保険契約締結後に設計変更等により工事期間又は請負代金額に変更を生じた場合などには、速やかに、付保条件について変更の手続をとること。

7 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について

- (1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構が発注する建設工事（以下「発注工事」という）において、暴力団員、暴力団員準構成員又は暴力団関係業者（以下「暴力団員等」という）による不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合には、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- (3) 発注工事において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

8 その他

(1) 工事実績情報サービス（CORINS）への登録

この工事の受注者は、工事契約内容及び施工内容について契約締結後10日以内に、登録内容に変更があったときは登録内容に変更が生じた日から10日以内に、完成引渡しについて完成引渡し後10日以内にそれぞれの情報を財団法人日本建設情報総合センターの工事実績情報サービス（CORINS）への登録すること。

(2) 公共事業労務費調査への協力

毎年定期的実施される公共事業労務費調査への協力を依頼することがあるので、労働基準法第108条による賃金台帳を整備しておくこと。

なお、賃金台帳の整備にあたっては、全国建設業協会刊「建設現場の賃金管理の手引き」によること。

(3) 建設業退職金共済制度について

- ① 建設業退職金共済組合に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。
- ② 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- ③ 掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後原則1ヶ月以内（電子申請方式による場合にあっては、工事請負契約締結後原則40日以内）に、発注者に提出すること。

~~(4) 工事成績評定について~~

~~この工事は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成12年法律第127号）及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」（令和元年10月18日閣議決定）に基づき、文部科学省が定めた工事成績評定要領（平成20年1月17日付け19文科施第370号）による工事成績評定の対象工事である。~~

~~(5) ワンデーレスポンスの実施について~~

~~本工事はワンデーレスポンスの実施対象工事である。~~

- ④ ~~ワンデーレスポンスとは、発注者からの質問、協議に対して、発注者は、基本的に「その日のうちに」回答するよう対応することである。なお、即日回答が困難な場合に、いつま~~

~~でに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうちに」することを含むものとする。~~

~~② 受注者は、実施工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議を行うこと。~~

~~③ 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。~~

(6) 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と協議の上定める。

② 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

(7) 現場代理人の工事現場における常駐の緩和について

① 基準第10第3項に規定する現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないとは、以下のものとする。

ア 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間。）。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と協議の上、定める。

イ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、発注者に通知した日とする。

ウ 工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。

エ 工事現場において作業等が行われていない期間。

② 基準第10第3項に規定する発注者との連絡体制が確保されるとは、発注者又は監督職員と携帯電話等で常に連絡が取られること、かつ、発注者又は監督職員が求めたときは、工事現場に速やかに向かう等の対応が取られることとする。

③ その他請負契約の締結後、監督職員と協議の上、現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間を定める。

(8) 建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者及び監理技術者補佐の工事における取扱いについて

本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）の配置を認めない。

~~① 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特定監理技術者」という。）の配置を行う場合は以下のア～ウの要件を全て満たさなければならない。~~

~~ア 建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）を専任で配置すること。~~

~~イ 監理技術者補佐は、一級施工管理技士補又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定品目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。~~

~~ウ 監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。~~

~~エ 同一の特定監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含ま同時に2件までとする。（ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される~~

~~場合に限る)については、これら複数の工事を一の工事とみなす)~~

~~オ 特例監理技術者が兼務できる工事は〇〇地域内(例:〇〇市、〇〇市及び〇〇町)の工事でなければならない。~~

~~カ 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立合等の職務を適正に遂行しなければならない。~~

~~キ 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。~~

~~ク 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。~~

~~② 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する事となる場合、前項ア～クの事項について確認できる書類を提出すること。~~

~~③ 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORINS)への登録を行うこと。~~

~~(9) 特別重点調査を受けた者との契約について~~

~~「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」(平成21年3月31日大臣官房文教施設企画部長通知)に基づく特別重点調査を受けた者との契約については、その契約の保証については請負代金の10分の3以上とし、前払金の割合については、請負代金額の10分の2以内とする。ただし、工事が進捗した場合の中間前払金及び部分払の請求を妨げるものではない。~~

(10) 引渡し後点検について

受注者は、完成引渡し後1年経過を目途に、施設の不具合の有無等について点検を行うものとする。

(11) 設計図書の取扱い

本工事の設計図書の取扱いは以下によるものとする。

- ① 図書の取扱い、保管は、善良なる管理者の注意義務を負うことに同意すること。
- ② 目的以外の使用は禁止とすること。
- ③ 図書を複写する場合、その部数は必要最低限とし、複写した図書は用済み後責任を持って確実に処分すること。

(12) デジタル工事写真の小黑板情報電子化について

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入及び工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事で受注者がデジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得た上でデジタル工事写真の小黑板情報電子化対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。対象工事では、以下の①から③の全てを実施することとする。

なお、本項に規定していない事項は「工事写真撮影要領(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官)」に準ずる。

① 必要な機器・ソフトウェア等の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)については、「工事写真撮影要領(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官)」の「2.1.2 形状、寸法、仕様等の確認方法2.」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認機能(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、対象工事での使用機器について提示するものとする。

② デジタル工事写真における小黑板情報の電子的記入

受注者は、使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黑板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黑板情報の電子的記入を行う項目は、「工事写真

撮影要領（文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官）」の「2.1.2形状、寸法、仕様等の確認方法 2.」による。

なお、対象工事において、「小黑板情報電子化」と「小黑板を被写体に添えての撮影（従来の方法）」を併用することは差し支えない（例えば、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、使用機器の利用が困難な工種が想定される）。

③ 小黑板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、②に示す小黑板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黑板情報電子化写真」という。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL (http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟他改修機械設備工事

図面番号	図面名称	縮尺(A3)	図面番号	図面名称	縮尺(A3)	図面番号	図面名称	縮尺(A3)	図面番号	図面名称	縮尺(A3)
M-0-1	図面リスト	—	M-3-2	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(3)(改修)	—	M-101	国際交流棟 空調設備 機器表(1)(撤去)	—	M-135	国際交流棟 自動制御設備 3階平面図(撤去)	1/400
M-0-2	案内図・配置図	1/1000	M-3-3	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(4)(改修)	—	M-102	国際交流棟 空調設備 機器表(2)(撤去)	—	M-136	国際交流棟 自動制御設備 4~R階平面図(撤去)	1/400
特-0-1	特記仕様書(1)	—	M-3-4	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(5)(改修)	—	M-103	国際交流棟 空調設備 機器表(3)(撤去)	—	M-137	宿泊A棟 空調設備 機器表(撤去)	—
特-0-2	特記仕様書(2)	—	M-3-5	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(6)(改修)	—	M-104	国際交流棟 空調設備 機器表(4)(撤去)	—	M-138	宿泊A棟 空調設備 B1階機械室詳細図(撤去)	—
特-0-3	工事区分表	—	M-3-6	国際交流棟 自動制御設備 地階平面図(改修)	1/400	M-105	国際交流棟 空調設備 機器表(5)(撤去)	—	M-139	宿泊A棟 空調設備 冷却塔廻り配管詳細図(撤去)	—
M-0-3	国際交流棟 空調設備 機器表(1)(改修)	—	M-3-7	国際交流棟 自動制御設備 1階平面図(改修)	1/400	M-106	国際交流棟 空調設備 ダクト系統図(1)(撤去)	—	M-140	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(1)(撤去)	—
M-0-4	国際交流棟 空調設備 機器表(2)(改修)	—	M-3-8	国際交流棟 自動制御設備 2階平面図(改修)	1/400	M-107	国際交流棟 空調設備 ダクト系統図(2)(撤去)	—	M-141	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(2)(撤去)	—
M-0-5	国際交流棟 空調設備 機器表(3)(改修)	—	M-3-9	国際交流棟 自動制御設備 3階平面図(改修)	1/400	M-108	国際交流棟 空調設備 配管系統図(1)(撤去)	—	M-142	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(3)(撤去)	—
M-0-6	国際交流棟 空調設備 機器表(4)(改修)	—	M-4-0	国際交流棟 自動制御設備 4~R階平面図(改修)	1/400	M-109	国際交流棟 空調設備 配管系統図(2)(撤去)	—	M-143	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(4)(撤去)	—
M-0-7	国際交流棟 空調設備 機器表(5)(改修)	—	M-4-1	宿泊A棟 空調設備 機器表(改修)	—	M-110	国際交流棟 空調設備 地下1階ダクト平面図(撤去)	1/400	M-144	宿泊A棟 自動制御設備 中央監視システム図(撤去)	—
M-0-8	国際交流棟 空調設備 ダクト系統図(1)(改修)	—	M-4-2	宿泊A棟 空調設備 B1階機械室詳細図(改修)	—	M-111	国際交流棟 空調設備 2階ダクト平面図(撤去)	1/400	M-145	宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(1)(撤去)	—
M-0-9	国際交流棟 空調設備 ダクト系統図(2)(改修)	—	M-4-3	宿泊A棟 空調設備 冷却塔廻り配管詳細図(改修)	—	M-112	国際交流棟 空調設備 3階ダクト平面図(撤去)	1/400	M-146	宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(2)(撤去)	—
M-1-0	国際交流棟 空調設備 配管系統図(1)(改修)	—	M-4-4	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(1)(改修)	—	M-113	国際交流棟 空調設備 地下1階配管平面図(撤去)	1/400	M-147	宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(3)(撤去)	—
M-1-1	国際交流棟 空調設備 配管系統図(2)(改修)	—	M-4-5	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(2)(改修)	—	M-114	国際交流棟 空調設備 1階配管平面図(撤去)	1/400	M-148	宿泊A棟 自動制御設備 地階・1階平面図(撤去)	1/400
M-1-2	国際交流棟 空調設備 地下1階ダクト平面図(改修)	1/400	M-4-6	宿泊A棟 自動制御設備 計装図(3)(改修)	—	M-115	国際交流棟 空調設備 2階配管平面図(撤去)	1/400	M-149	宿泊A棟 自動制御設備 2階~4階平面図(撤去)	1/400
M-1-3	国際交流棟 空調設備 2階ダクト平面図(改修)	1/400	M-4-7	宿泊A棟 自動制御設備 中央監視システム図(改修)	—	M-116	国際交流棟 空調設備 3階配管平面図(撤去)	1/400	M-150	宿泊A棟 自動制御設備 5階・6階平面図(撤去)	1/400
M-1-4	国際交流棟 空調設備 3階ダクト平面図(改修)	1/400	M-4-8	宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(1)(改修)	—	M-117	国際交流棟 空調設備 地下1階機械室配管平面詳細図(撤去)	1/100	M-151	宿泊A棟 自動制御設備 7階・R階平面図(撤去)	1/400
M-1-5	国際交流棟 空調設備 地下1階配管平面図(改修)	1/400	M-4-9	宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(2)(改修)	—	M-118	国際交流棟 空調設備 地下1階機械室ダクト平面詳細図(撤去)	1/200	P-101	国際交流棟 給排水衛生設備 器具表(撤去)	—
M-1-6	国際交流棟 空調設備 1階配管平面図(改修)	1/400	M-5-0	宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(3)(改修)	—	M-119	国際交流棟 空調設備 空調機械室(1)他ダクト・配管詳細図(撤去)	1/200	P-102	国際交流棟 給排水衛生設備 配管系統図(撤去)	—
M-1-7	国際交流棟 空調設備 2階配管平面図(改修)	1/400	M-5-1	宿泊A棟 自動制御設備 地階・1階平面図(改修)	1/400	M-120	国際交流棟 空調設備 空調機械室(2)ダクト・配管詳細図(撤去)	1/100	P-103	国際交流棟 給排水衛生設備 ビット・B1・1階・外構配管平面図(撤去)	1/400
M-1-8	国際交流棟 空調設備 3階配管平面図(改修)	1/400	M-5-2	宿泊A棟 自動制御設備 2階~4階平面図(改修)	1/400	M-121	国際交流棟 空調設備 ミーティングルーム(大)ファンルームダクト・配管詳細図(撤去)	1/100	P-104	国際交流棟 給排水衛生設備 1階・外構配管平面図(撤去)	1/400
M-1-9	国際交流棟 空調設備 地下1階機械室配管平面詳細図(改修)	1/100	M-5-3	宿泊A棟 自動制御設備 5階・6階平面図(改修)	1/400	M-122	国際交流棟 空調設備 3階クーリングタワー置場詳細図(撤去)	1/100	P-105	国際交流棟 給排水衛生設備 2階配管平面図(撤去)	1/400
M-2-0	国際交流棟 空調設備 地下1階機械室ダクト平面詳細図(改修)	1/200	M-5-4	宿泊A棟 自動制御設備 7階・R階平面図(改修)	1/400	M-123	国際交流棟 自動制御設備 計装図(1)(撤去)	—	P-106	国際交流棟 給排水衛生設備 3階配管平面図(撤去)	1/400
M-2-1	国際交流棟 空調設備 空調機械室(1)他ダクト・配管詳細図(改修)	1/200	P-0-1	国際交流棟 給排水衛生設備 器具表(改修)	—	M-124	国際交流棟 自動制御設備 計装図(2)(撤去)	—	P-107	国際交流棟 給排水衛生設備 9階・PH1・2階配管平面図(撤去)	1/400
M-2-2	国際交流棟 空調設備 空調機械室(2)ダクト・配管詳細図(改修)	1/100	P-0-2	国際交流棟 給排水衛生設備 配管系統図(改修)	—	M-125	国際交流棟 自動制御設備 計装図(3)(撤去)	—			
M-2-3	国際交流棟 空調設備 ミーティングルーム(大)ファンルームダクト・配管詳細図(改修)	1/100	P-0-3	国際交流棟 給排水衛生設備 ビット・B1・1階・外構配管平面図(改修)	1/400	M-126	国際交流棟 自動制御設備 中央監視システム図(撤去)	—			
M-2-4	国際交流棟 空調設備 3階クーリングタワー置場詳細図(改修)	1/100	P-0-4	国際交流棟 給排水衛生設備 1階・外構配管平面図(改修)	1/400	M-127	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(1)(撤去)	—			
M-2-5	国際交流棟 自動制御設備 計装図(1)(改修)	—	P-0-5	国際交流棟 給排水衛生設備 2階配管平面図(改修)	1/400	M-128	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(2)(撤去)	—			
M-2-6	国際交流棟 自動制御設備 計装図(2)(改修)	—	P-0-6	国際交流棟 給排水衛生設備 3階配管平面図(改修)	1/400	M-129	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(3)(撤去)	—			
M-2-7	国際交流棟 自動制御設備 計装図(3)(改修)	—	P-0-7	国際交流棟 給排水衛生設備 9階・PH1・2階配管平面図(改修)	1/400	M-130	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(4)(撤去)	—			
M-2-8	国際交流棟 自動制御設備 計装図(4)(改修)	—	P-0-8	国際交流棟 給排水衛生設備 便所詳細図(1)(改修)	1/100	M-131	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(5)(撤去)	—			
M-2-9	国際交流棟 自動制御設備 中央監視システム図(改修)	—	P-0-9	国際交流棟 給排水衛生設備 便所詳細図(2)・ユビコーナ配管図(改修)	1/100	M-132	国際交流棟 自動制御設備 地階平面図(撤去)	—			
M-3-0	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(1)(改修)	—	P-1-0	国際交流棟 給排水衛生設備 宿泊室詳細図(1)(改修)	1/60	M-133	国際交流棟 自動制御設備 1階平面図(撤去)	—			
M-3-1	国際交流棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(2)(改修)	—				M-134	国際交流棟 自動制御設備 2階平面図(撤去)	—			

【本図面は概要図です】
全ての図面は、持参頂く未使用CD-Rと引換えにて、PDFデータコピー済CD-Rをご提示致します。
ケースは持参願います。

【数量書】
図面と一緒に提供します。

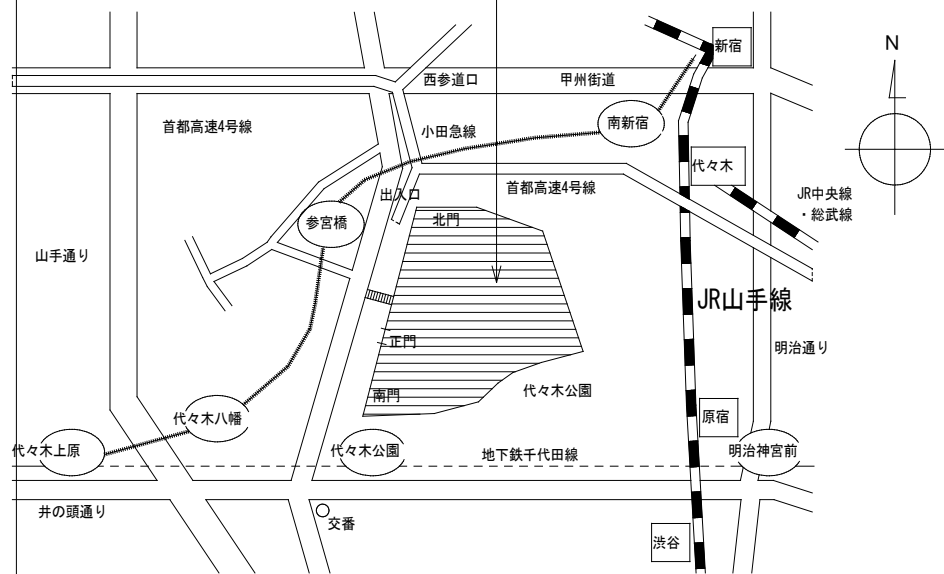
【引換開始日時】
10月6日 13:00より

【引換場所】
国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟1階施設管理室

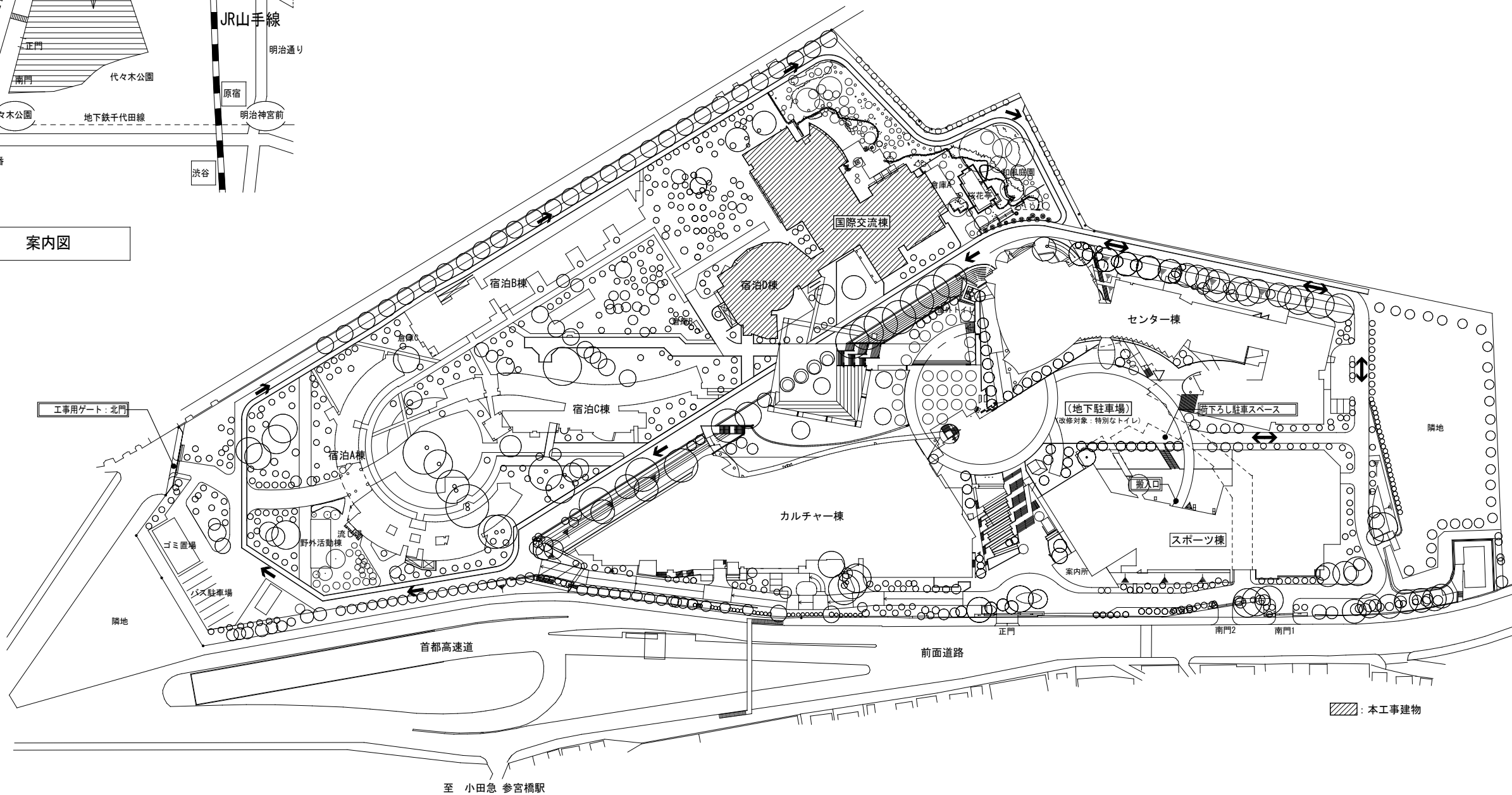
特記事項	課長	課長補佐	係長	
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
	業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改修			

<p>● 空気調和設備</p> <p>● 設計温湿度</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">外 気</td> <td colspan="4">屋 内</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">一般系統</td> <td colspan="2">一般系統</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>温度</td> <td>湿度</td> <td>温度</td> <td>湿度</td> <td>温度</td> <td>湿度</td> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>34.8℃</td> <td>58.0%</td> <td>28.0℃</td> <td>成行</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>-1.8℃</td> <td>41.7%</td> <td>22.0℃</td> <td>成行</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>● 鋼板製煙道 (第3編1.1.3) [第3編1.1.1]</p> <p>● ダクト (第3編1.14.1 ~3) [第3編1.2.1]</p> <p>● チャンバー (第3編1.14.4) [第3編1.2.1]</p> <p>● ダンパー (第3編1.15.6 ~14) [第3編1.3.1]</p> <p>● 配管材料 (第2編2.1.1 ~2) [第2編2.1.1] <第2編2.1.1></p> <p>● 弁類 (第2編2.2.1 ~6) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 油面制御装置 (第2編2.3.5)</p> <p>● 保温及び消音内貼 (第2編3.1.1 ~2) [第2編3.1.1] [第2編3.1.3]</p>		外 気		屋 内					一般系統		一般系統					温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度	夏季	34.8℃	58.0%	28.0℃	成行			冬季	-1.8℃	41.7%	22.0℃	成行			<p>○ 排烟設備</p> <p>○ ダクト (第3編1.14.1) [第3編1.2.1]</p> <p>○ 排烟口の形式</p> <p>○ 排烟口開放及び復帰方式</p> <p>○ 排烟風量測定</p> <p>● システム構成その他</p> <p>● 電気計装用配線 (第4編1.5.1) [第4編1.2.1]</p> <p>● 自動洗浄装置及びその組み込み小便器</p> <p>● 自動水栓の電源種別 (第5編1.1.7) [第5編1.1.1]</p> <p>○ 衛生器具ユニット (第5編1.1.3) [第5編1.1.1]</p> <p>● 配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 量水器 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 量水器樹 (第5編1.8.4) [第5編1.1.1]</p> <p>● 弁類 (第2編2.2.1 ~6) [第2編2.2.1]</p> <p>○ 水栓柱 (第2編2.2.23) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 管の地中埋設深さ (第2編2.7.2) [第2編2.5.2]</p> <p>○ 建築物導入部</p> <p>○ 引込納付金等</p> <p>● 給水装置</p>	<p>○ 垂鉛鉄板 ○ 普通鋼板 (厚1.6mm)</p> <p>○ パネル形 (○天井取付 ○壁取付)</p> <p>○ スリット形 (○天井取付 ○壁取付)</p> <p>○ ダンパー形 (○天井内取付 ○)</p> <p>○ 電気式 (遠隔操作 ○要 ○不要)</p> <p>建築物定期検査業務基準書 2016年版 ((一財)日本建築設備・昇降機センター)の排烟風量の検査方法に準じる。</p> <p>別図による。</p> <p>屋外・屋内露出の電線は、図面に特記がなければ金属管配線とする。天井内隠への配線は、図面に特記がなければケーブル配線とする。配線及びケーブルについてはエコマテリアル仕様とする。公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事) (統一基準)による。</p> <p>○ 個別感知フラッシュ方式 ()</p> <p>● 図示による。</p> <p>○ A C電源 ○ 自己発電 ○</p> <p>● 図示による。</p> <p>○ 図示による。</p> <p>配管材料は (● 下記による。 ○ 図示による。)</p> <p>(1) 一般配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-VA)</p> <p>(2) 地中埋設配管 ●塩ビライニング鋼管 (SGP-UD) (厨房・浴室)</p> <p>(3) 水道直結配管 ○引き込みは水道事業者の指定により、量水器以降の地中埋設配管は (○) とし、他の部分は (1) による。</p> <p>○ 親ノター (○現地表示式 (直読式) ○遠隔表示式 (○電文式 ○nノ式)) (○貸与品 ○)</p> <p>○ 子ノター (○現地表示式 (直読式) ○遠隔表示式 (○電文式 ○nノ式)) (○買取り ○)</p> <p>○ 水道事業者指定品 (○ 貸与品 ○ 買取り) ○標準図MC形</p> <p>● 図面に特記なき場合の耐圧は、5K とする。</p> <p>● ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。</p> <p>○ 水道直結部分の耐圧は、10K とする。</p> <p>○</p> <p>○ 親メーター (○実測式 ○バルス式) (○貸与品 ○既設品)</p> <p>○ 子メーター (○実測式 ○バルス式) (○買取り ○)</p> <p>○ 本工事 (図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 (○無 ○有)</p> <p>○ 一般事項 (第11編1.1.1 ~3)</p> <p>○ 機材 (第11編2.1.1 ~3)</p> <p>○ 施工 (第11編2.2.1 ~2.3.1)</p>	<p>● 配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1] <第2編2.1.1></p> <p>○ 台所流し等の排水管</p> <p>○ 滴水試験継手</p> <p>○ 放流納付金等</p> <p>● 給湯設備</p> <p>● 配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1]</p> <p>● 弁類 (第2編2.2.1 ~6) [第2編2.2.1]</p> <p>● 保温 (第2編3.1.5) [第2編3.1.3]</p> <p>○ 消火設備</p> <p>○ 配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 屋内消火栓種別 (第5編1.5.2) [第5編1.2.1]</p> <p>○ 屋内消火栓開閉弁 (第5編1.5.2) [第5編1.2.1]</p> <p>○ 地中埋設配管の接合</p> <p>○ 保温 (第2編3.1.5) [第2編3.1.3]</p> <p>○ 不活性ガス消火設備 (第5編1.5.6) [第5編1.2.2]</p> <p>○ 連結送水管設備 (第5編1.5.9)</p> <p>○ 配管材料 (第6編2.1.1) [第6編2.1.1] [第6編3.1.1]</p> <p>○ メーター (第6編2.1.7) [第6編2.1.1]</p> <p>○ ガス漏れ警報器 (第6編2.1.3) [第6編2.1.1]</p> <p>○ 医療ガス設備工事</p>	<p>配管材料は (● 下記による。 ○ 図示による。)</p> <p>(1) 屋内 汚水管 ●排水用塩ビライニング鋼管 雑排水管 ●配管用炭素鋼鋼管 (白) 通気管 ●配管用炭素鋼鋼管 (白) ポンプアップ管 ○ 第一樹まで ○ 樹間 ○</p> <p>(2) 屋外</p> <p>○ 図示による。</p> <p>図示の位置に取り付ける。</p> <p>○ 要 (本工事 () ○ 別途) ○ 不要</p> <p>配管材料は (● 下記による。 ○ 図示による。)</p> <p>● ステンレス鋼管 (メカニカル継手)</p> <p>● 図示による。(特記なき場合の耐圧は、5K とする。)</p> <p>● ステンレス鋼管に取り付ける弁類は、ステンレス製とする。</p> <p>配管材料は (○ 下記による。 ○ 図示による。)</p> <p>(1) 屋内消火栓 一般 ○ 地中 ○ (2) 連結送水管 一般 ○ 地中 ○ (3)</p> <p>○ 広範囲型2号消火栓 ○ 易操作性1号消火栓 ○ 1号消火栓 ○ 2号消火栓</p> <p>○ 10K</p> <p>外面被覆鋼管の呼び径100A以下はねじ接合とする。</p> <p>○ 屋外露出部分 ○有 (○e2・(ハ)・Ⅶ ○) ○無</p> <p>別図による。</p> <p>別図による。</p> <p>配管材料は (○ 下記による。 ○ 図示による。)</p> <p>○ 都市ガス 一般ガス導管事業者の供給規定による。</p> <p>○ 液化石油ガス</p> <p>○ 親メーター (○実測式 ○バルス式) (○貸与品 ○既設品)</p> <p>○ 子メーター (○実測式 ○バルス式) (○買取り ○)</p> <p>○ 本工事 (図示による) ○ 別途工事 外部警報端子 (○無 ○有)</p> <p>1) ガスの種別は、下記による。</p> <p>○ 酸素 ○ 亜酸化窒素 (笑気) ○ 治療用空気 ○ 二酸化炭素</p> <p>○ 吸引 (○ 水封式 ○ 油回転式) ○ 麻醉ガス排除 (接ガス)</p> <p>○ 圧縮空気 (○ 治療用 ○ 手術器械駆動用)</p> <p>○ 手術器械駆動用窒素</p>	<p>○ 特殊ガス等設備工事</p> <p>○ 一般事項 <第5編1.1.1 ~2></p> <p>○ 機材 <第5編2.1.1 ~2.4.3></p> <p>○ 施工 <第5編3.1.1 ~3.2.8></p> <p>○ システム構成その他</p> <p>○ 配管材料 (第2編2.1.2) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 量水器 (第2編2.2.16) [第2編2.1.1]</p> <p>○ 弁類 (第5編1.8.1) [第5編1.1.1]</p> <p>○ 事前調査 (第7編1.2.1)</p> <p>○ 掘削 (第7編2.1.1) (第7編3.1.1)</p> <p>○ 試験 (第7編3.1.4)</p> <p>● 撤去工事</p> <p>● 撤去内容 [第1編4.1.1 ~4.2.4]</p> <p>● 発生材の処理等 [第1編5.1.1 ~2]</p>	<p>1) ガスの種別は、下記による。</p> <p>○ 窒素ガス (○高純度 ○一般) ○ヘリウムガス (○高純度 ○一般)</p> <p>○ 水素ガス (○高純度 ○一般) ○ 酸素ガス (一般)</p> <p>○ アルゴンガス (○高純度 ○一般) ○ 炭酸ガス (一般)</p> <p>○ 圧縮空気 (○高純度 ○一般) ○ 圧縮空気 (空気圧縮機)</p> <p>別図による</p> <p>配管材料は (○ 下記による。 ○ 図示による。)</p> <p>(1) 一般配管 ○</p> <p>(2) 集水管 ○</p> <p>○ 現地表示式 (直読式) ○ 遠隔表示式 (バルス式)</p> <p>○ 図面に特記なき場合の耐圧は、5K とする。</p> <p>下記の項目について事前調査を行う。</p> <p>○ 掘削工法は下記による。</p> <p>○ バーカッション式</p> <p>○ ローターリー</p> <p>○ ダウンザホールハンマ</p> <p>○ 回転振動式</p> <p>○ ローターリーバーカッション式</p> <p>地中熱交換器挿入完了後の水圧試験は下記による。</p> <p>● 改修後に使用しない既設開口孔埋め・補修は本工事とし、タッチアップ等の仕上げは別途建築工事とする。</p> <p>● アスベスト撤去処分は関係法令等に基づき適切に処理すること。</p> <p>● アスベストの事前調査及び届出等は全て本工事にて行うこと。</p> <p>● 図示による。</p> <p>発生材の処理は、下記による</p> <p>(1) 引渡しを要するもの</p> <p>1) 品 名 金属くず、陶磁器くず、廃プラスチック類</p> <p>2) 引渡し先 任意による (産業廃棄物運搬許可免許を有すること)</p> <p>3) 集積場所 任意による (材質により中間処分、最終処分が可能であること)</p> <p>4) 集積方法 任意による</p> <p>(2) 特別管理産業廃棄物</p> <p>1) 品 名 2) 処理方法</p> <p>(3) 現場において再利用するもの</p> <p>1) 品 名</p> <p>2) 使用場所</p> <p>(4) 再生資源化するもの</p> <p>1) 品 名</p> <p>(5) その他の発生材</p> <p>1) 品 名 : 全発生材 2) 処理方法 : 関係法令に従い適切に処理</p>
		外 気		屋 内																																					
	一般系統		一般系統																																						
	温度	湿度	温度	湿度	温度	湿度																																			
夏季	34.8℃	58.0%	28.0℃	成行																																					
冬季	-1.8℃	41.7%	22.0℃	成行																																					
特記事項				<p>課 長</p> <p>課長補佐</p> <p>係 長</p> <p>担 当</p> <p>国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事</p> <p>特記仕様書(2)</p> <p>縮 尺 - (A3)</p> <p>独立行政法人 国立青少年教育振興機構</p> <p>業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター棟他機能改善整備設計業務(設備)</p> <p>株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬</p>	特-02																																				

(工事場所) 国立オリンピック記念青少年総合センター構内
 地名地番: 東京都渋谷区代々木神園町345番1他
 住居表示: 東京都渋谷区代々木神園町3番1号



案内図

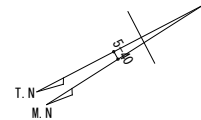


国立オリンピック記念青少年総合センター 全体配置図

- 【凡 例】
 [] : 仮設計画内容を示す
 → : 工事車両動線 (一方通行) ↔ : 工事車両動線 (対面通行)
- 【特記事項】
 1. 工事用ゲートは北門とする。 ※パネルキャスターゲート (W5.4m×H2m) はセンター棟改修工事の施工者が設置する
 2. 構内は搬出入の車両のみ入構可とする。(但し、構内有料駐車場は台数制限にて調整可) 当該棟搬入口付近より搬入を計画する。搬入利用時間は早朝～8:30までを基本とする
 3. 本工事は2区順次工事とするため、工事進行に伴い適宜調整を行う他、棟内運用状況、本棟別工事、及び他棟工事の状況より柔軟な対応があることを前提とする
 4. 外部足場 (任意仮設) は入札前に建物形状・地盤形状を現地確認の上、安全性に十分留意した計画を行うこと。また、足場には利用者及び職員が近づかないよう、仮囲いを設置すること
 【区分け】
 1. 1工区を地階とする。 2工区を1階とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				案内図・配置図
				縮尺 1:1000 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-02
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



機器番号	機器名称	機器仕様	動力			台数	設置場所	操作方法				非常電源	備考
			φ-V	kW	起動			手元	遠方	運転	故障		
RA-K-2	水冷式チラー	型式: 水冷式チラー 冷却能力: 620 kW (175 USRT) 冷水量: 1,777 l/min (12.0℃-7.0℃) 冷却水量: 2,130 l/min (32.0℃-37.5℃) 補助動力:	3-400	120.3	L-S	1	B1F 機械室	○	○	○	○		基礎は標準基礎とする。 冷水ポンプ、冷却水ポンプ発停時の遅延タイマーを設ける。 遠方発停・監視用の端子を設ける。
CT-K-2	冷却塔	型式: 角型クロスフロー (水冷式チラー用) 冷却能力: 774 kW 冷却水量: 2,130 l/min (37.5℃-32.0℃) 外気条件: 27.0℃WB 送風機: 騒音値 70 dB(A) 以下 スプリング防振架台付 水平震度1.5G	3-200	3.7x2	L-S	1	クーリングタワー置場						塔体の高さが1.5m以上の場合はタラップを設ける。 騒音値は「日本冷却塔工業会基準」による。(水平測定点) 組立ボルト、ナット類はSUS製、又は溶融亜鉛メッキとする。
PCD-K-2	冷却水ポンプ	型式: 片吸込渦巻ポンプ 200 x 2,150 l/min x 20 m (4極)	3-200	11	人-Δ	1	B1F 機械室						防振基礎とする
PCH-K-1	冷温水1次ポンプ	型式: 片吸込渦巻ポンプ 150 x 1,700 l/min x 15 m (4極)	3-200	15	人-Δ	2	B1F 機械室						防振基礎とする フート弁不用
PCH-K-2	冷温水2次ポンプ (中層棟用)	型式: 片吸込渦巻ポンプ 125 x 1,180 l/min x 33 m (4極)	3-200	11	人-Δ	2	B1F 機械室						防振基礎とする フート弁不用
PCH-K-3	冷温水2次ポンプ (国際交流館室宿泊棟用)	型式: 片吸込渦巻ポンプ 125 x 1,150 l/min x 25 m (4極)	3-200	11	人-Δ	3	B1F 機械室						防振基礎とする フート弁不用
PSD-K-1	遠水ポンプ	型式: 片吸込渦巻ポンプ 50 x 240 l/min x 22 m (4極) 流体温度=95℃	3-200	2.2	L-S	2	B1F 機械室						防振基礎とする フート弁不用 自動交互運転とする
HE-K-1	熱交換器	型式: 蒸気-水熱交換器シェル&チューブ型 交換熱量: 1,110 kW 温水量: 3,180 l/min (50℃-55℃) 最高使用水頭: 50m 損失水頭: 2.5mH2O 蒸気消費量: 1,850 kg/h (2.0 kgf/cm2) 水室部: 亜鉛アルミニウム合金溶射				2	B1F 機械室						
THW-K-1	遠水タンク	ステンレス鋼板製 材質:SUS444 補強:SUS304 有効容量: 7,000 l 外形寸法: 2,800 x 2,000 x 2,000 H 板厚: 蓋板 4 x 側板 6 x 底板 8mm				1	B1F 機械室						水平震度0.6G 架台1.3m付

*1 RA-G-1, 2 備考

- ・ケーシング形以外の保温外装はアルミニウム板とする。
- ・機材の試験は工場で実施する。

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			台数	設置場所	操作方法				非常電源	備考
			φ-V	kW	起動			手元	遠方	運転	故障		
TST-K-1	蒸気発生器	ステンレス(SUS444)クラッド製 蒸気発生量: 390 kg/h 蒸気圧: 1次側 8 kg/cm2 2次側 1 kg/cm2 外形寸法: 1,200 φ x 1,500 H (縦型) 板厚: 側板、鏡板 8mm				1	B1F 機械室						水平震度0.6G
TFT-K-1	フラッシュタンク	STPG38(SCH40)製 蒸気圧: 8 kg/cm2 外形寸法: 125 φ x 1,200 H				1	B1F 機械室						架台H≒1,000
HCH-K-1	冷温水1次往ヘッダー	SGP製 外形寸法: 350 φ x 5,900 l 最高使用圧力 40mH2O タッピング: 250x1, 200x3, 150x4, 125x3				1	B1F 機械室						架台H≒1,000
HCH-K-2	冷温水2次往ヘッダー (中層棟用)	SGP製 外形寸法: 300 φ x 2,800 l 最高使用圧力 40mH2O タッピング: 200x1, 125x1				1	B1F 機械室						架台H≒1,000
HCH-K-3	冷温水2次往ヘッダー (国際交流館室宿泊棟用)	SGP製 外形寸法: 300 φ x 4,200 l 最高使用圧力 40mH2O タッピング: 200x1, 150x6, 100x1				1	B1F 機械室						
HCH-K-4	冷温水1次還ヘッダー (国際交流館室宿泊棟用) +中層棟用)	SGP製 外形寸法: 300 φ x 4,200 l 最高使用圧力 40mH2O タッピング: 250x2, 200x4, 65x1				1	B1F 機械室						架台H≒1,000
KSSS-K-1	蒸気ヘッダー(高圧)	STPG38製(SCH40) 蒸気圧: 8 kg/cm2 外形寸法: 250 φ x 2,600 l タッピング: 125x1, 100x3, 50x1				1	B1F 機械室						架台H≒1,000
KSS-K-1	蒸気ヘッダー(中圧)	STPG38製(SCH40) 蒸気圧: 2 kg/cm2 外形寸法: 350 φ x 2,900 l タッピング: 125x1, 150x3, 100x1, 32x1				1	B1F 機械室						架台H≒1,000
TE-K-1	膨張タンク	開放式鋼板製(TE=1000) 容量: 1,000 l 外形寸法: 1,000 x 1,000 x 1,100 H 亜鉛・アルミニウム合金溶射				1	個室宿泊棟PH1F						水平震度1.5G ブラケット架台付
TC-K-1	冷却水処理装置	薬液注入装置(1槽タイプ) 薬液タンク100l(PCV製)、注入ポンプ2台自動交互運転 薬液用耐圧ホース 5m x 2本	3-200	0.1x2	L-S	2	クーリングタワー置場						
HAI-K-1	エア抜きヘッダー	外形寸法 100 φ x 1,700 L				2	B1F 機械室						架台H≒1,000
HAI-K-2	エア抜きヘッダー	外形寸法 100 φ x 600 L				2	B1F 機械室						架台H≒1,000

注1) 改修範囲を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空気調和設備 機器表(1)(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-03
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬				

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			設置場所	操作方法				非常電源	備考	
			φ-V	kW	起動		回数	手元	遠方	運転			故障
ACU-K-1	空調機	型式： 整型エアハンドリングユニット(床置形) (国際情報交換 送風機： 29.030 m3/H x 機外 98 mmH2O 情報コーナー系統) 冷房能力： 187.000 kcal/h 暖房能力： 63.600 kcal/h 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 623 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 28.2 °CDB 21.2 °CWB 出口： 15.5 °CDB 14.5 °CWB (冬) 入口： 15.8 °CDB 9.4 °CWB 出口： 29.2 °CDB 16.5 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 60 kg/h	3-200	15	人-Δ	1	B1F 機械室						*1
AF-K-1	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=29.030m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1							*2
ACU-K-2	空調機	型式： 整型エアハンドリングユニット(床置形) (レセプションホール 送風機： 7.070 m3/H x 機外 490 Pa 系統) 冷房能力： 56.7 kw 暖房能力： 28.0 kw 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 116 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 28.5 °CDB 24.9 °CWB 出口： 15.3 °CDB 14.2 °CWB (冬) 入口： 16.3 °CDB 9.3 °CWB 出口： 27.8 °CDB 16.0 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 11.2 kg/h	3-200	3.7	L-S	3	空調機室-1						*1
AF-K-2	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=8.720m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				3							*2
ACU-K-3	空調機	型式： 整型エアハンドリングユニット(床置形) (レセプションホール 送風機： 4.650 m3/H x 機外 54 mmH2O 待合系統) 冷房能力： 22.300 kcal/h 暖房能力： 8.700 kcal/h 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 74 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 27.0 °CDB 19.9 °CWB 出口： 15.6 °CDB 14.6 °CWB (冬) 入口： 19.0 °CDB 12.0 °CWB 出口： 28.2 °CDB 16.1 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 5kg/h	3-200	3.7	L-S	1	空調機室-1						*1
AF-K-3	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=4.650m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1							*2
ACU-K-4	空調機	型式： 横型エアハンドリングユニット(床置形) (国際協力室系統) 送風機： 8.930 m3/H x 機外 570 Pa 冷房能力： 82.5 kw 暖房能力： 46.3 kw 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 169 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 29.3 °CDB 24.8 °CWB 出口： 15.0 °CDB 14.1 °CWB (冬) 入口： 14.3 °CDB 9.0 °CWB 出口： 29.3 °CDB 16.5 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 19.3kg/h	3-200	5.5	L-S	2	空調機室-2						*1
AF-K-4	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=11.080m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				2							*2

- *1 空調機と機共通事項
- 1) 冷水入口温度7℃、温水入口温度55℃
 - 2) 風量調整機構は手動とする。
 - 3) 基礎は標準基礎とする。
 - 4) 機内抵抗は20mmH2O以下とする。(エアフィルター損失は、機外を含む)

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			設置場所	操作方法				非常電源	備考	
			φ-V	kW	起動		回数	手元	遠方	運転			故障
ACU-K-5	空調機	型式： 横型エアハンドリングユニット(床置形) (ラウンジ、送風機： 6.110 m3/H x 機外 660 Pa ホール-1系統) 冷房能力： 43.0 kw 暖房能力： 26.3 kw 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 88 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 27.8 °CDB 20.5 °CWB 出口： 15.6 °CDB 14.3 °CWB (冬) 入口： 17.7 °CDB 11.7 °CWB 出口： 30.0 °CDB 16.3 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 7.5kg/h	3-200	5.5	人-Δ	1	空調機室-2						*1
AF-K-5	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=10.260m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1							*2
ACU-K-6	空調機	型式： 横型エアハンドリングユニット(床置形) (エントランス、送風機： 9.040 m3/H x 機外 660 Pa ホール-2,3系統) 冷房能力： 40.8 kw 暖房能力： 27.8 kw 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 83 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 26.4 °CDB 19.1 °CWB 出口： 15.8 °CDB 14.8 °CWB (冬) 入口： 21.2 °CDB 13.4 °CWB 出口： 30.2 °CDB 16.9 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 2.2kg/h	3-200	11	人-Δ	1	空調機室-3						*1
AF-K-6	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=18.400m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1							*2
ACU-K-7	空調機	型式： 横型エアハンドリングユニット(床置形) (AV機器室、送風機： 2.500 m3/H x 機外 53 mmH2O 同時選択ブース系統) 冷房能力： 29.600 kcal/h 暖房能力： 16.700 kcal/h 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 99 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 33.3 °CDB 26.3 °CWB 出口： 16.2 °CDB 15.2 °CWB (冬) 入口： 0.8 °CDB -3.3 °CWB 出口： 24.0 °CDB 14.5 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 16kg/h	3-200	1.5	L-S	1	空調機室-2						*1
AF-K-7	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=2.500m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1							*2
ACU-K-8	空調機	型式： 整型エアハンドリングユニット(床置形) (個室宿泊棟宿泊室系統) 送風機： 6.050 m3/H x 機外 76 mmH2O 冷房能力： 53.400 kcal/h 暖房能力： 39.100 kcal/h 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 178 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 33.3 °CDB 26.3 °CWB 出口： 19.8 °CDB 18.5 °CWB (冬) 入口： 0.8 °CDB -3.3 °CWB 出口： 22.0 °CDB 13.9 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH2O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 39kg/h	3-200	3.7	L-S	1	B1F 機械室						*1
AF-K-8	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=6.050m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1							*2

- *2 エアフィルター共通事項
- 1) ろ材の予備は100%とする。(パネル形は特共)
 - 2) 差圧計付きとする。(AF-K-1~9, 14はメインフィルター側)
 - 3) 基礎は標準基礎とする。
 - 4) プレフィルターは製造者標準品とする。

注1) 改修範囲を示す。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				国際交流棟 空調調設備 機器表(2)(改修) 縮尺 #VALUE!
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-O4 株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			設置場所	操作方法				非常電源	備考	
			φ-V	kW	起動		手元	遠方	運転	故障			
ACU-K-9	空気調和機	型式： 横型エアハンドリングユニット(床置形) (ミーティングルーム大系統) 送風機： 1,530 m ³ /H x 機外 43 mmH ₂ O 冷房能力： 18,100 kcal/h 暖房能力： 10,600 kcal/h 冷温水コイル： 8列 冷温水量： 60 l/min コイル出入口空気条件 (夏) 入口： 33.3 °CDB 26.3 °CWB 出口： 16.2 °CDB 15.2 °CWB (冬) 入口： 0.8 °CDB -3.3 °CWB 出口： 24.0 °CDB 14.5 °CWB 冷温水損失水頭 3.0mH ₂ O コイル通過風速 2.5m/s 加湿器： 蒸気噴霧式 加湿量 10 kg/h	3-200	0.75	L-S	2	ファンルーム						*1
AF-K-9	エアフィルター	折り込み型中性能フィルター (NBS 65%以上) プレフィルター付 Q=1,530m ³ /H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗1.4mmH ₂ O以下				2							*2
AF-K-10	エアフィルター	パネル形再生式 (FS-K-1用) 風量： 26,660m ³ /H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗1.2mmH ₂ O以下、取付枠共 寸法： 500x500x25t、枚数 12枚				1	B1F機械室						*2
AF-K-11	エアフィルター	パネル形再生式 (FS-K-2用) 風量： 4,100m ³ /H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗1.2mmH ₂ O以下、取付枠共 寸法： 500x500x25t、枚数 4枚				1	B1F機械室						*2
AF-K-12	エアフィルター	パネル形再生式 (FS-K-4用) 風量： 6,500m ³ /H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗1.2mmH ₂ O以下、取付枠共 寸法： 500x500x25t、枚数 6枚				1	空調機室-1						*2
AF-K-13	エアフィルター	パネル形再生式 (FS-K-6用) 風量： 3,600m ³ /H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗1.2mmH ₂ O以下、取付枠共 寸法： 500x500x25t、枚数 3枚				1							*2
FCU-K-1	ファンコイルユニット	FCU-2 天埋ダクト形	1-100			26							*3
FCU-K-2	ファンコイルユニット	FCU-3 天埋ダクト形	1-100			103							*3
FCU-K-3	ファンコイルユニット	FCU-4 天埋ダクト形	1-100			38							*3
FCU-K-4	ファンコイルユニット	FCU-6 天埋ダクト形	1-100			38							*3
FCU-K-5	ファンコイルユニット	FCU-8 天埋ダクト形	1-100			10							*3
FCU-K-5	ファンコイルユニット	FCU-8 高静圧型(機外静圧8mmH ₂ O以上) 天埋ダクト形	1-100			6	ミーティングルーム(次)						*3
FCU-K-6	ファンコイルユニット	FCU-2 天吊カセット形(2方向吹出)	1-100			1							*3
FCU-K-7	ファンコイルユニット	FCU-4 天吊カセット形(2方向吹出)	1-100			12							*3
FCU-K-8	ファンコイルユニット	FCU-6 天吊カセット形(2方向吹出)	1-100			4							*3
FCU-K-9	ファンコイルユニット	FCU-8 天吊カセット形(2方向吹出)	1-100			6							*3

*3 ファンコイルユニット共通事項
1) フィルターの予備は50%以上とする。(枠共)
2) 運転表示灯は不要とする。
3) スイッチ及び配線は別途とする。
4) 本体に定流量弁、ボール弁、フレキシブルチューブ(2本/台)を附属とする。
5) カセット形以外の吹出口はVHSとし、吸込口はGHSフィルター付とし、附属品としない。
6) 天埋ダクト形のエアフィルターは別途とする。

*4 ルームエアコン共通事項
1) 日本冷凍空調工業会の検定証が貼付されたものとする。
2) 冷房能力及び暖房能力は、JIS C9612による。
3) 屋外ユニットの基礎は別途工事とする。
4) 冷媒配管及び保温の仕様は、製造者の標準とする。
5) 屋内、屋外ユニット間の電気配管配線(アース共)は付属とし、製造者の標準とする。
6) 圧縮機は屋外形とする。

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			設置場所	操作方法				非常電源	備考	
			φ-V	kW	起動		手元	遠方	運転	故障			
ACP-K-1	空冷式パッケージ形 空調機 (電気室)	冷房専用形 (室内機) 型式： 床置ダクト型 冷房能力： 45,000 kcal/h (20 HP) 空気入口温度： 35°CDB 25°CWB 圧縮機： 3-200 7.5x2 L-S 送風機： 10,800 CMH x 機外 15 mmH ₂ O 3-200 3.7 L-S (室外機) 送風機： 3-200 0.4 L-S 冷媒管長さ： 50m				2	B1F電気室						*5
ACP-K-2	ルームエアコン (監視室)	ヒートポンプ形 (室内機) 型式： 壁掛形 冷房能力： 4,500 kcal/h 暖房能力： 4,800 kcal/h 送風機： 0.1 L-S (室外機) 圧縮機： 3-200 1.5 送風機： 0.1 L-S 冷媒管長さ： 20m				1	1F監視室						*4
ACP-K-3	ルームエアコン (ショッピングコーナー)	ヒートポンプ形(マルチタイプ)同時運転タイプ (室内機) 型式： 天吊カセット形 冷房能力： 6,300 kcal/h 暖房能力： 6,500 kcal/h 送風機： 0.1 L-S (室外機) 冷房能力： 12,600 kcal/h 暖房能力： 13,000 kcal/h 圧縮機： 3-200 4.0 L-S 送風機： 0.1 L-S				2	1Fショッピングコーナー						*4
ACP-K-4	ルームエアコン (スナックスタンド厨房)	ヒートポンプ形 (室内機) 型式： 天埋めビルトインカセット形 冷房能力： 3,150 kcal/h 暖房能力： 3,550 kcal/h 送風機： 0.1 L-S (室外機) 送風機： 570m ³ /H x 7mmH ₂ O(機外) 圧縮機： 3-200 2.0 L-S 送風機： 0.1 L-S 冷媒管長さ： 25m				1	厨房						*4
		冷媒管長さ： 25m											*4

*5 パッケージ共通事項
1) 冷媒配管及び保温の仕様は、製造者の標準とする。
2) 冷房能力及び暖房能力は、JIS B8615及びJIS 8616による。
3) 屋内、屋外ユニット間の電気配管配線(アース共)は付属とし、製造者の標準とする。
4) 屋内ユニットの基礎は、標準基礎とする。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調調和設備 機器表(3)(改修)
					縮尺 #VALUE!
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-05
	業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			台数	設置場所	操作方法		遠方監視		非常電源	備考
			φ-V	kW	起動			手元	遠方	運転	故障		
ACP-K-5	空冷式パッケージ形空調機 (スナックスタンド系統)	冷暖房兼用形 (室内機) 型式: 床置ダクト形 冷房能力: 45,000 kcal/h 暖房能力: 48,000 kcal/h 圧縮機: 3-200 7.5x2 人-Δ 送風機: 10,800m3/H x 60mmH2O (機外) 超音波加湿器 有効加湿量 8.4kg/H (室外機) 送風機: 3-200 0.75 L-S				1	空調機置場-3	○	○	○			*5
AF-K-14	エアフィルター (ACP-K-5用)	折り込み型中性性能フィルター (NBS65%以上) プレフィルター付 Q=10,800m3/H、面風速2.5m/s以下、初期抵抗14mmH2O以下				1	空調機置場-3						*2
ACP-K-6	ウォールスルーエアコン	ヒートポンプ型 全熱交換器内蔵 冷房能力: 3,550 kcal/h 3,330 kcal/h (外気取入時) 暖房能力: 4,200 kcal/h 3,900 kcal/h (外気取入時) 圧縮機: 3-200 0.9 送風機: (室内機) ≒ 600m3/H ≒ 690m3/H (外気取入時) 送風機 (室外機): 3-200 0.09 中性性能フィルター (NBS65%以上) 他標準フィルター付 超音波加湿器又は自然蒸発式、有効加湿量 0.4kg/H 中性性能フィルター外気用フィルター、全熱交換器フィルター付 コントロールスイッチ (製造者標準品) 付				12	Bf スナックスタンド						能力はJIS表示
HEA-K-1	全熱交換器	天井埋込形 800m3/H x 10mmH2O 加湿器: 自然蒸発式 1.5kg/H エアフィルター、コントロールスイッチ共	1-100	500		2	ミーティングルーム (6)	○					*9
HEA-K-2	全熱交換器	天井埋込形 1000m3/H x 10mmH2O 加湿器: 自然蒸発式 2.0kg/H エアフィルター、コントロールスイッチ共	1-100	700		1	ショッピングコーナー	○					*9
HEA-K-3	全熱交換器	天井カセット形 100m3/H x 5mmH2O 加湿器: 自然蒸発式 2.0kg/H エアフィルター、コントロールスイッチ共	1-100	100		1	監視室	○					*9
FR-K-1	レタンファン (ACU-K-1系統)	片吸込遠心送風機 床置型 # 5 1/2 x 27,430 m3/H x 51 mmH2O	3-200	1.1	L-S	1	空調機室-1	○	○	○			*6
FR-K-2	レタンファン (ACU-K-2系統)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 3 1/2 x 8,720 m3/H x 38 mmH2O	3-200	3.7	L-S	3	空調機室-1	○	○	○			*6
FR-K-3	レタンファン (ACU-K-3系統)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 2 1/2 x 4,650 m3/H x 49 mmH2O	3-200	2.2	L-S	1	空調機室-1	○	○	○			*6
FR-K-4	レタンファン (ACU-K-4系統)	片吸込遠心送風機 床置型 # 4 x 11,080 m3/H x 28 mmH2O	3-200	3.7	L-S	2	空調機室-2	○	○	○			*6

- *6 遠心送風機共通事項
- 1) 天吊形送風機は、形鋼製架台に防振材 (ゴム又は、スプリング) を介して取付けるものとし、ストッパーはボルト形とする。
 - 2) 許容騒音値測定法は、JIS B8330による。
 - 3) 送風機はベルト駆動とする。
 - 4) 防振材は (ゴム又は、スプリング) とし、振動絶縁効率は80%以上とする。(床置形に適用)
 - 5) 電動機の極数は4極とする。
 - 6) 床置形の基礎は防振基礎とする。

- *7 小型遠心送風機共通事項
- 1) 羽根基準外径250φ (呼び番号 1 1/2) 以下の遠心送風機は電動機直結形でもよい。
 - 2) ダクト接続用フランジを付属とする。
 - 3) 床置形の基礎は防振基礎とする。

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			台数	設置場所	操作方法		遠方監視		非常電源	備考
			φ-V	kW	起動			手元	遠方	運転	故障		
FR-K-5	レタンファン (ACU-K-5系統)	片吸込遠心送風機 床置型 # 4 x 11,260 m3/H x 18 mmH2O	3-200	3.7	L-S	1	空調機室-2		○	○	○		*6
FR-K-6	レタンファン (ACU-K-6系統)	片吸込遠心送風機 床置型 # 3 1/2 x 12,000 m3/H x 47 mmH2O	3-200	5.5	L-S	1	ファンルーム		○	○	○		*6
FR-K-7	レタンファン (ACP-K-5系統)	片吸込遠心送風機 床置型 # 4 x 9,860 m3/H x 21 mmH2O	3-200	2.2	L-S	1	空調機置場-3		○	○	○		*6
FS-K-1	給気ファン (B1F機械室用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 5 x 26,660 m3/H x 52 mmH2O	3-200	1.1	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6
FS-K-2	給気ファン (B1F電気室用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 2 1/2 x 4,100 m3/H x 31 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6
FS-K-3	給気ファン (B1F消火ポンプ室用)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 2 x 1,880 m3/H x 19 mmH2O	3-200	0.75	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6
FS-K-4	給気ファン (パントリー用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 2 1/2 x 6,500 m3/H x 51 mmH2O	3-200	3.7	L-S	1	空調機室-1		○	○	○		*6
FS-K-5	給気ファン (EV機械室用)	ダクトファン 天吊型 230 m3/H x 12 mmH2O	3-200	0.035	L-S	1	EV機械室		○	○	○		*8
FS-K-6	給気ファン (スナックスタンド原用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 2 1/2 x 3,600 m3/H x 28 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	空調機置場-3		○	○	○		*6
FS-K-7	給気ファン (PHF EV機械室用)	ダクトファン 天吊型 760 m3/H x 8 mmH2O	3-200	0.06	L-S	1	PHF EV機械室		○	○	○		*8
FE-K-1	給気ファン (B1F機械室用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 5 x 25,200 m3/H x 49 mmH2O	3-200	1.1	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6
FE-K-2	給気ファン (B1F電気室用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 2 1/2 x 4,100 m3/H x 35 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6
FE-K-3	給気ファン (B1F消火ポンプ室用)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 2 x 1,880 m3/H x 44 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6
FE-K-4	給気ファン (パントリー用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 3 x 6,500 m3/H x 24 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	空調機室-1		○	○	○		*6
FE-K-5	給気ファン (EV機械室用)	ダクトファン 天吊型 230 m3/H x 13 mmH2O	3-200	0.035	L-S	1	EV機械室		○	○	○		*8
FE-K-6	給気ファン (スナックスタンド原用)	片吸込遠心送風機 床置型 # 2 1/2 x 3,600 m3/H x 13 mmH2O	3-200	0.75	L-S	1	空調機置場-3		○	○	○		*6
FE-K-7	給気ファン (PHF EV機械室用)	ダクトファン 天吊型 760 m3/H x 11 mmH2O	3-200	0.06	L-S	1	PHF EV機械室		○	○	○		*8
FE-K-8	給気ファン (トレンチ排気用)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 1 1/2 x 2,000 m3/H 50 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	B1F 機械室		○	○	○		*6

- *8 ダクトファン共通事項
- 1) ダクト中間に設けるファンで、輪流形又は、斜流形とする。
 - 2) 電動機の耐熱温度は、40℃以上とする。
 - 3) 消音ボックス付送風機の許容騒音値測定法は、JIS B8330による。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
					国際交流棟 空調調設備 機器表(4)(改修)
					縮尺 #VALUE!
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-06
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

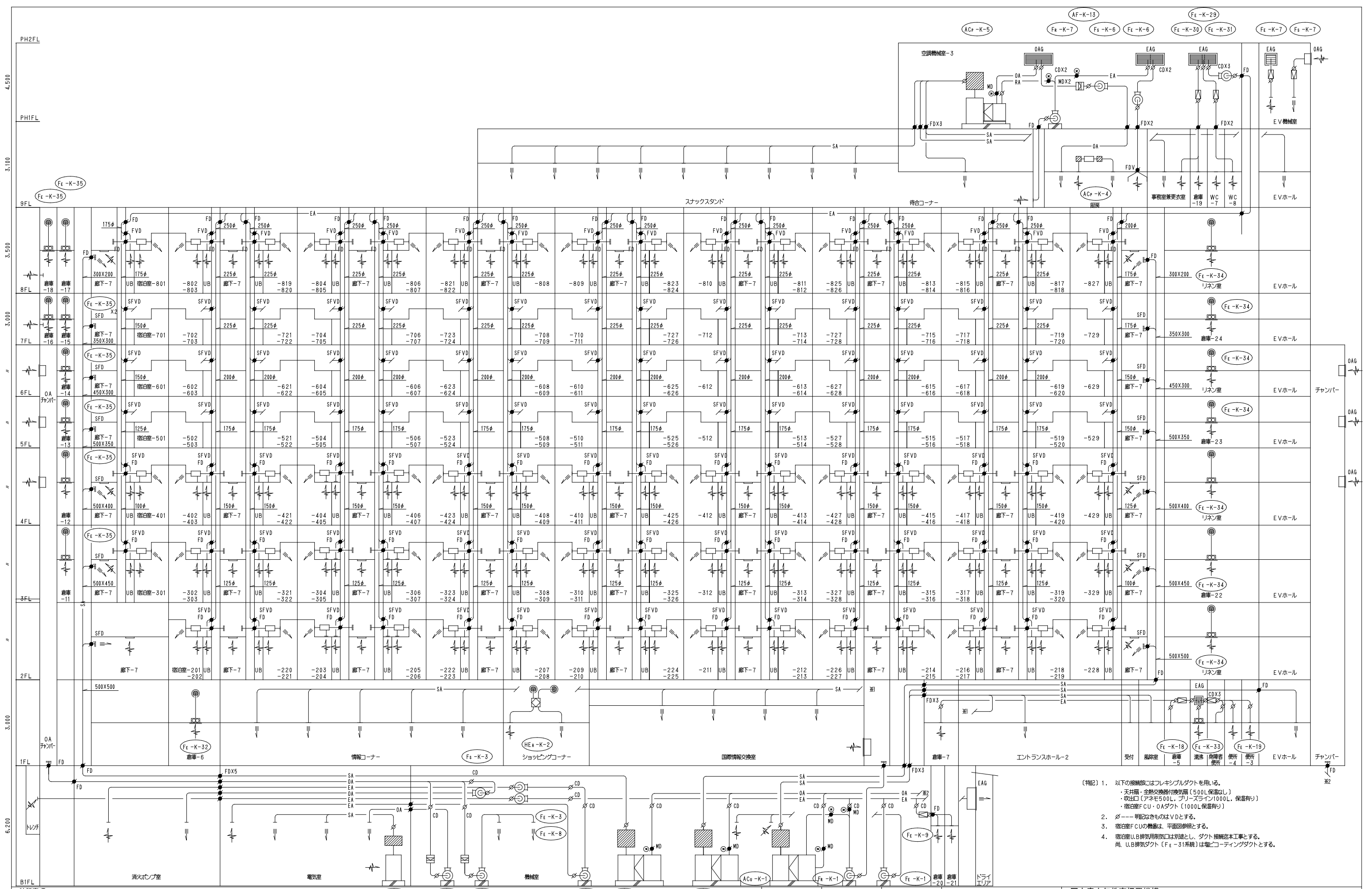
機器番号	機器名称	機器仕様	動力			台数	設置場所	操作方法		遠方監視		非常電源	備考
			φ-V	kW	起動			手元	遠方	運転	故障		
FE-K-9	給気ファン (B1F 倉庫用)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 1 1/2 x 1.460 m3/H 26 mmH2O	3-200	0.75	L-S	1	B1F 倉庫		○	○	○		*6
FE-K-10	給気ファン (1F 倉庫-1用)	ダクトファン 天吊型 6.00 m3/H x 1.2 mmH2O	1-100	0.06	L-S	1	1F 倉庫-1		○	○	○		*8
FE-K-11	給気ファン (クローク排気用)	ダクトファン 天吊型 1.50 m3/H x 1.1 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	1F 倉庫-1		○	○	○		*8
FE-K-12	給気ファン (パントリー便所用)	ダクトファン 天吊型 1.50 m3/H x 1.1 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	空調機室-1		○	○	○		*8
FE-K-13	給気ファン (1F 倉庫-2, 3用)	ダクトファン 天吊型 5.00 m3/H x 1.5 mmH2O	1-100	0.06	L-S	1	控室-3		○	○	○		*8
FE-K-14	給気ファン (湯沸室-1用)	ダクトファン 天吊型 1.00 m3/H x 1.2 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	控室-3		○	○	○		*8
FE-K-15	給気ファン (控室-1用)	ダクトファン 天吊型 9.0 m3/H x 1.1 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	控室-1	○					*8
FE-K-16	給気ファン (控室-2用)	ダクトファン 天吊型 1.20 m3/H x 1.1 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	控室-2	○					*8
FE-K-17	給気ファン (控室-3用)	ダクトファン 天吊型 1.80 m3/H x 1.0 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	控室-3	○					*8
FE-K-18	給気ファン (倉庫-5, 7用)	ダクトファン 天吊型 3.00 m3/H x 1.3 mmH2O	1-100	0.035	L-S	1	倉庫-5	○					*8
FE-K-19	給気ファン (便所・洗面所-3, 4用)	ダクトファン 天吊型 1.200 m3/H x 1.5 mmH2O	1-100	0.1	L-S	1	便所-3		○	○	○		*8
FE-K-20	給気ファン (倉庫-4用)	ダクトファン 天吊型 5.30 m3/H x 1.2 mmH2O	1-100	0.06	L-S	1	倉庫-4		○	○	○		*8
FE-K-21	給気ファン (AV機器室)	ダクトファン 天吊型 1.550 m3/H x 1.3 mmH2O	1-100	0.1	L-S	1	AV機器室						*8
FE-K-22	給気ファン (倉庫-9用)	ダクトファン 天吊型 1.60 m3/H x 1.1 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	倉庫-9						*8
FE-K-23	給気ファン (倉庫-10用)	ダクトファン 天吊型 1.60 m3/H x 1.1 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	倉庫-10						*8
FE-K-24	給気ファン (同時通訳ブース用)	片吸込小型遠心送風機 天吊型 4.20 m3/H x 1.0 mmH2O	3-200	0.4	L-S	1	B1F 倉庫		○	○	○		*7
FE-K-25	給気ファン (倉庫-8用)	ダクトファン(消音BOX付) 天吊型 2.00 m3/H x 1.2 mmH2O	1-100	0.035	L-S	1	倉庫-8						*8
FE-K-26	給気ファン (控室-4用)	ダクトファン(消音BOX付) 天吊型 6.0 m3/H x 1.3 mmH2O	1-100	0.015	L-S	1	控室-4						*8

- *9 全熱交換器共通事項
1) エンタルピー交換効率は70%以上とする。
2) フィルターの予備は100%とする。
3) スイッチ及び配線は附属品とし運転表示ランプ付とする。
4) ユニット形、カセット形、換気扇形は製造者の標準品とする。

機器番号	機器名称	機器仕様	動力			台数	設置場所	操作方法		遠方監視		非常電源	備考
			φ-V	kW	起動			手元	遠方	運転	故障		
FE-K-27	給気ファン (ミーティングルーム大用)	ダクトファン(消音BOX付) 天吊型 1.400 m3/H x 1.2 mmH2O	1-100	0.1	L-S	1	ファンルーム						*8
FE-K-28	給気ファン (便所・洗面-1, 2, 5, 6用)	片吸込遠心送風機 天吊型 # 2 1/2 x 4.100 m3/H 26 mmH2O	3-200	1.5	L-S	1	屋外露出						*6
FE-K-29	給気ファン (9F 便所用)	ダクトファン 天吊型 4.10 m3/H x 1.2 mmH2O	1-100	0.035	L-S	1	空調機置場-3						*8
FE-K-30	給気ファン (9F 事務室、更衣室用)	ダクトファン 天吊型 5.30 m3/H x 9 mmH2O	1-100	0.035	L-S	1	空調機置場-3						*8
FE-K-31	給気ファン (宿泊室U, B用)	片吸込遠心送風機(塩ビ製) 床置型 # 3 x 10, 140 m3/H 50 mmH2O	3-200	5.5	L-S	1	空調機置場-3						*6
FE-K-32	給気ファン (1F 倉庫-6用)	天井扇 天吊型 4.00 m3/H x 4 mmH2O	1-100	0.05	L-S	1	倉庫-6						
FE-K-33	給気ファン (湯沸-2用)	天井扇 天吊型 1.00 m3/H x 4 mmH2O	1-100	0.03	L-S	1	湯沸-2						
FE-K-34	給気ファン (リネン室用)	天井扇 天吊型 1.60 m3/H x 4 mmH2O	1-100	0.03	L-S	1	リネン室 (2~8F)						
FE-K-35	給気ファン (備室宿泊棟倉庫)	天井扇 天吊型 1.40 m3/H x 4 mmH2O	1-100	0.03	L-S	1	倉庫(2~8F)						

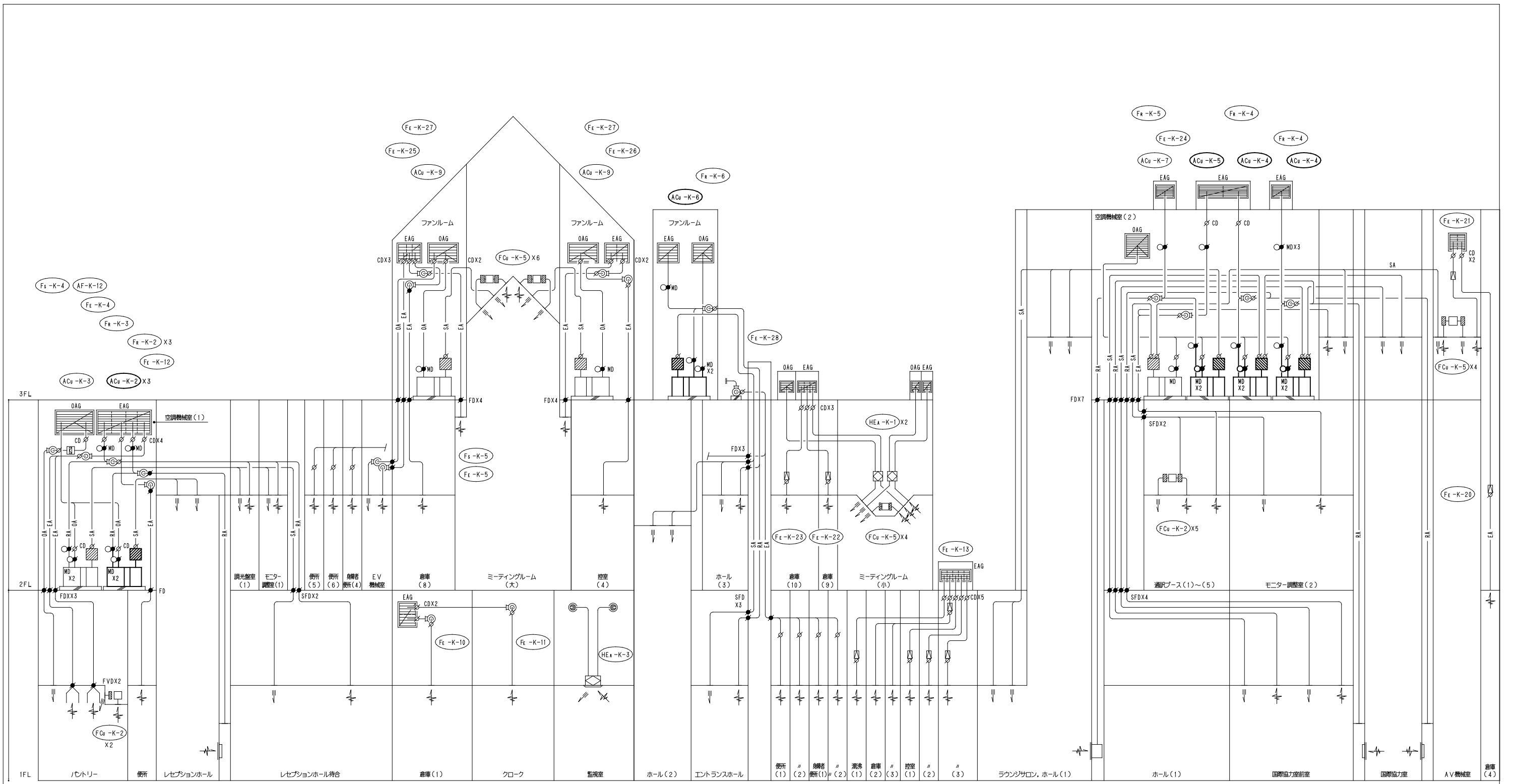
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調調和設備 機器表(5)(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-07
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



- (特記) 1. 以下の接続図はフレキシブルダクトを用いる。
 ・天井用・全熱交換機付換気扇 (500L保溫なし)
 ・吹出口 (アネモ500L, プリースラン1000L, 保溫有り)
 ・宿泊室FCU・OAダクト (1000L保溫有り)
2. 〃---明記なきものはVDとする。
 3. 宿泊室FCUの機器は、平面図参照とする。
 4. 宿泊室UB排気用取出口は別図とし、ダクト接続迄本工事とする。
 尚、UB排気ダクト (Fe-K-31系統) は壁面コーティングダクトとする。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備とダクト系統図 (1) (改修)
					縮尺 #VALUE!
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-08
業務名	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



特記 1. 以下のダクトには流量測定口を設置する。
 1) ファン吐出ダクト
 2) 空調機の排気ダクト
 (測定口の数量は、取付け長辺が300mm/m以下
 のダクトは1ヶ所、300mm/mを越え700mm/m以下
 のダクトは2ヶ所、700mm/mを越えるダクトは
 3ヶ所とする。)

2. 〃--- 特記無きものはVDとする。

3. 以下の設備図にはプレキシブルを用いる。
 1) 天井層・全熱交換機付換気扇(500L、保温無し)
 2) 吸出口(アネモ500L、ブリスライン1000L、保温有り)

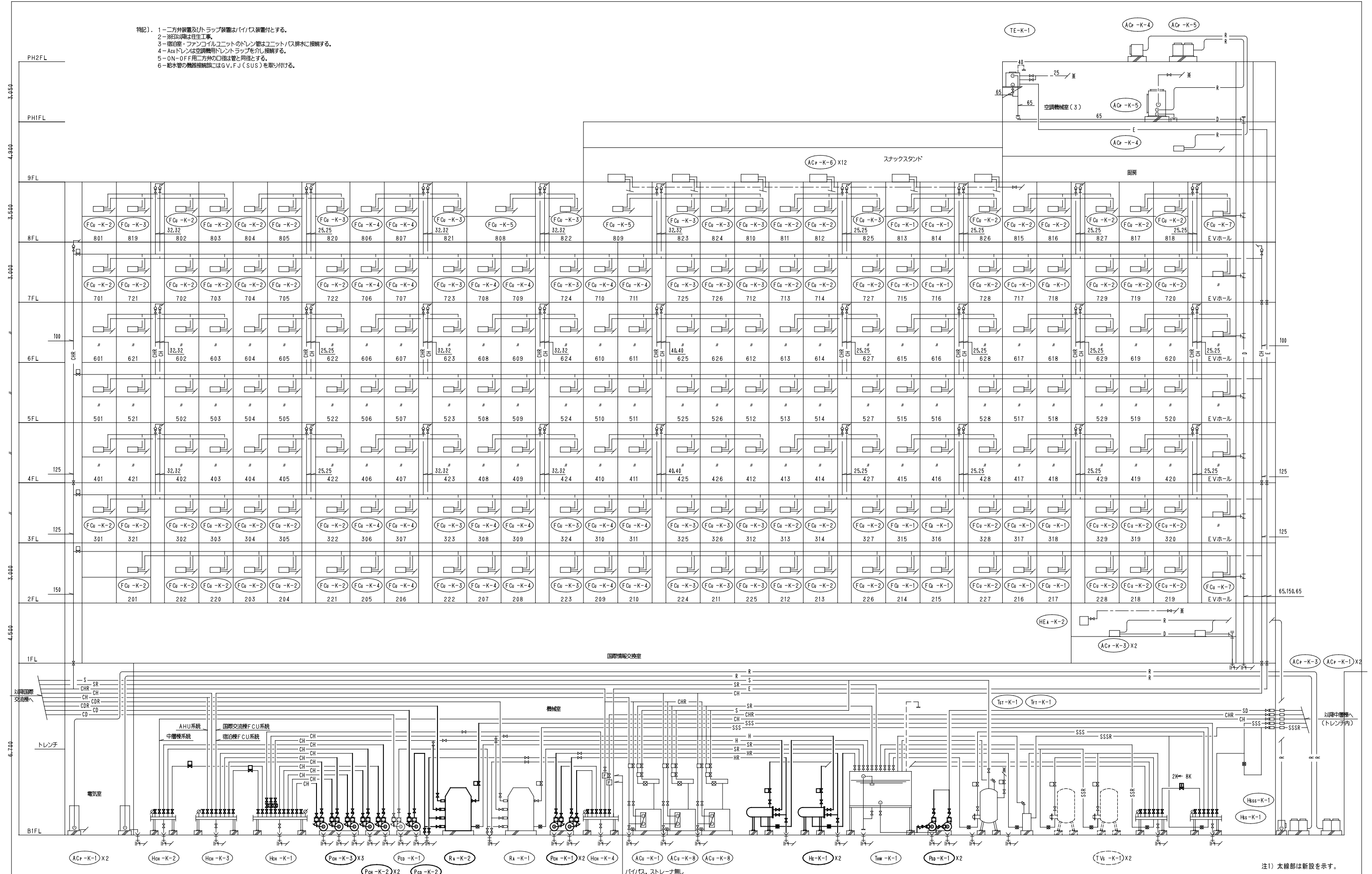
注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備 ダクト系統図(2)(改修)
縮尺 #VALUE!			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			

M-09

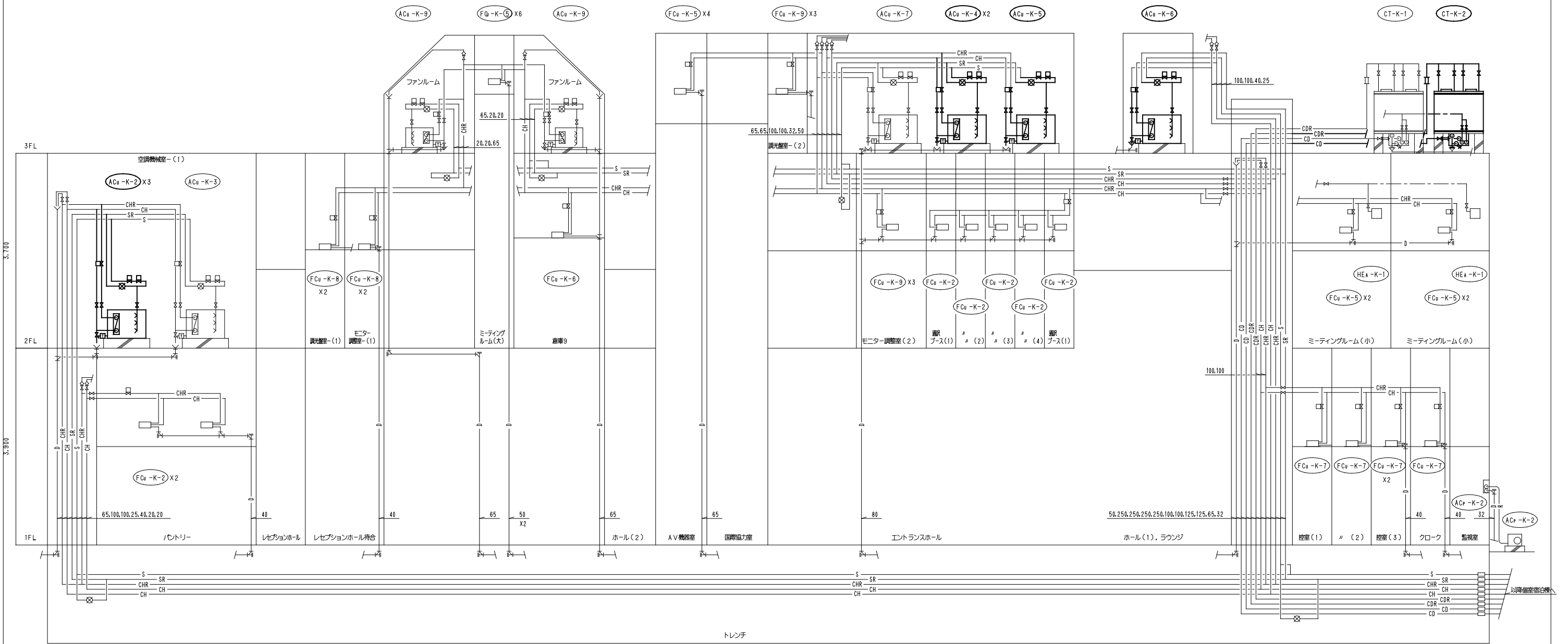
- 特記) 1-二方弁装置及びトラップ装置はパイプ装置付とする。
 2-※印以降は衛生工事。
 3-浴室・ファンコイルユニットのドレン管はユニット内排水に接続する。
 4-Acuドレンは空調機用ドレントラップを介し接続する。
 5-ON-OFF用二方弁の口径は管と同径とする。
 6-給水管の機器接続口はG.V.F.J(SUS)を取り付ける。



注1) 太線は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備 配管系統図(1) (改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			
			M-10

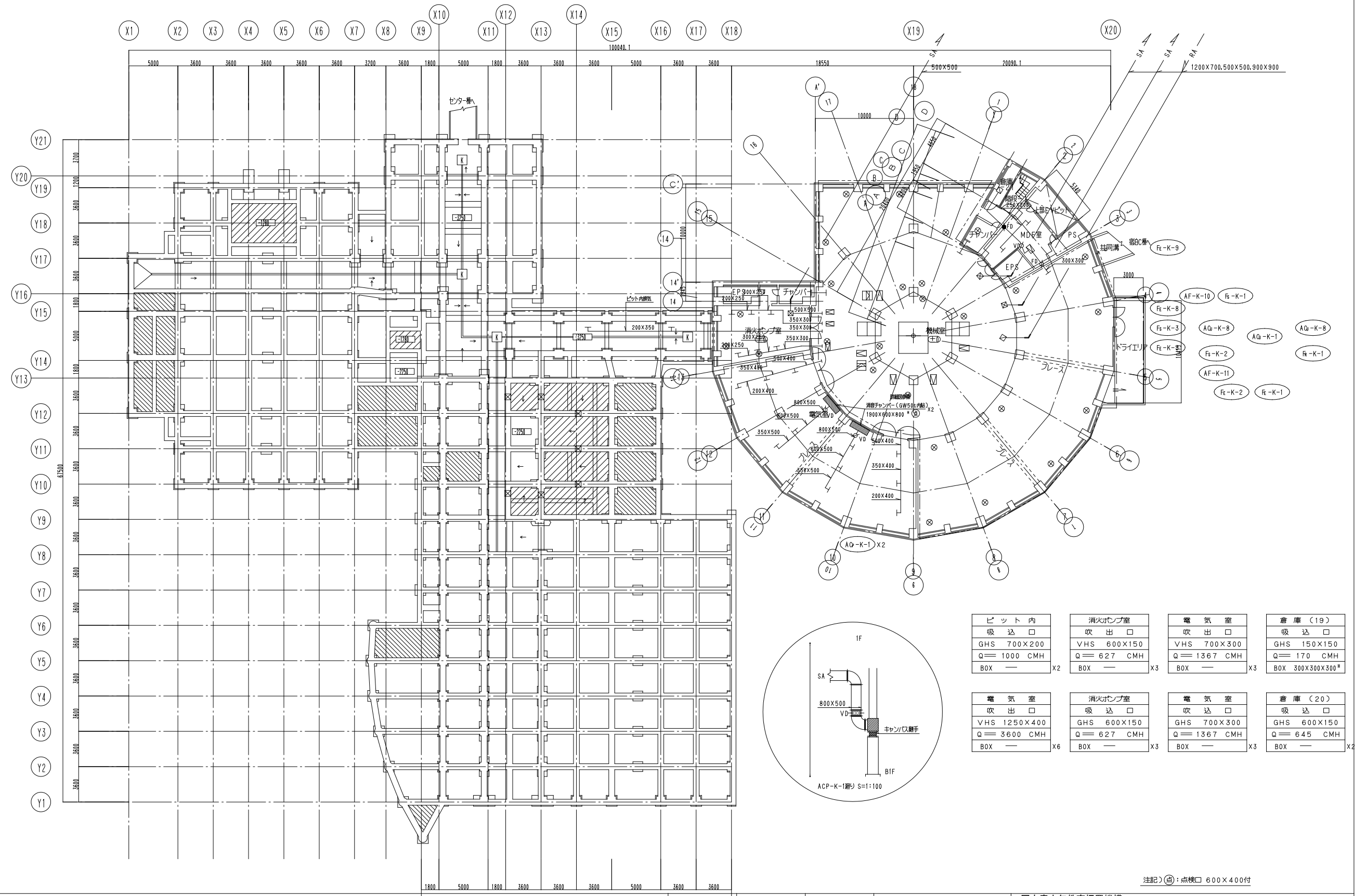


注) 給水管の機器接続部にはGV, FJ (SUS) を取り付ける。

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備 配管系統図(2) (改修)
縮尺 #VALUE!			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			



ピット内 吸込 □ GHS 700×200 Q= 1000 CMH BOX — X2	消火ポンプ室 吹出 □ VHS 600×150 Q= 627 CMH BOX — X3	電気室 吹出 □ VHS 700×300 Q= 1367 CMH BOX — X3	倉庫 (19) 吸込 □ GHS 150×150 Q= 170 CMH BOX 300×300×300#
電気室 吹出 □ VHS 1250×400 Q= 3600 CMH BOX — X6	消火ポンプ室 吸込 □ GHS 600×150 Q= 627 CMH BOX — X3	電気室 吹込 □ GHS 700×300 Q= 1367 CMH BOX — X3	倉庫 (20) 吸込 □ GHS 600×150 Q= 645 CMH BOX — X2

注記) (⊙): 点検口 600×400付

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空気調和設備 地下1階ダクト平面図(改修)
----	------	----	----	---

独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)	M-12
--------------------	--	--	--	---------------	------

レセプションホール	モニター調整室(1)	調光室 -1	EV機械室 -2
吹出口	吹出口	吹出口	吹出口
NZ - 300φ	VHS 350×350	VHS 350×300	VHS 200×200
Q = 1090 CMH	Q = 870 CMH	Q = 780 CMH	Q = 230 CMH
BOX —	BOX 500×500×350 ^H	BOX 500×450×350 ^H	BOX 300×350×300 ^H
X12	(GW25t内貼)		

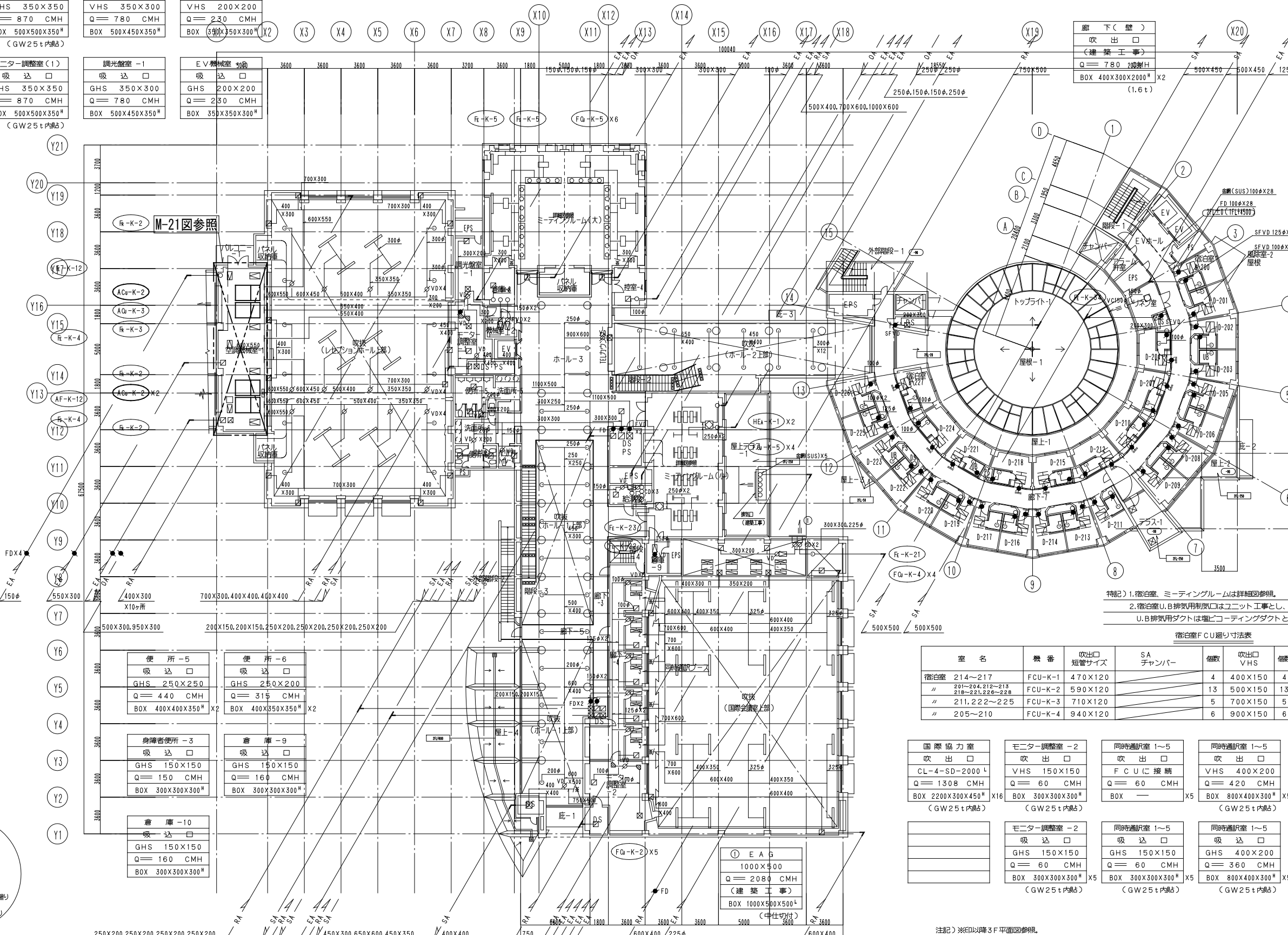
レセプションホール	モニター調整室(1)	調光室 -1	EV機械室 500 ^H
吹出口	吸込口	吸込口	吸込口
CL-3-SD-2000 ^L	GHS 350×350	GHS 350×300	GHS 200×200
Q = 1090 CMH	Q = 870 CMH	Q = 780 CMH	Q = 230 CMH
BOX 2200×300×450 ^H	BOX 500×500×350 ^H	BOX 500×450×350 ^H	BOX 350×350×300 ^H
X12	(GW25t内貼)		

ホール-2	倉庫-8
吹出口	吸込口
NZ - 300φ	GHS 200×150
Q = 1008 CMH	Q = 200 CMH
BOX —	BOX 350×300×300 ^H
X12	

ホール-3	控室-4
吹出口	吸込口
NZ - 250φ	GHS 150×150
Q = 620 CMH	Q = 60 CMH
BOX —	BOX 300×300×300 ^H
X5	

ホール-3	
吸込口	
GHS 450×400	
Q = 1280 CMH	
BOX 600×550×450 ^H	
X17	

ホール-1	
吹出口	
NZ - 200φ	
Q = 413 CMH	
BOX —	
X17	



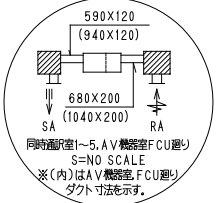
特記) 1. 宿泊室、ミーティングルームは詳細図参照。
 2. 宿泊室U.B排気用排気口はユニット工事とし、ダクト接続を本工事とする。
 U.B排気用ダクトは埋込コーティングダクトとする。

宿泊室FCU廻り寸法表

室名	機番	吹出口 短管サイズ	SA チャンバー	個数	吹出口 VHS	個数	RA チャンバー	個数	吸込口 GHS(フィルター付)	個数
宿泊室 214~217	FCU-K-1	470×120		4	400×150	4	700×400×300 ^H	4	400×200	4
” 201~204, 218~219	FCU-K-2	590×120		13	500×150	13	800×400×300 ^H	13	500×200	13
” 211, 222~225	FCU-K-3	710×120		5	700×150	5	900×400×300 ^H	5	700×200	5
” 205~210	FCU-K-4	940×120		6	900×150	6	1100×400×300 ^H	6	900×200	6

国際協力室	モニター調整室-2	同時通訳室 1~5	同時通訳室 1~5	A/V機器室	A/V機器室
吹出口	吹出口	吹出口	吹出口	吹出口	吹出口
CL-4-SD-2000 ^L	VHS 150×150	FCUに接続	VHS 400×200	VHS 400×350	VHS 650×200
Q = 1308 CMH	Q = 60 CMH	Q = 60 CMH	Q = 420 CMH	Q = 1040 CMH	Q = 840 CMH
BOX 2200×300×450 ^H X16	BOX 300×300×300 ^H	BOX —	BOX 800×400×300 ^H X5	BOX 550×500×350 ^H X2	BOX 1400×400×300 ^H X4
(GW25t内貼)	(GW25t内貼)		(GW25t内貼)		

	モニター調整室-2	同時通訳室 1~5	同時通訳室 1~5	A/V機器室	A/V機器室
	吸込口	吸込口	吸込口	吸込口	吸込口
	GHS 150×150	GHS 150×150	GHS 400×200	GHS 350×300	GHS 650×200
	Q = 60 CMH	Q = 60 CMH	Q = 360 CMH	Q = 775 CMH	Q = 840 CMH
	BOX 300×300×300 ^H X5	BOX 300×300×300 ^H X5	BOX 800×400×300 ^H X5	BOX 500×450×350 ^H X2	BOX 1400×400×300 ^H X4
	(GW25t内貼)	(GW25t内貼)	(GW25t内貼)		



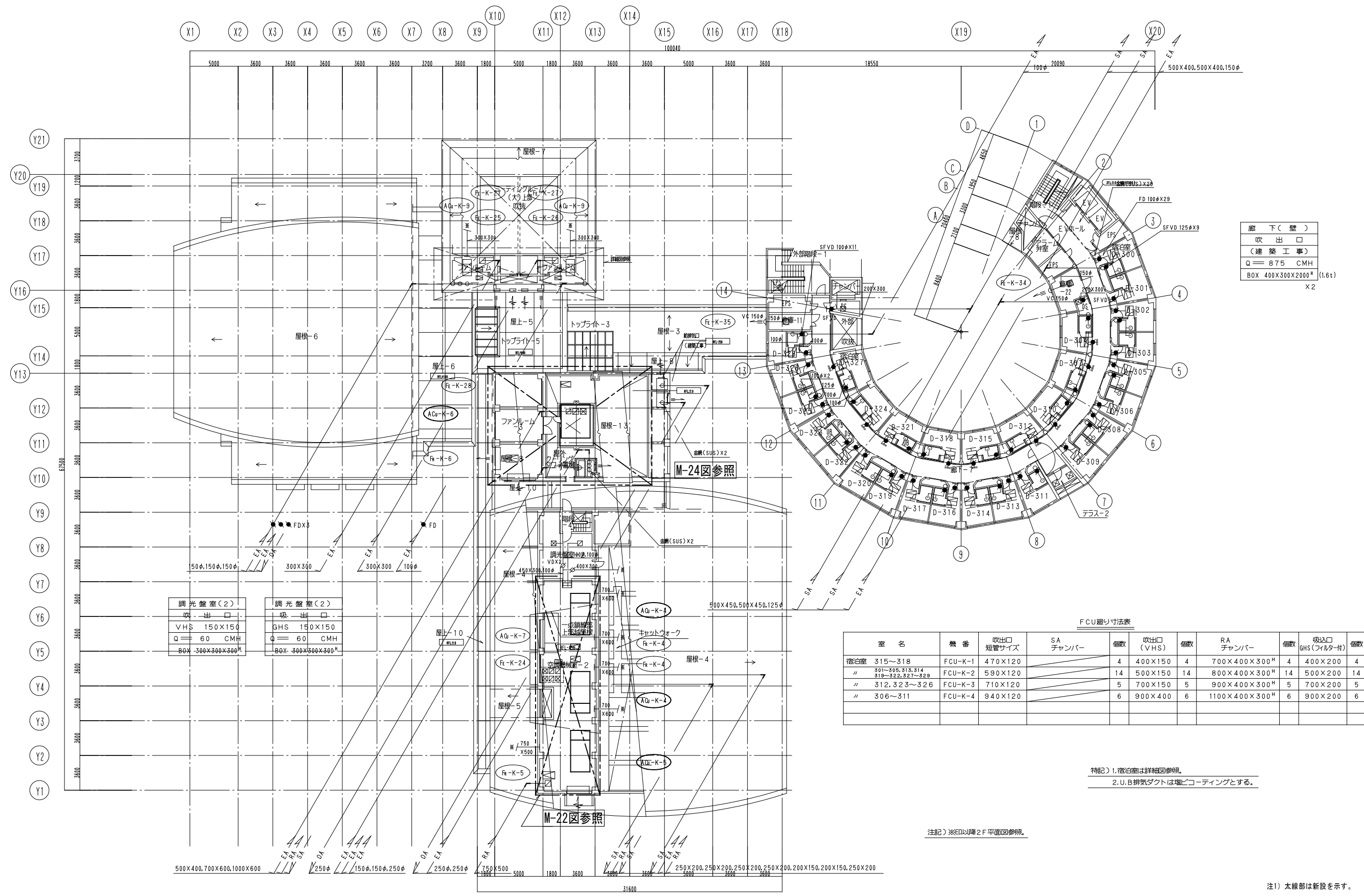
注記) ※EED以降3F平面図参照。

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空気調和設備 2階ダクト平面図(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

M-13



廊下(壁)
吹出口
(建築工事)
Q = 875 CMH
BOX 400X300X200 ^H (1.6t)
X2

FCU廻り寸法表

室名	機番	吹出口 短管サイズ	SA チャンバー	個数	吹出口 (VHS)	個数	RA チャンバー	個数	吸込口 GHS(フィルター付)	個数
宿泊室 315~318	FCU-K-1	470X120		4	400X150	4	700X400X300 ^H	4	400X200	4
" 301~305, 313, 314 319~322, 327~329	FCU-K-2	590X120		14	500X150	14	800X400X300 ^H	14	500X200	14
" 312, 323~326	FCU-K-3	710X120		5	700X150	5	900X400X300 ^H	5	700X200	5
" 306~311	FCU-K-4	940X120		6	900X400	6	1100X400X300 ^H	6	900X200	6

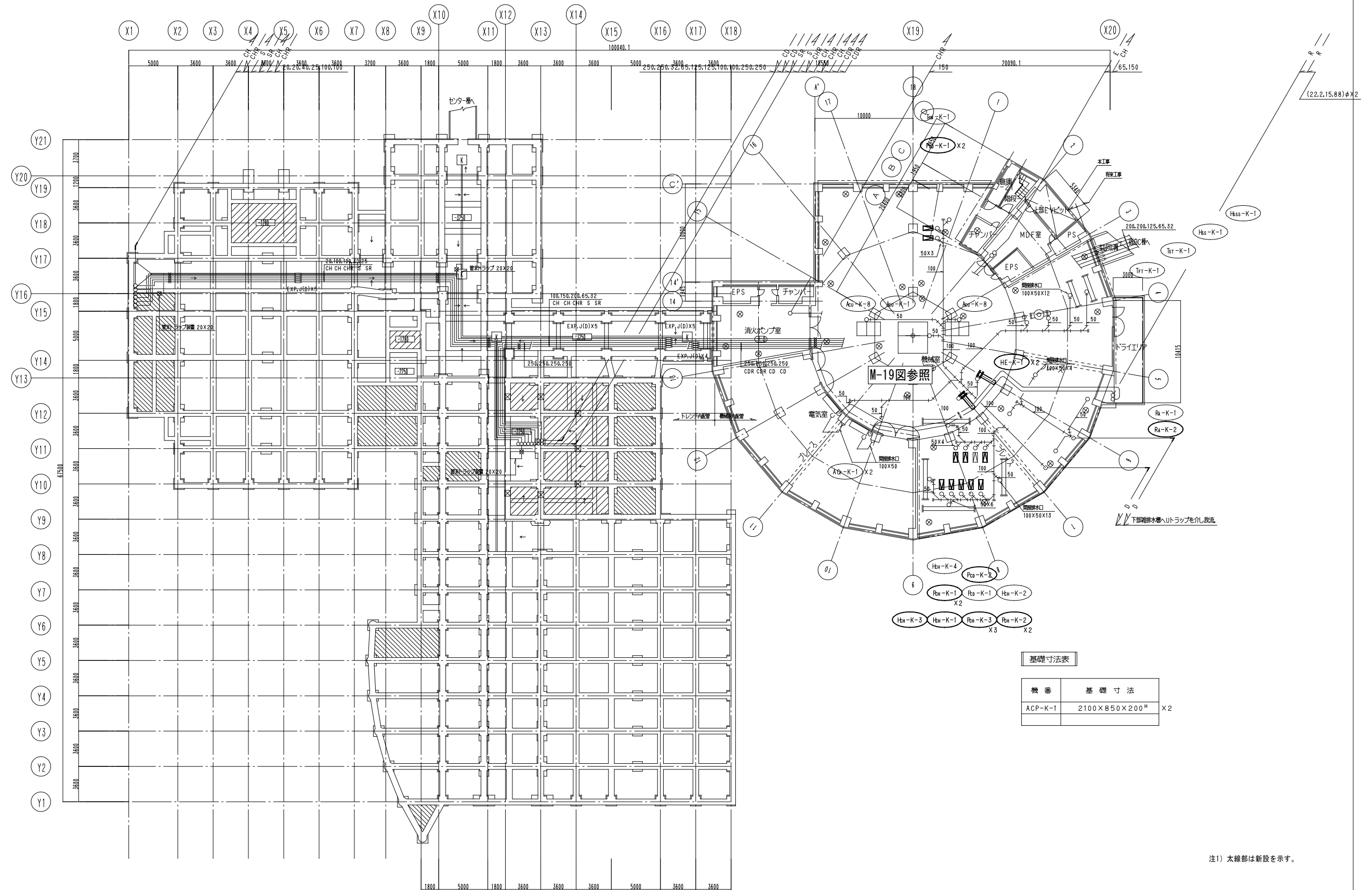
特記) 1. 宿泊室は詳細図参照。
2. U.B排気ダクトは塩ビコーティングとする。

注記) ※印以降2F平面図参照。

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備 3階ダクト平面図(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-14
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬				

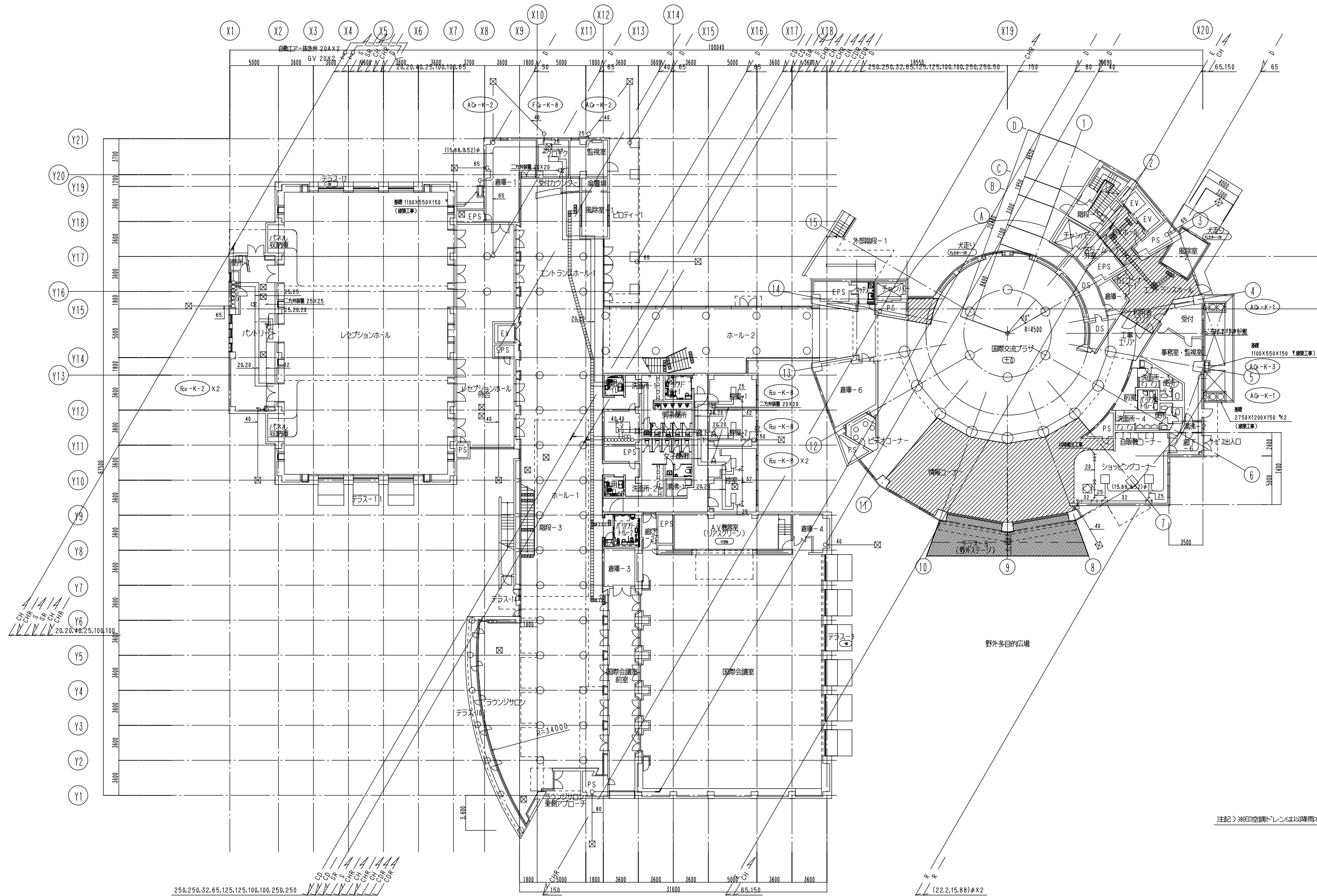


基礎寸法表

機番	基礎寸法
ACP-K-1	2100×850×200 ^H X2

注1) 太線部は新設を示す。

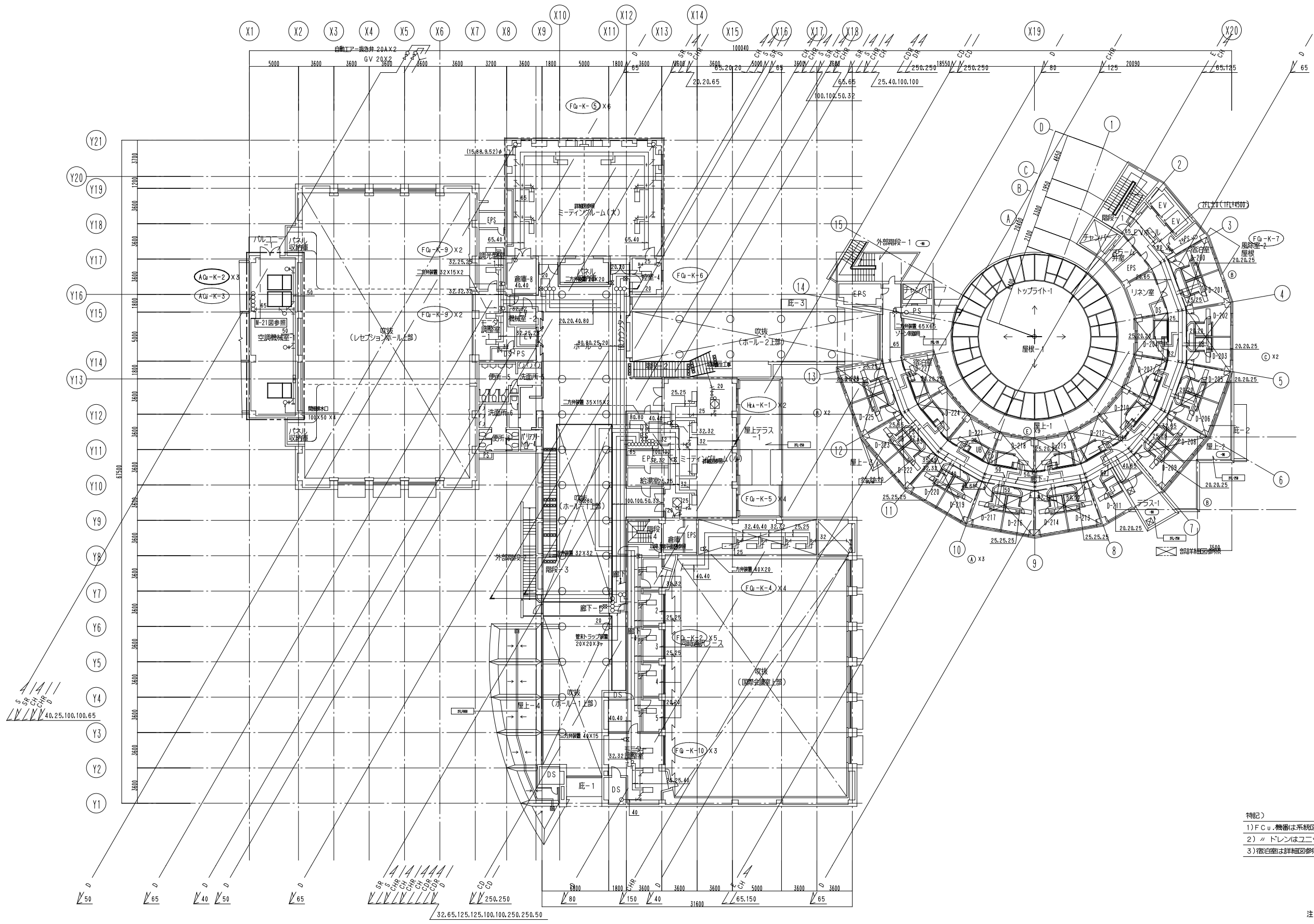
特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調和設備 地下1階配管平面図(改修)
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)					M-15
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬					



注記) ※印空調・レンは以降雨水排水へ放流のこと。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
国際交流棟 空調と設備 1階配管平面図 (改修)			
縮尺 1:400 (A3)			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敏			

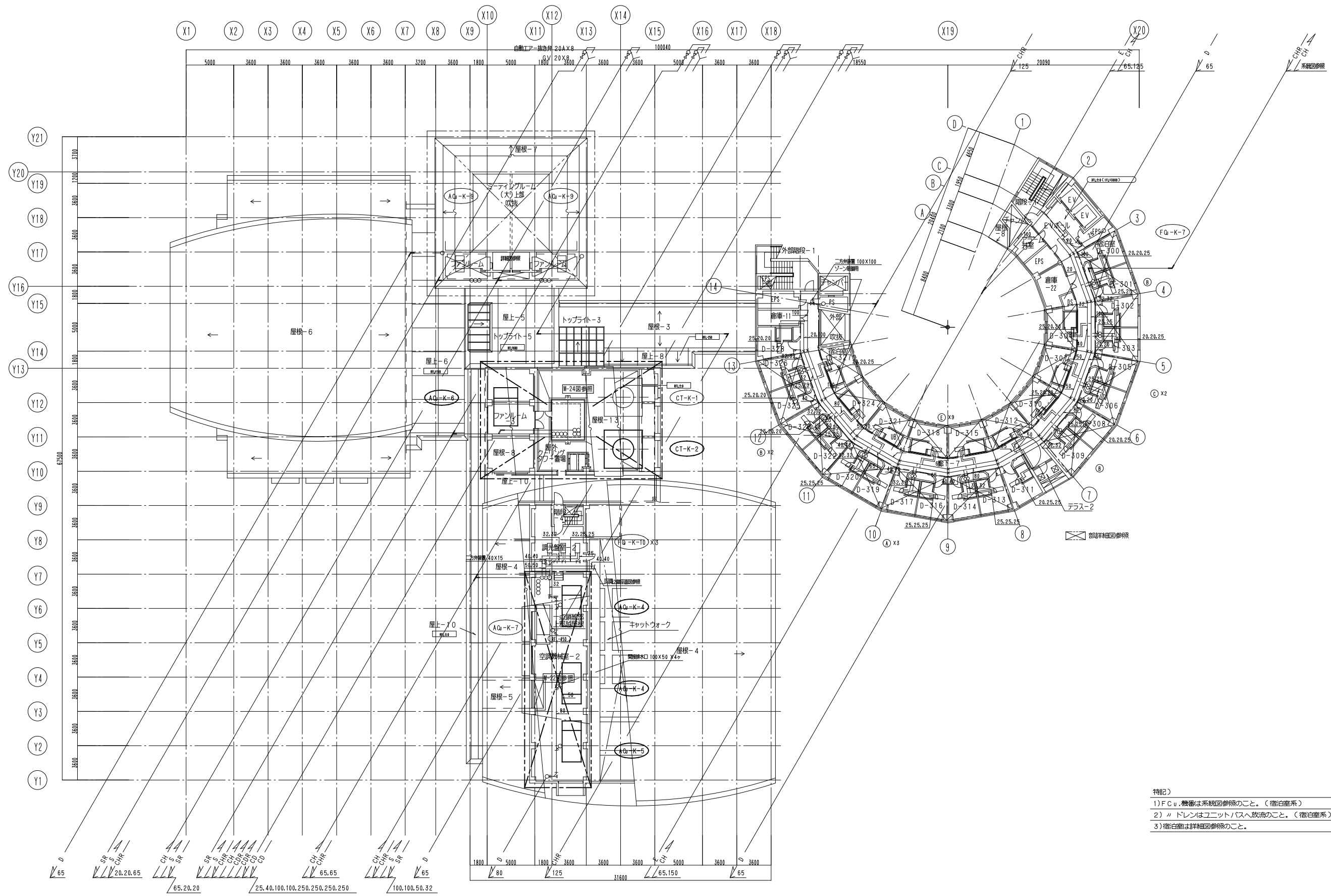


- 特記)
- 1) FCU、機器は系統図参照のこと。(宿白塗系)
 - 2) クトレンはユニットバスへ放流のこと。(宿白塗系)
 - 3) 宿白塗は詳細図参照のこと。

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空気調和設備 2階配管平面図(改修)
				縮尺 1:400 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター 棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-17
				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



特記)
 1) F.C.U. 機器は系統図参照のこと。(宿泊室系)
 2) ヴドレンはユニットバスへ放流のこと。(宿泊室系)
 3) 宿泊室は詳細図参照のこと。

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

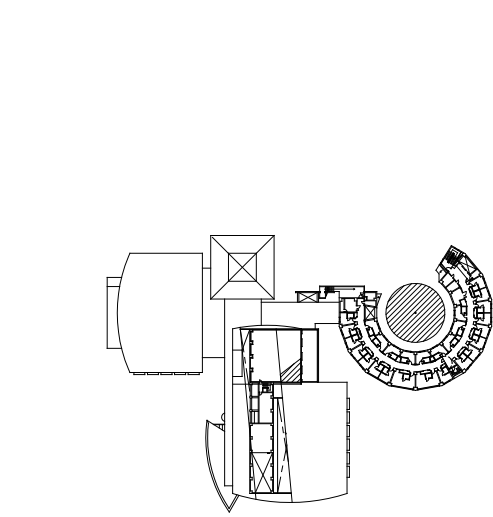
課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事

国際交流棟 空気調和設備 3階配管平面図(改修)
 縮尺 1:400 (A3)

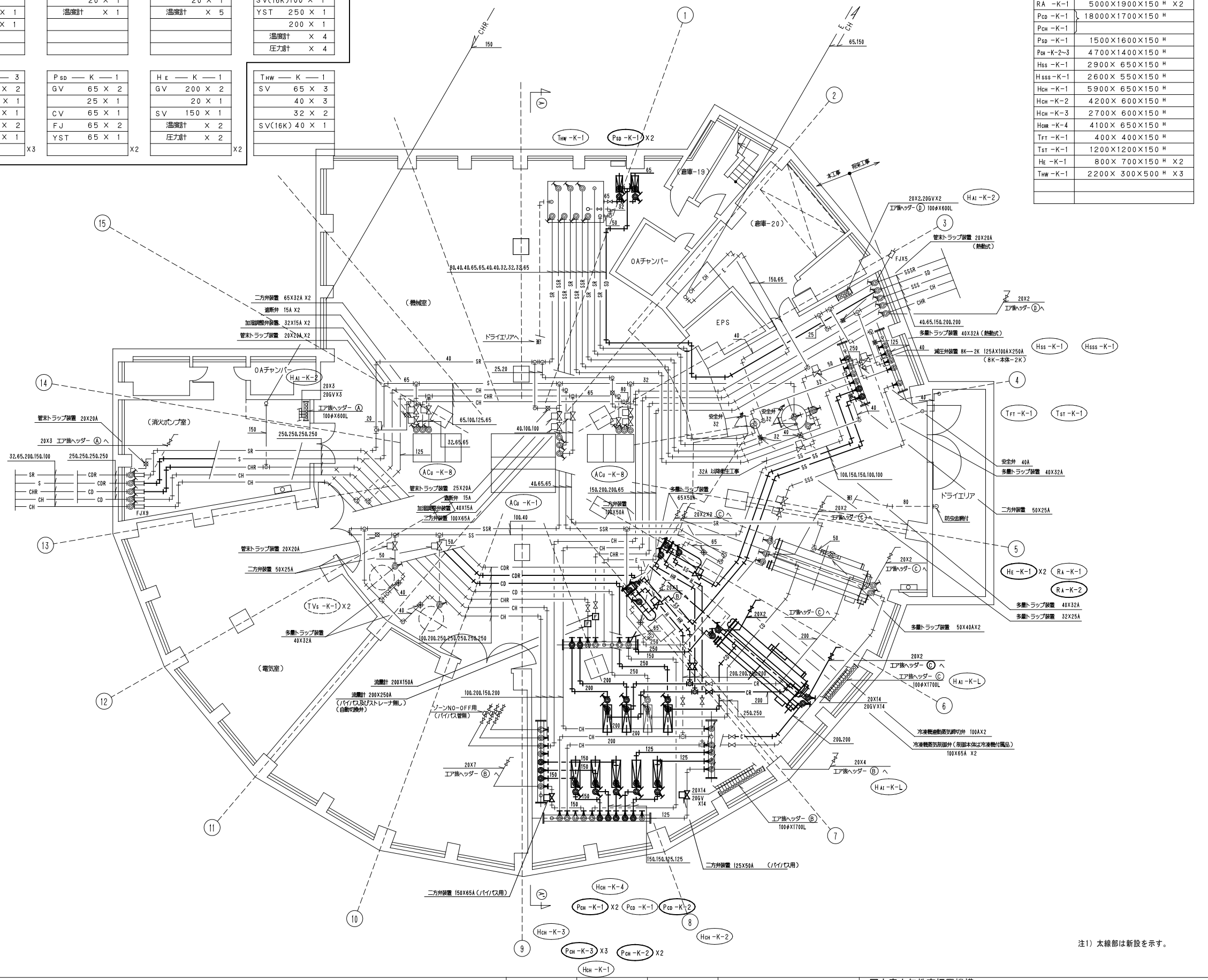
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

Hss — K — 1	Hsss — K — 1	Hch — K — 1	Hch — K — 3	Hch — K — 2	Hch — K — 4	RA — K — 2
SV 250 X 1	SV(16K) 150 X 1	GV	GV 200 X 1	GV 200 X 1	GV 250 X 1	GV 250 X 2
150 X 3	125 X 1	200 X 3	150 X 6	125 X 4	200 X 4	200 X 2
100 X 1	100 X 3	150 X 5	100 X 1	150 X 1	20 X 4	20 X 4
40 X 1	50 X 1	125 X 3		20 X 1	SV(16K)100 X 1	YST 250 X 1
32 X 1	40 X 1		20 X 1	温度計 X 1	200 X 1	200 X 1
20 X 1		20 X 1	温度計 X 1		温度計 X 4	温度計 X 4
		温度計 X 1			圧力計 X 4	

Pcd — K — 2	Pch — K — 1	Pch — K — 2	Pch — K — 3	Psd — K — 1	He — K — 1	Thw — K — 1
GV 250 X 2	GV 200 X 2	GV 125 X 2	GV 150 X 2	GV 65 X 2	GV 200 X 2	SV 65 X 3
25 X 1	25 X 1	25 X 1	25 X 1	25 X 1	20 X 1	40 X 3
FJ 250 X 2	CV 200 X 1	CV 125 X 1	CV 150 X 1	CV 65 X 1	SV 150 X 1	32 X 2
YST 250 X 1	FJ 200 X 2	FJ 125 X 2	FJ 150 X 2	FJ 65 X 2	温度計 X 2	SV(16K) 40 X 1
	YST 200 X 1	YST 125 X 1	YST 150 X 1	YST 65 X 1	圧力計 X 2	



機番	基礎寸法
RA -K-1	5000X1900X150 H X2
Pcd -K-1	18000X1700X150 H
Pch -K-1	
Psd -K-1	1500X1600X150 H
Pch -K-2-3	4700X1400X150 H
Hss -K-1	2900X 650X150 H
Hsss -K-1	2600X 550X150 H
Hch -K-1	5900X 650X150 H
Hch -K-2	4200X 600X150 H
Hch -K-3	2700X 600X150 H
Hch -K-4	4100X 650X150 H
Tft -K-1	400X 400X150 H
Tst -K-1	1200X1200X150 H
He -K-1	800X 700X150 H X2
Thw -K-1	2200X 300X500 H X3



ACu -K-1
二方弁装置 100X65A
加温調整弁装置 40X15A
加温遮断弁 15A
管末トラップ装置 25X20A

ACu -K-8 X2台
二方弁装置 65X32A
加温調整弁装置 32X15A
加温遮断弁 15A
管末トラップ装置 20X20A

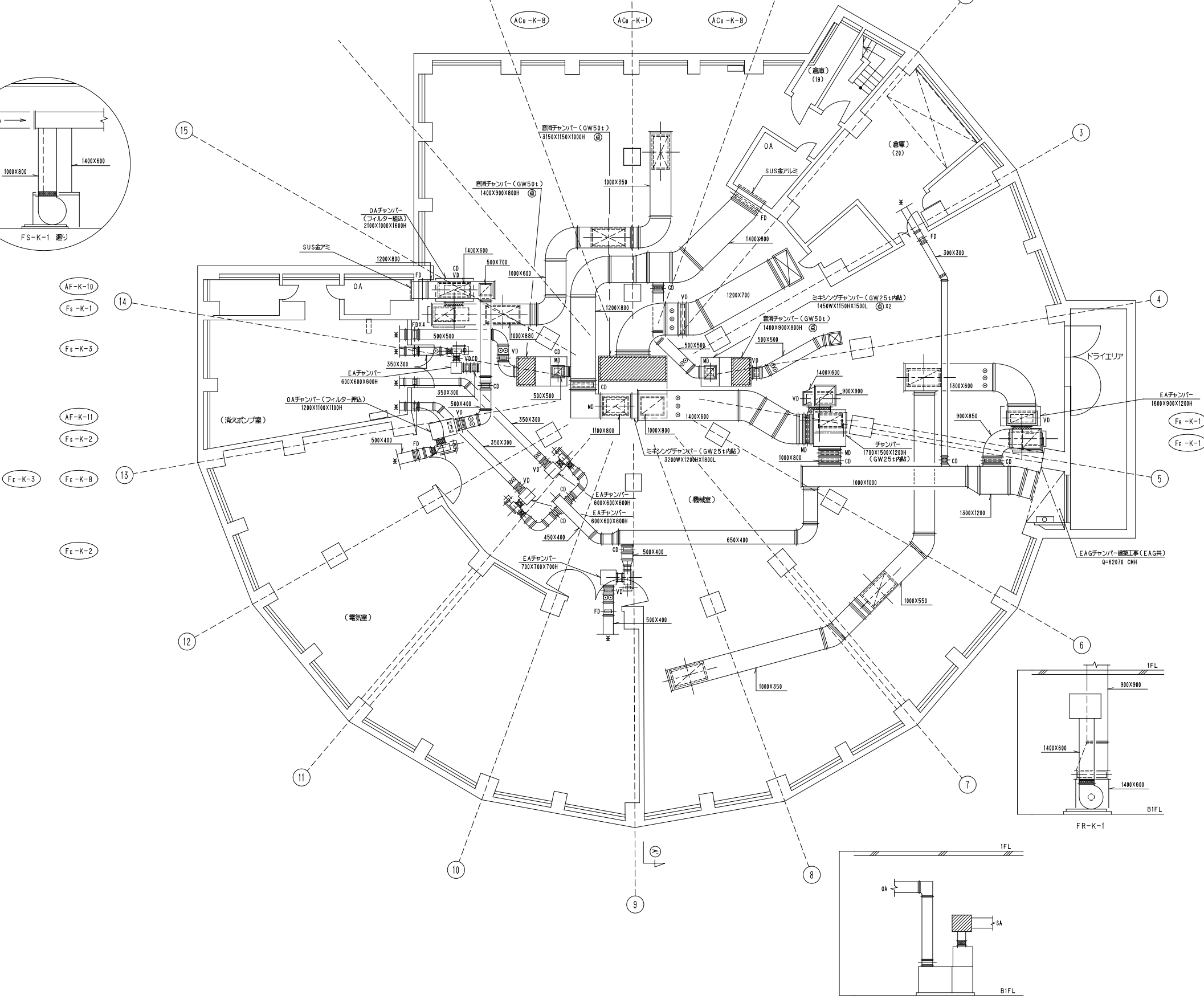
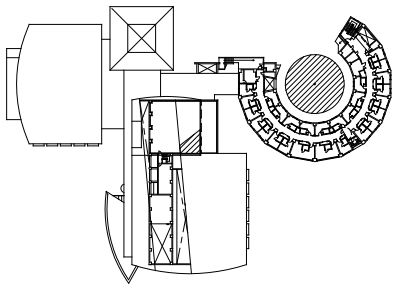
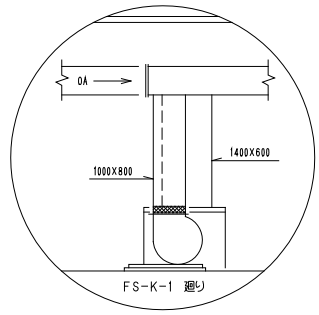
注1) 太線部は新設を示す。

特記事項			
課長	課長補佐	係長	担当
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調和設備 地下1階機械室配管平面詳細図(改修)			
縮尺 1 : 200 (A3)			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			

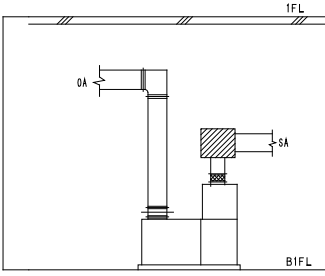
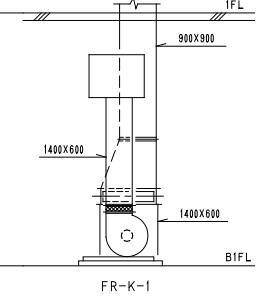
株式会社 総合設備計画		一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬
M-19		

基礎寸法表

機番	基礎寸法
ACU-K-1	3400×3200×150 ^H
ACU-K-8	1650×2700×150 ^H ×2
FR-K-1	2150×1250×150 ^H
FS-K-1	1950×1150×150 ^H
FE-K-1	1950×1150×150 ^H
FS-K-2	1350×750×150 ^H
FE-K-2	1350×750×150 ^H



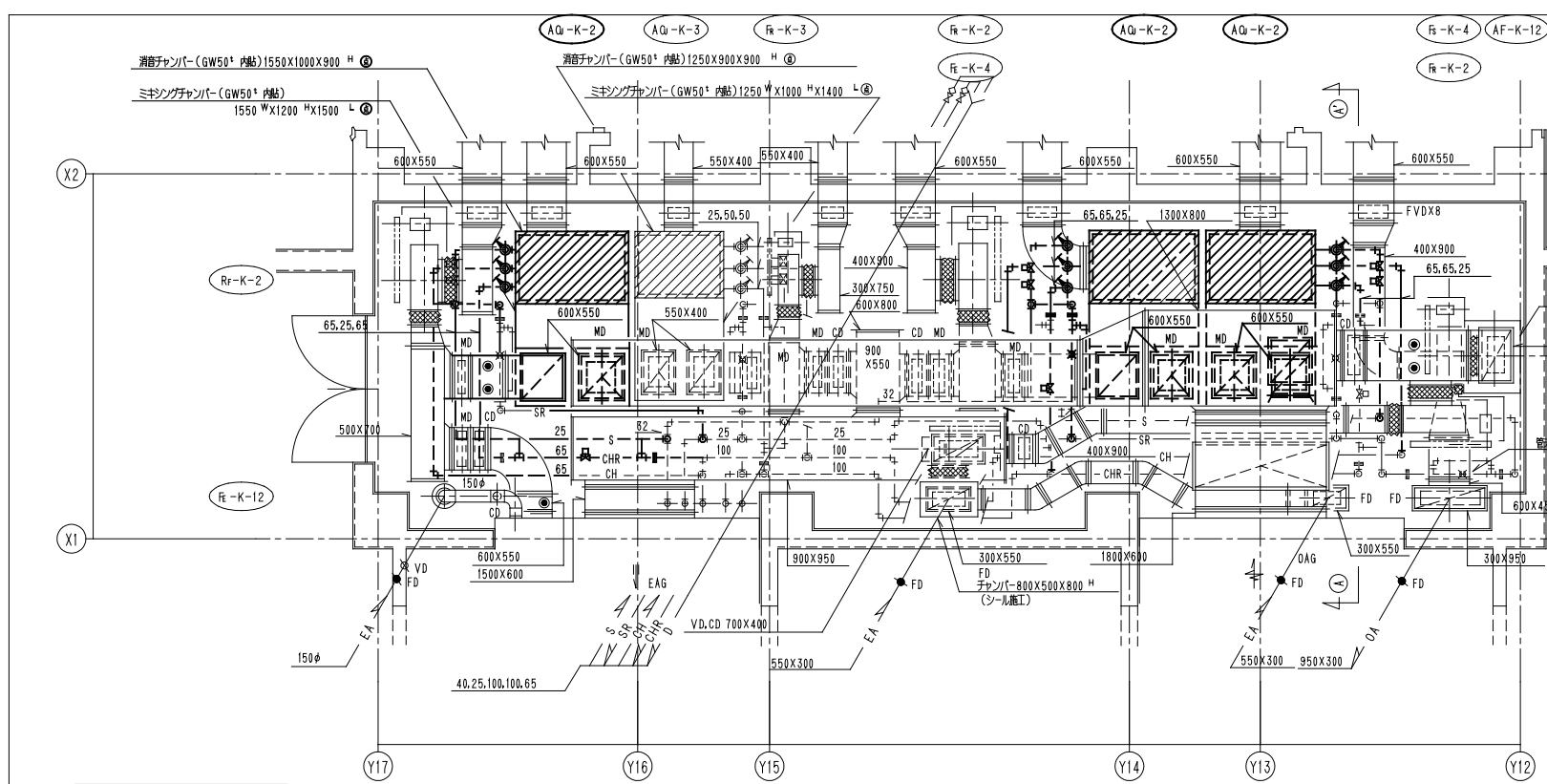
機械室		機械室	
吹出口		吸込口	
VHS 1600×750		GHS 1500×750	
Q = 8887 CMH		Q = 8400 CMH	
BOX	×3	BOX	×3



特記 1. ※印以降はIFダクト平面図参照。
 2. 各系統ダクトに於いて図示無くも風量測定口を取付けるものとし、取付個数は、ダクト系統図参照。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備 地下1階機械室ダクト平面詳細図(改修)
				縮尺 1:200 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-20
				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

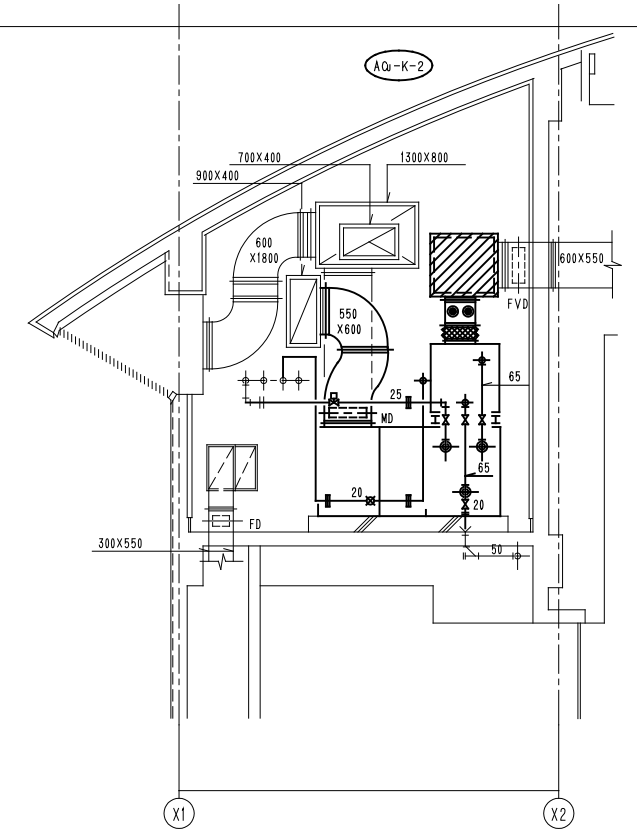


基礎寸法表

機番	基礎寸法
AQ-K-2	1750×2700×150 ^H ×3
AQ-K-3	1450×2500×150 ^H
FS-K-4	1350×750×150 ^H
FE-K-4	1350×750×150 ^H

EAG	OAG
有効 2.6 m ²	有効 3.5 m ²
Q = 37460 CMH	Q = 37310 CMH
建築工事	建築工事
BOX 3700×1300×500L	BOX 3700×1300×500L

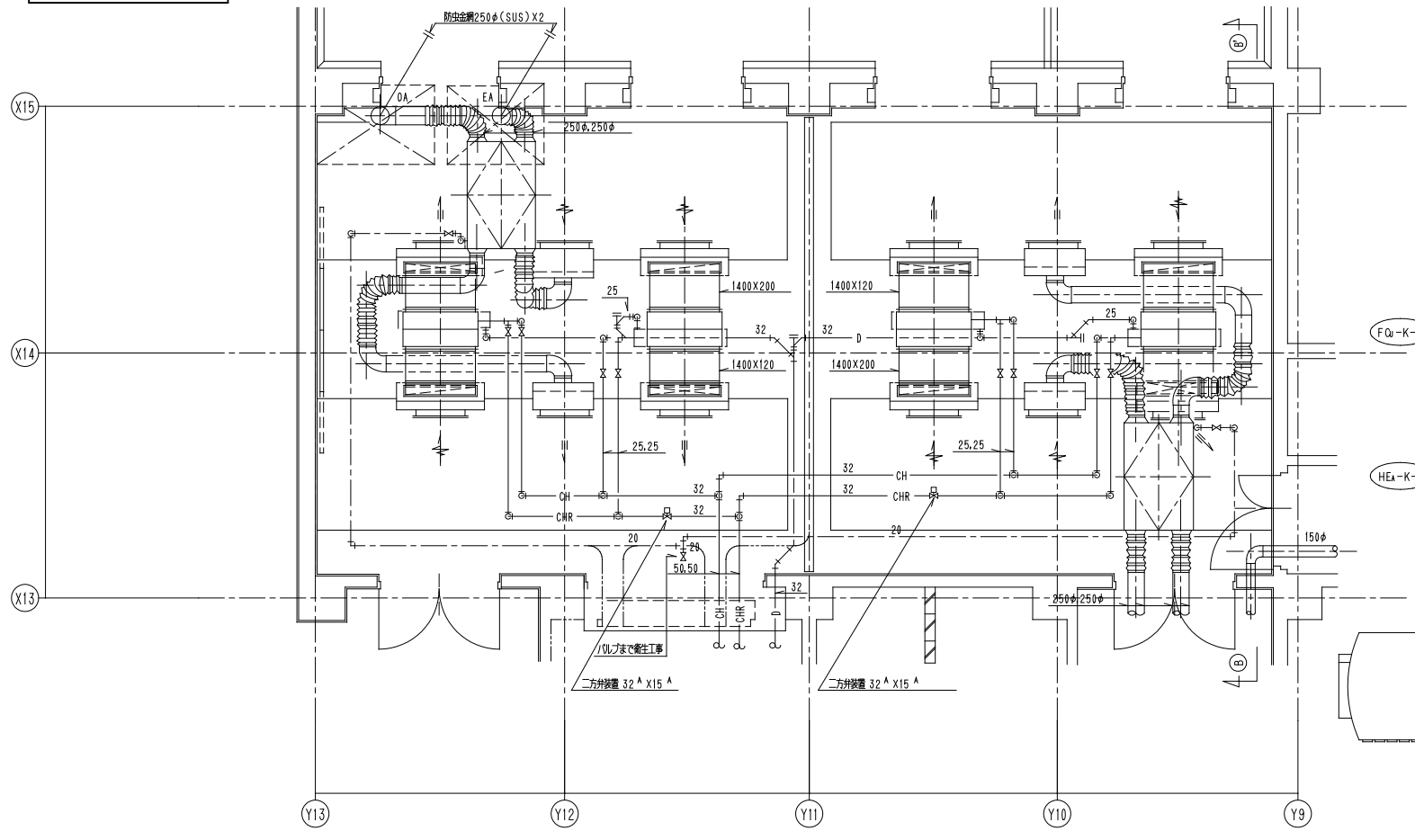
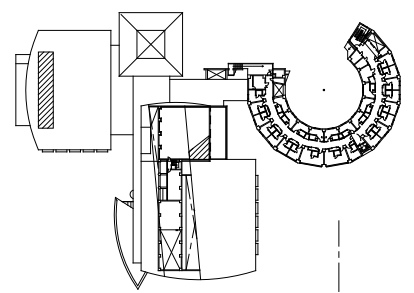
(BOXは中仕切付とする)



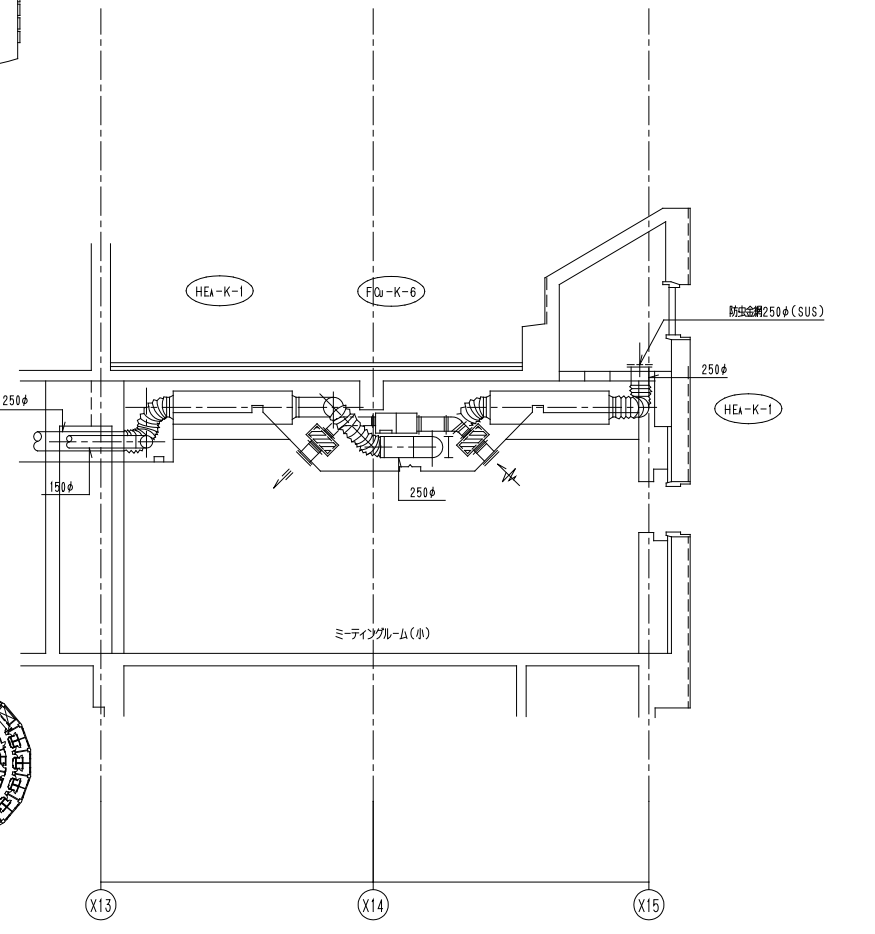
ACU-K-2 ×3台
 二方弁装置 65A ×40A
 加温調整弁装置 25A ×15A
 加温遮断弁 15A
 管末トラップ装置 20A ×20A

AQ-K-3
 二方弁装置 50A ×20A
 加温調整弁装置 25A ×15A
 加温遮断弁 15A
 管末トラップ装置 20A ×20A

空調機械室-1 平面詳細図 S=1/50 特記1)ドレン配管は2F配管平面図参照とする。



- ミーティングルーム(小)
吹出口
VHS 700×200
Q = 1120 CMH
BOX 1550×400×300H X4
(GW25t内貼)
- ミーティングルーム(小)
吸込口
GVS 700×200
Q = 1120 CMH
BOX 1550×400×300H X4
(GW25t内貼)
- ミーティングルーム(小)
吹出口
VHS 650×200
Q = 795 CMH
BOX 800×400×300H X2
(GW25t内貼)
- ミーティングルーム(小)
吸込口
GVS 650×200
Q = 715 CMH
BOX 800×400×300H X2
(GW25t内貼)



ミーティングルーム(小) 平面詳細図 S=1/50

特記2)各系統ダクトに於いて図示無くも風量測定口を取り付けけるものとし、取付個数はダクト系統図参照。

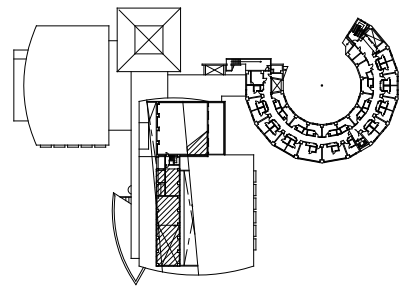
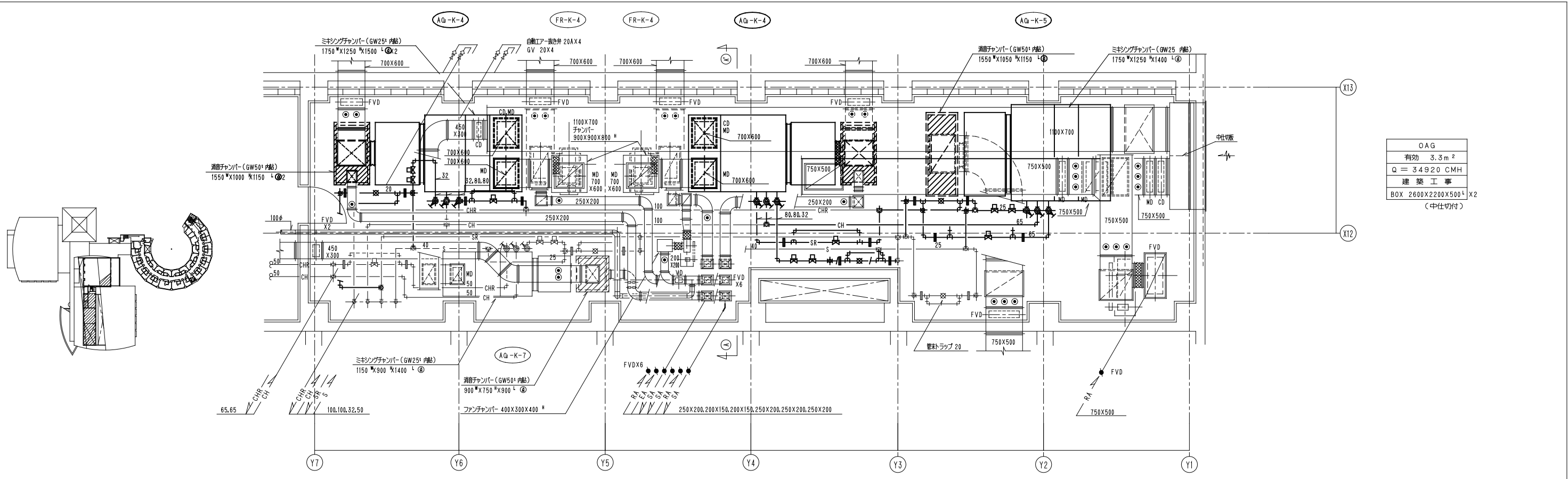
B-B' 断面詳細図 S=1/50 注)◎:点検口600×400付

注1)太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当

国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事			
国際交流棟 空調設備 空調機械室(1)他ダクト・配管詳細図(改修)			
縮尺 1:100 (A3)			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)		株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬	
			M-21



OAG	
有効	3.3m ²
Q	34920 CMH
建築工事	
BOX	2600X2200X500 ^L X2
(中仕切付)	

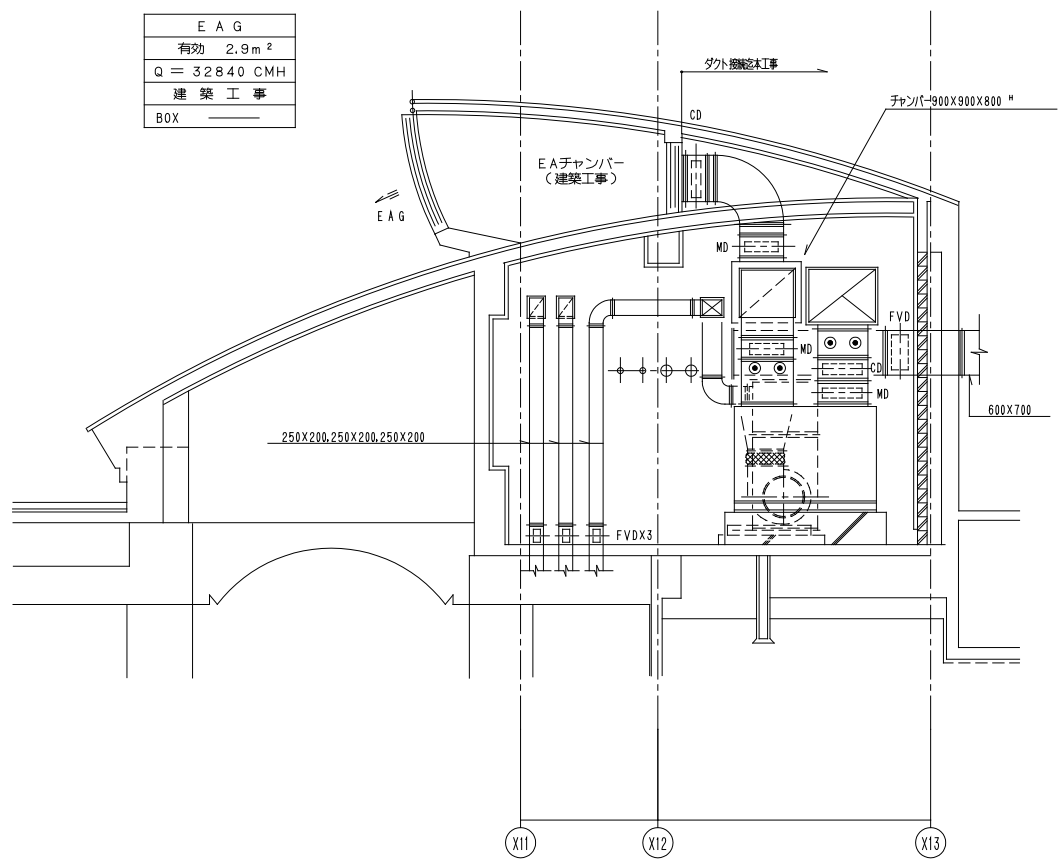
空調機械室-2 平面詳細図 S=1/50

基礎寸法表

機番	基礎寸法
AQ-K-4	3900×1950×450 ^H ×2
AQ-K-5	3600×1950×450 ^H
AQ-K-7	3400×1350×450 ^H
FR-K-4	1650×900×150 ^H ×2
FR-K-5	1650×900×150 ^H

EAG	
有効	2.9m ²
Q	32840 CMH
建築工事	
BOX	

ACU-K-4 ×2台	ACU-K-5	ACU-K-7
二方弁装置 80A ×40A	二方弁装置 65A ×32A	二方弁装置 50 ^A ×25 ^A
加湿調整弁装置 32A ×15A	加湿調整弁装置 25A ×15A	加湿調整弁装置 25 ^A ×15 ^A
加湿遮断弁 15A	加湿遮断弁 15A	加湿遮断弁 15 ^A
管末トラップ装置 20A ×20A	管末トラップ装置 20A ×20A	管末トラップ装置 20 ^A ×20 ^A



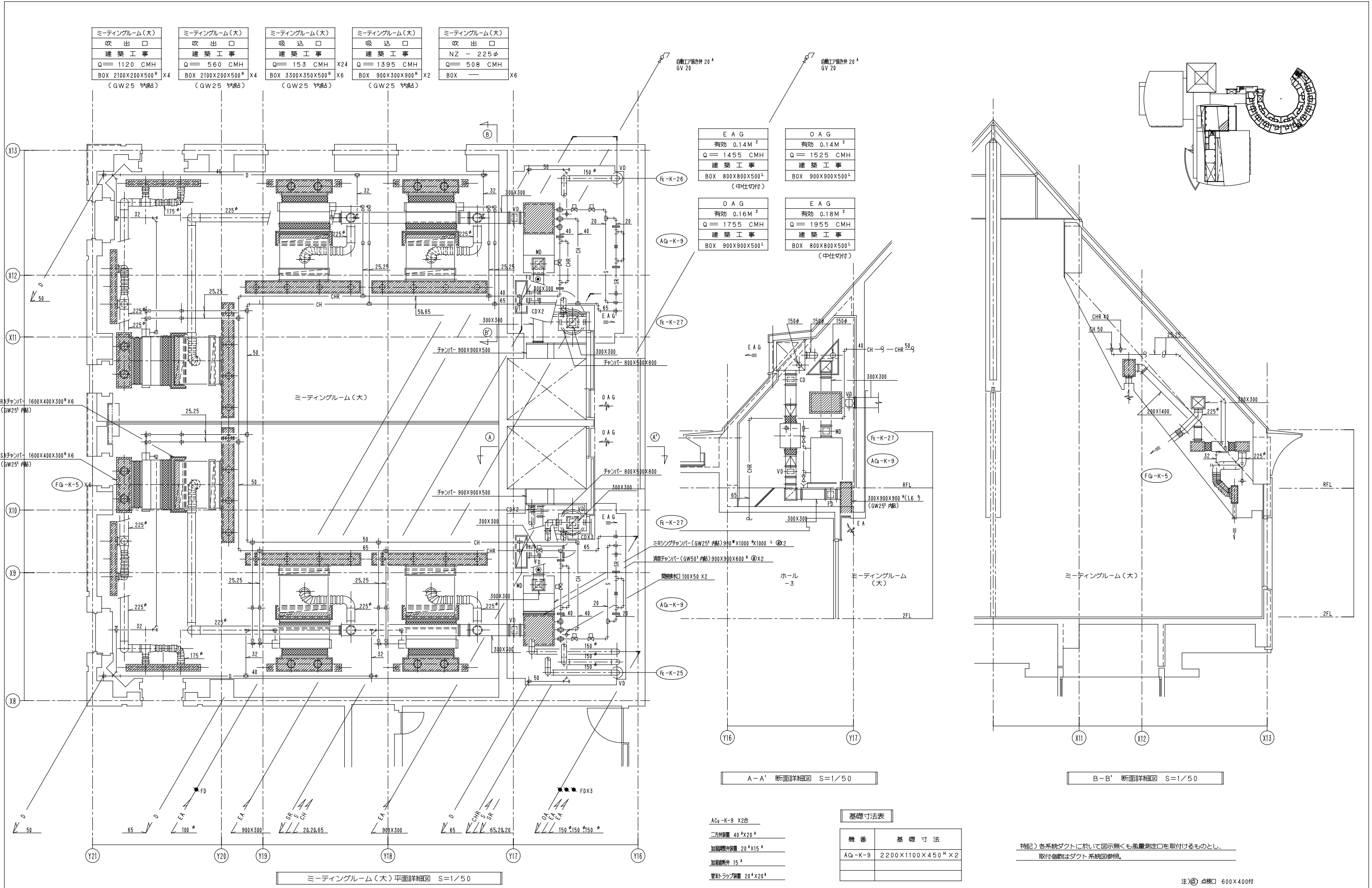
A-A' 断面詳細図 S=1/50

特記) 各系統ダクトに於いて、図示無くも風量測定を取付るものとし
取付個数は、ダクト系統図参照

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

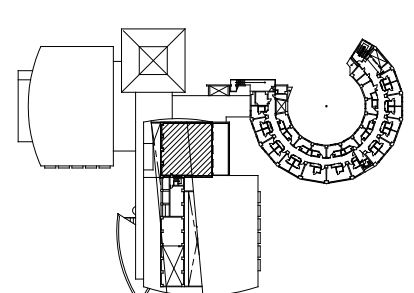
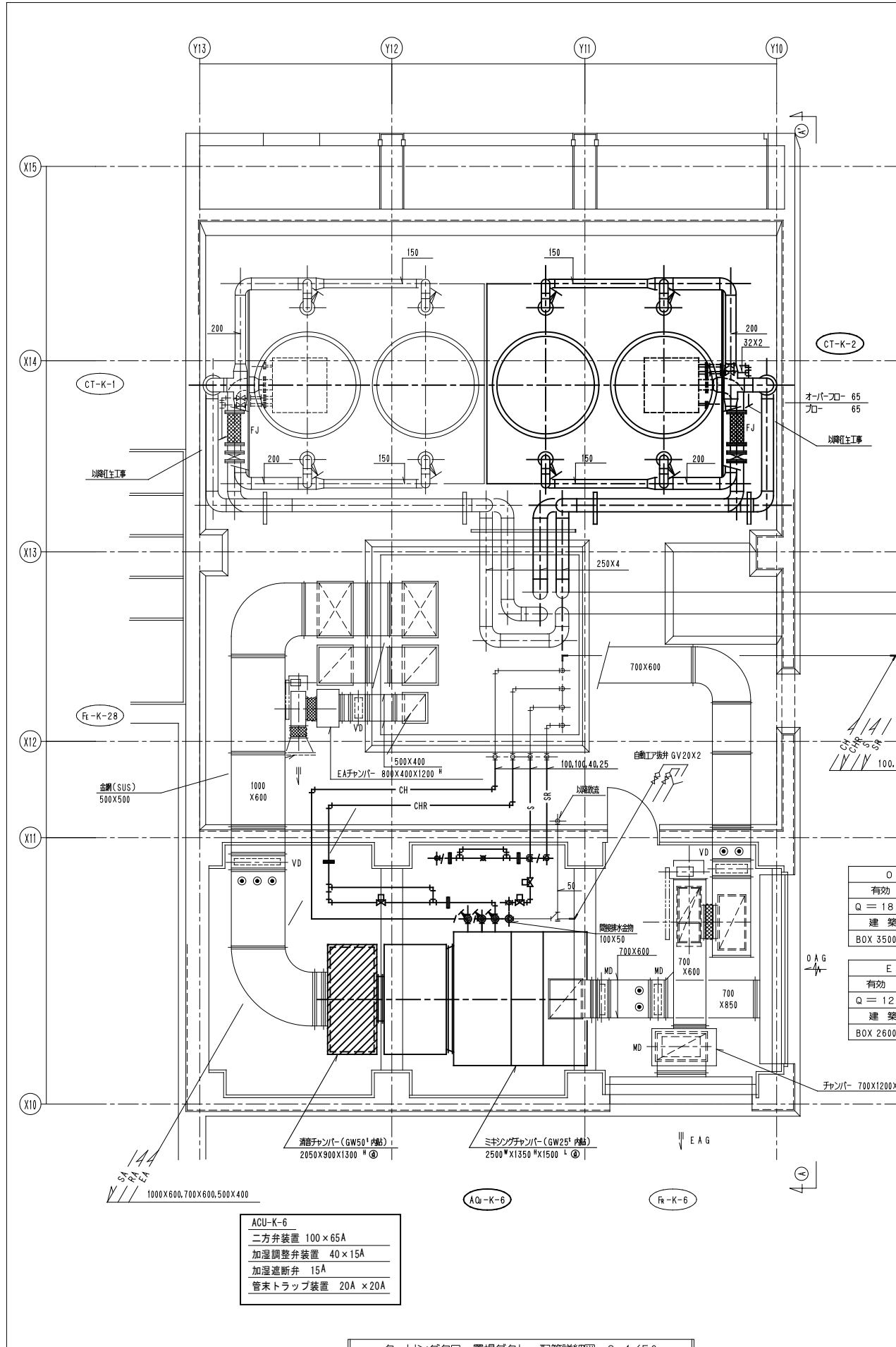
課長	課長補佐	係長	担当	業務名
				国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調設備 空調機械室(2)ダクト・配管詳細図(改修)
				縮尺 1:100 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-22
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



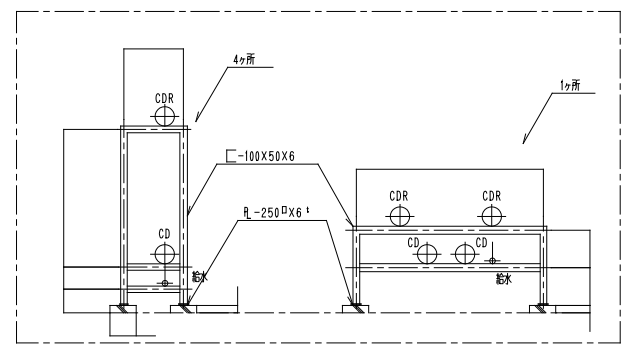
特記事項

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
縮尺 1:100 (A3)			
M-23			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			

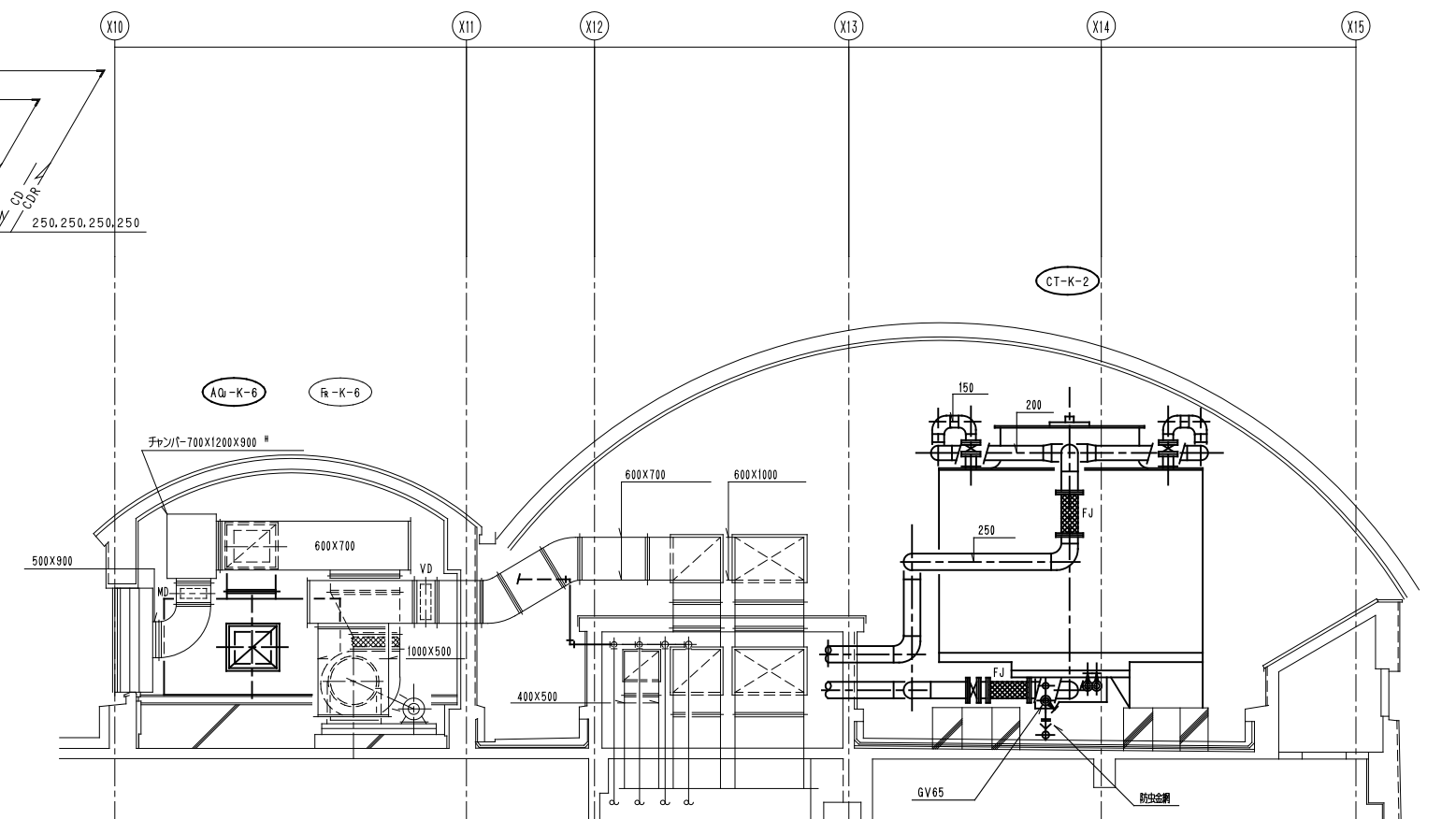


基礎寸法表	
機番	基礎寸法
CT-K-1	9000×400×500 ^H ×4 (建築工事)
FE-K-28	1200×650×150 ^H (建築工事)
ACU-K-6	4000×2700×600 ^H
FR-K-6	1650×900×150 ^H



配管架台図 NO SCALE X4ヶ所

O A G	
有効	1.7 m ²
Q	= 18400 CMH
建築工事	
BOX	3500X1700X500 ^L
E A G	
有効	0.84 m ²
Q	= 12000 CMH
建築工事	
BOX	2600X1400X500 ^L



A-A' 断面詳細図 S=1/50

ACU-K-6	二方弁装置 100×65A
	加湿調整弁装置 40×15A
	加湿遮断弁 15A
	管末トラップ装置 20A×20A

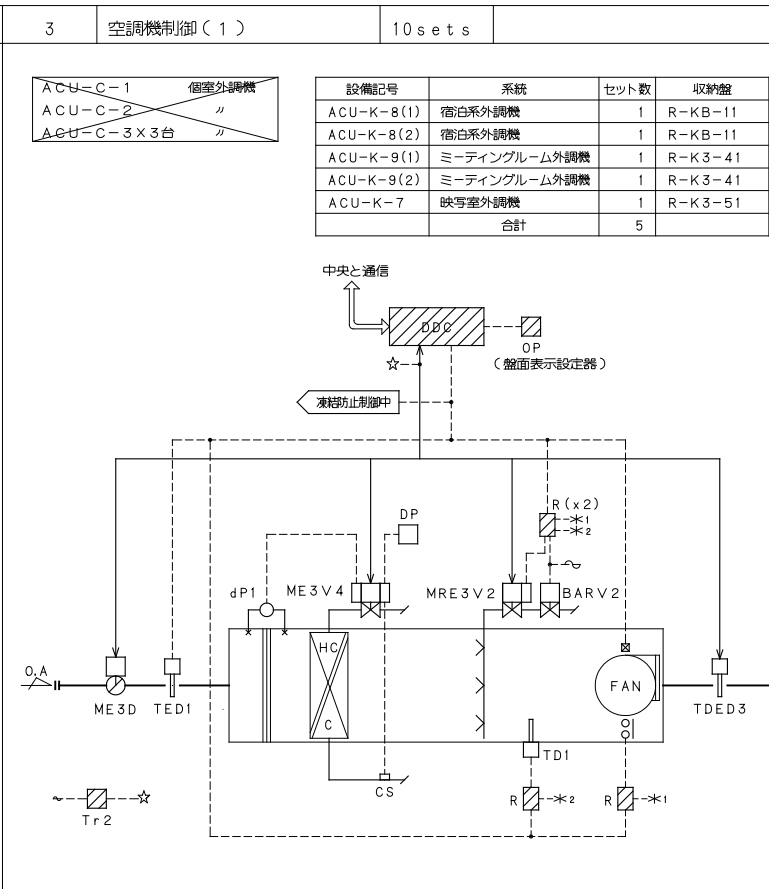
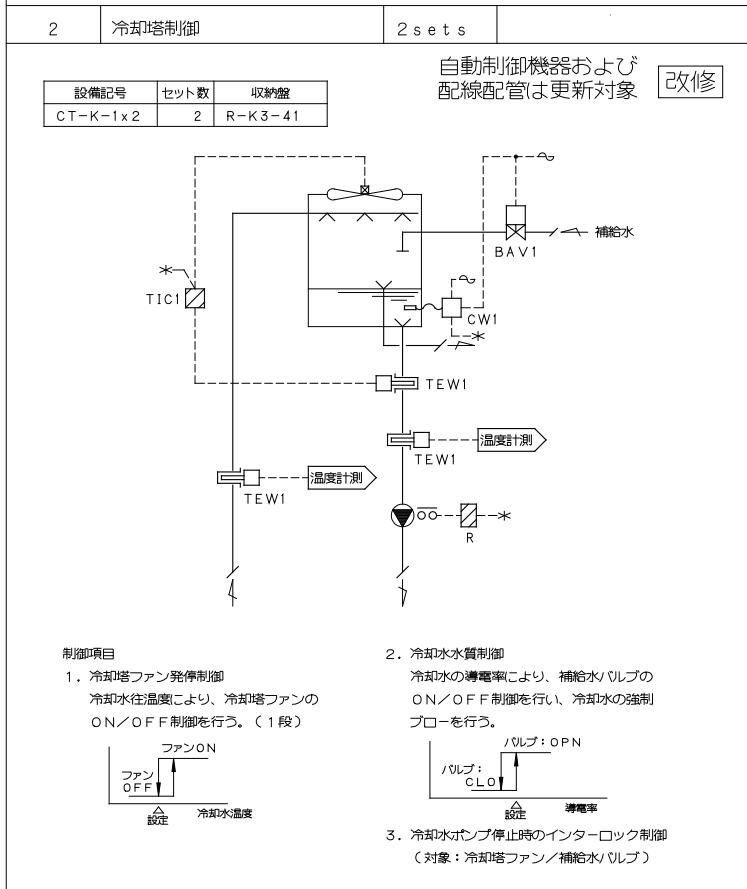
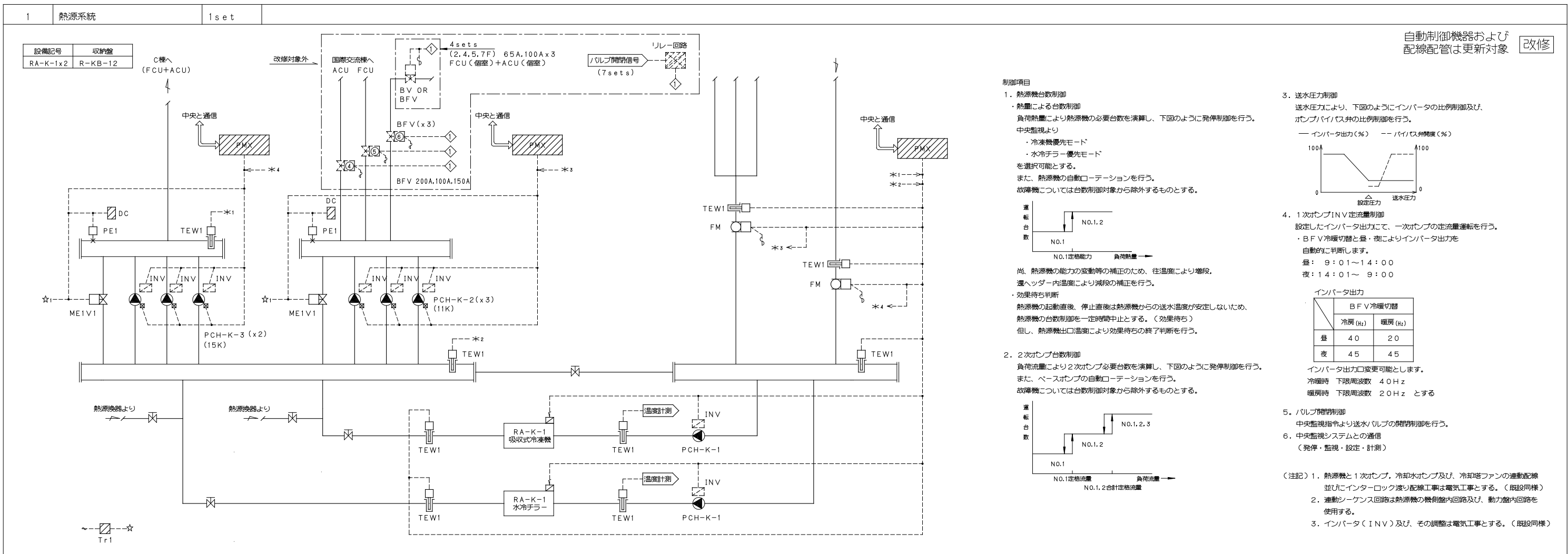
クーリングタワー置場ダクト・配管詳細図 S=1/50

特記) 各系統ダクトに於いて図示無くも風量測定口を取付けるものとし、取付個数はダクト系統図参照。

注1) 太線部は新設を示す。

注) ㊸:点検口 600×400付

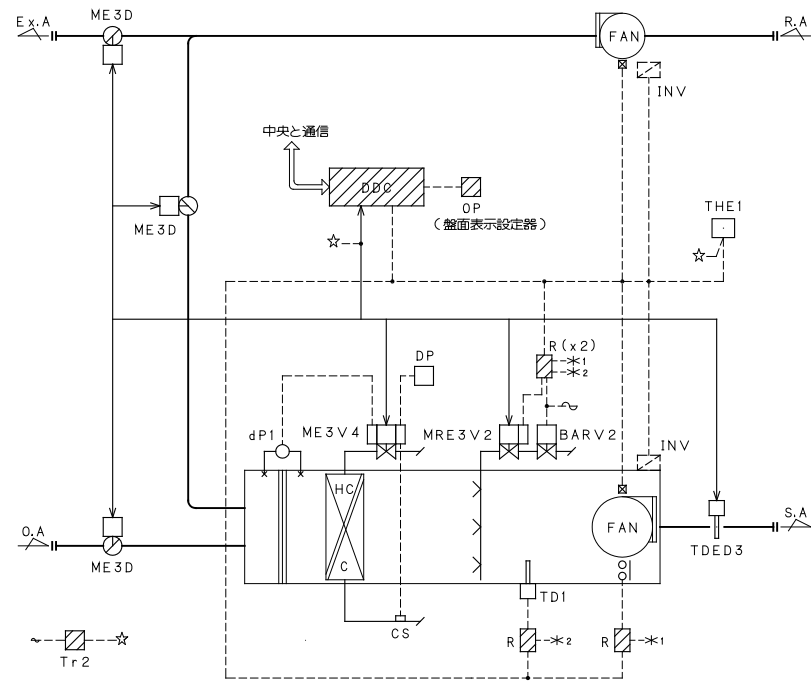
特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 空調和設備 3階クーリングタワー置場詳細図(改修)
					縮尺 1:100 (A3)
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-24
	業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 自動制御設備 計装図(1)(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-25
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

設備記号	系統	セット数	収納盤
ACU-K-1	国際情報系	1	R-KB-11
ACU-K-6	1F, 2F ホール	1	R-K3-41
	合計	2	



制御項目

- 室内温度制御(室内温度による給気温度設定自動変更制御)
 - 給気温度より冷温水弁, 外気ダンパの比例制御を行う。
 - また、室内温度より給気温度設定値の自動変更(カスケード制御)を行う。
 - 尚、冷温水弁はコイル過流量抑制を目的に過流量での制御を行う。
- 比例帯自動調整制御
 - 給気温度変化を監視し、ハンチングと半定される場合には比例帯を適正な値に再び、ハンチングの発生を抑える。
 - ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭める。
- 給気露点温度制御
 - 給気露点温度より加湿弁の比例制御を行う。
- 配管系データ計測
 - 冷水・温水状態のデータ可視化を目的として、冷温水弁にて下記データの計測を行う。
 - 尚、本データは本体付属表示器(空調機側面等設置)における視認も可能とする。
 - 弁前後圧
 - 通過流量
 - コイル還温度
 - コイル往温度
 - 熱量演算(DDCによる演算)

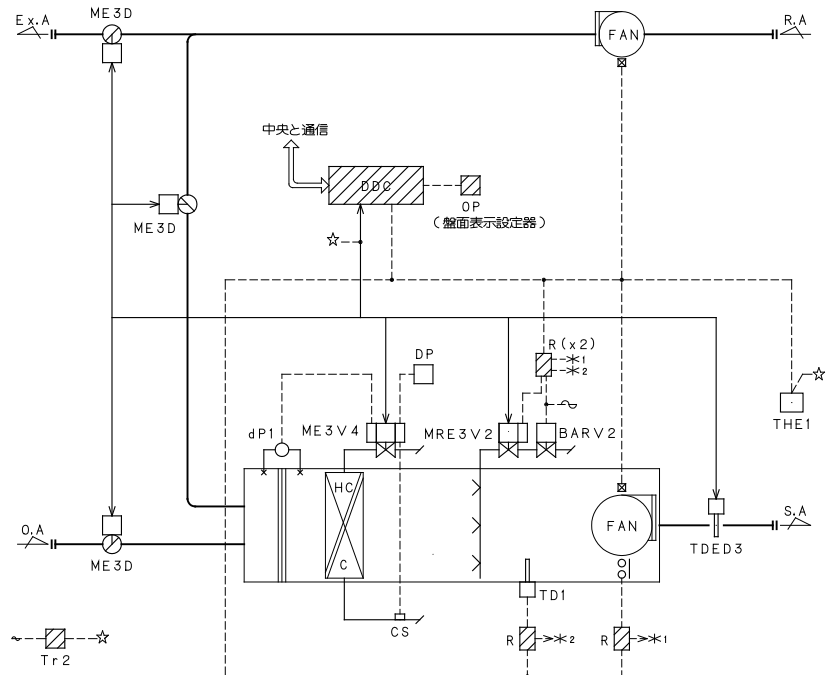
5. 外気冷房制御

- 外気冷房有効時、給気温度よりダンパの比例制御を行う。
 - 外気冷房有効/無効の判断は、下記条件を満たした時を有効とする。
 - 外気エンタルピ < 室内エンタルピ
 - 外気温度下限値 < 外気温度 < 室内温度
 - 外気露点温度 < 外気露点温度上限値
 - 外気露点温度、室内温度センサーがすべて正常
- (注記) 1. OPはDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報(発停点, 警報点, 計測点, 設定点)を表示設定できるものとする。
2. 配線表記(←→)は制御端未用通信配線を表す。
3. 給送気ファン運転は電気設備工事とする。
4. INV及び、その調整は電気設備工事とする。

(注記) 1. OPはDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報

- (発停点, 警報点, 計測点, 設定点)を表示設定できるものとする。
2. 配線表記(←→)は制御端未用通信配線を表す。
3. 給送気ファン運転は電気設備工事とする。
4. INV及び、その調整は電気設備工事とする。

設備記号	系統	セット数	収納盤
ACU-K-2(1)	レセプションホール	1	R-K2-31
ACU-K-2(2)	レセプションホール	1	R-K2-31
ACU-K-2(3)	レセプションホール	1	R-K2-31
ACU-K-3	待合ホール	1	R-K2-31
ACU-K-4(1)	国際協力量室	1	R-K3-51
ACU-K-4(2)	国際協力量室	1	R-K3-51
ACU-K-5	1Fラウンジホール	1	R-K3-51
	合計	7	



制御項目

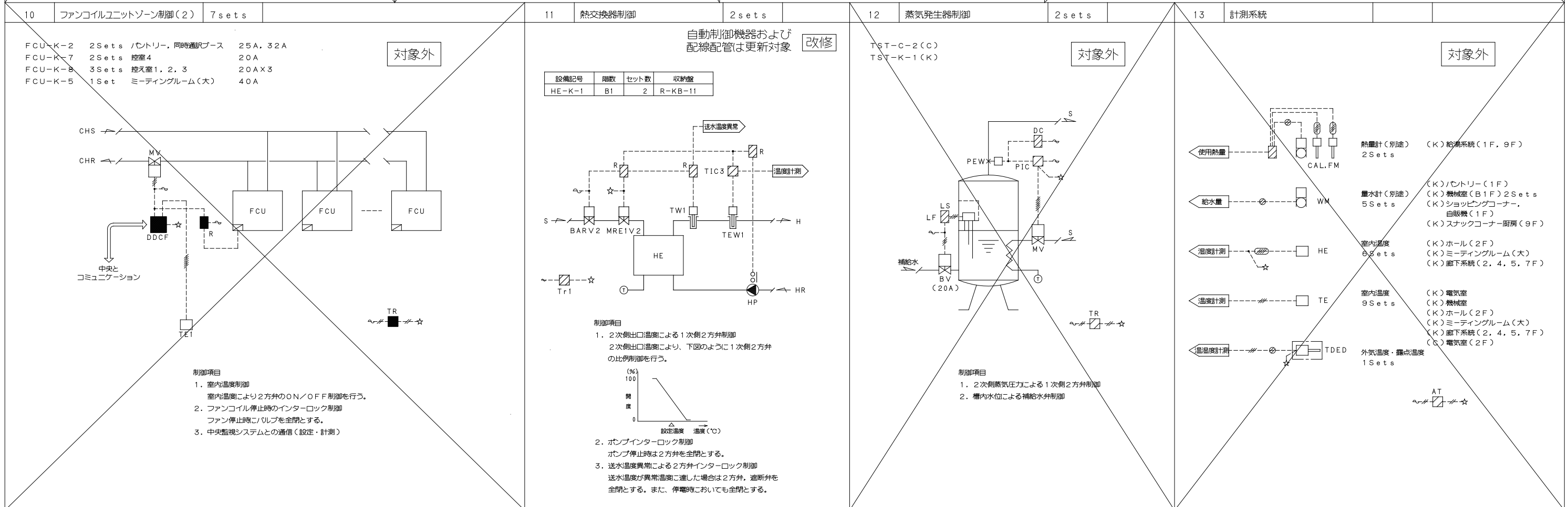
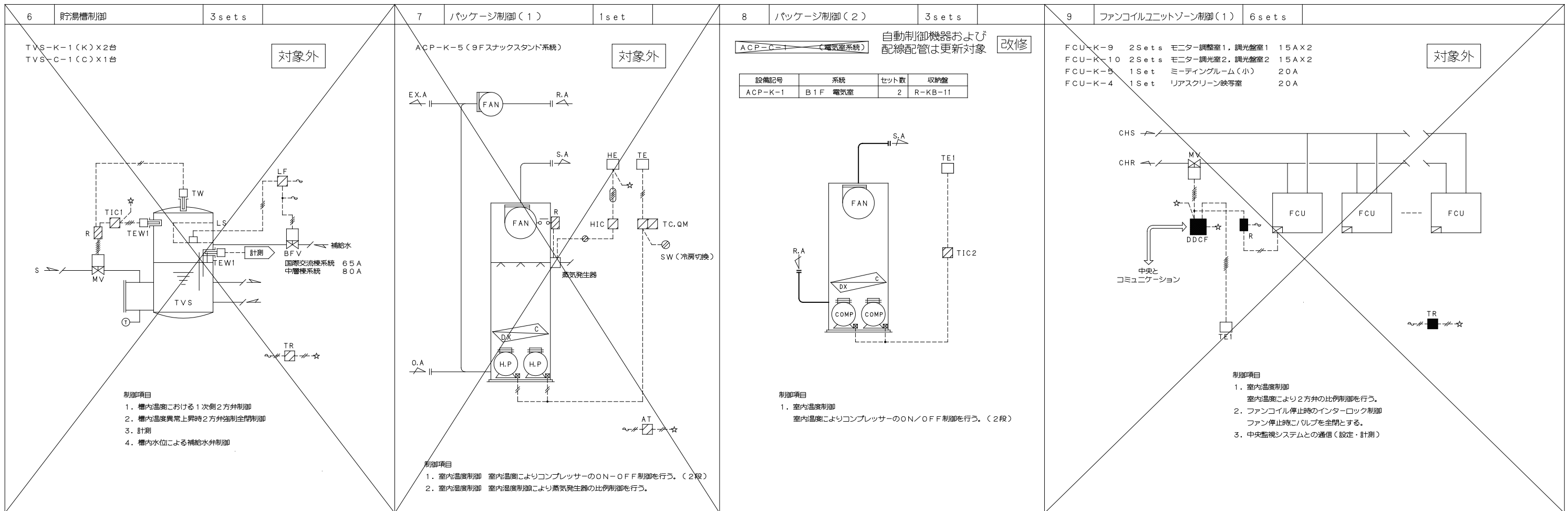
- 室内温度制御(室内温度による給気温度設定自動変更制御)
 - 給気温度より冷温水弁, 外気ダンパの比例制御を行う。
 - また、室内温度より給気温度設定値の自動変更(カスケード制御)を行う。
 - 尚、冷温水弁はコイル過流量抑制を目的に過流量での制御を行う。
- 比例帯自動調整制御
 - 給気温度変化を監視し、ハンチングと半定される場合には比例帯を適正な値に再び、ハンチングの発生を抑える。
 - ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭める。
- 給気露点温度制御
 - 給気露点温度より加湿弁の比例制御を行う。
 - また、室内温度より給気露点温度設定値の自動変更(カスケード制御)を行う。
- 配管系データ計測
 - 冷水・温水状態のデータ可視化を目的として、冷温水弁にて下記データの計測を行う。
 - 尚、本データは本体付属表示器(空調機側面等設置)における視認も可能とする。
 - 弁前後圧
 - 通過流量
 - コイル還温度
 - コイル往温度
 - 熱量演算(DDCによる演算)

5. 外気冷房制御

- 外気冷房有効時、給気温度よりダンパの比例制御を行う。
 - 外気冷房有効/無効の判断は、下記条件を満たした時を有効とする。
 - 外気エンタルピ < 室内エンタルピ
 - 外気温度下限値 < 外気温度 < 室内温度
 - 外気露点温度 < 外気露点温度上限値
 - 外気露点温度、室内温度センサーがすべて正常
- (注記) 1. OPはDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報(発停点, 警報点, 計測点, 設定点)を表示設定できるものとする。
2. 配線表記(←→)は制御端未用通信配線を表す。
3. 給送気ファン運転は電気設備工事とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 自動制御設備 計装図(2)改修
			総尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			



特記事項		課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 自動制御設備 計装図(3)(改修)
						縮尺 #VALUE!
		独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-27
	業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)	株式会社 総合設備計画				一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

自動制御機器表

機器記号	名称	形番	備考
BARV2	電動2方ボール弁	VY6051A,PMK,KBK	二位置, 蒸気用
BAV1	電動2方ボール弁	VY6300B	二位置
CS	配管表面用温度センサ	81301851-2	
CW1	冷却水フロー調節器	R7010W1	
DC	DC24V電源	RYY792D	
DDC	デジタル式コントローラ	WY5111	
DDCF	FCUコントローラ	WY5205W*_	比例
DP	ディスプレイパネル	QY5000S	
dP1	差圧スイッチ	PYY-604	二位置
FM	電磁流量計	MG611D/10C	
HE1	室内用温度センサ	HY7045T1000	高分子素子
ME1V1	電動2方弁	VY5110J,VY5113J	比例
ME3D	ダンパ操作器	MY8040A	通信接続
ME3V4	電動2方弁	FVY5160J	通信接続
MRE1V2	電動2方弁	VY5115K	比例
MRE3V2	電動2方弁	VY5165K	比例, 通信接続
OP	盤表面型表示設定器	QY5100W	
PE1	圧力センサ	JTG_A2_T1	
PMX	チラーコントローラ	WY5130Q	熱源機用
PMX	ポンプコントローラ	WY5130P	ポンプ用
R	補助リレー	R	
TD1	ダクト用温度調節器	TY6800Z-D	二位置
TDED3	ダクト用温度・露点温度センサ	HTY7903C	通信接続
TE1	室内用温度センサ	TY7043Z	Pt100Ω
TED1	ダクト用温度センサ	TY7803Z0P	Pt100Ω
TEW1	配管用温度センサ	TY7830B15	Pt100Ω, R3/4
THE1	室内用湿度センサ	HTY7045T1P	Pt100Ω, 高分子素子
TIC1	指示調節器	R36T	
TIC2	指示調節器	R36T	
TIC3	指示調節器	R36T	
Tr1	トランス	AT72-J1	
Tr2	絶縁トランス	ATY82Z	
TW1	配管用温度調節器	TY6800Z-W	二位置, 保護管付

凡例

---~---	AC100V or 200V
○o---	インターロック
▨	現場盤内取付機器
■	ボックス内取付機器
◁	監視盤との信号受渡し

流体 W2:水(2方弁), W3:水(3方弁), S:蒸気
ノルプ口径表 単位 流体W2, W3:流量[l/m], ΔP[kPa] 流体S:流量[kg/h], P, ΔP[kPa]

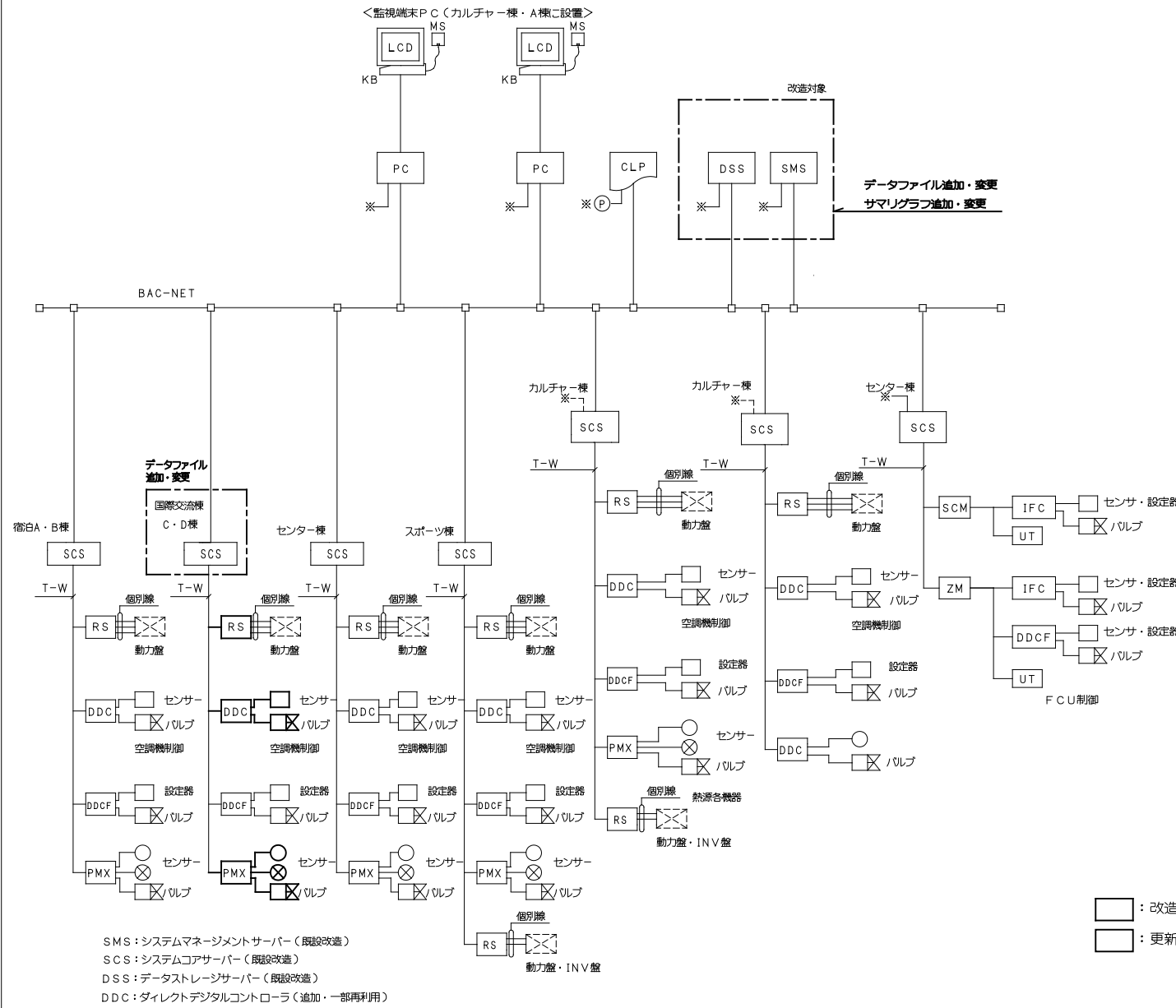
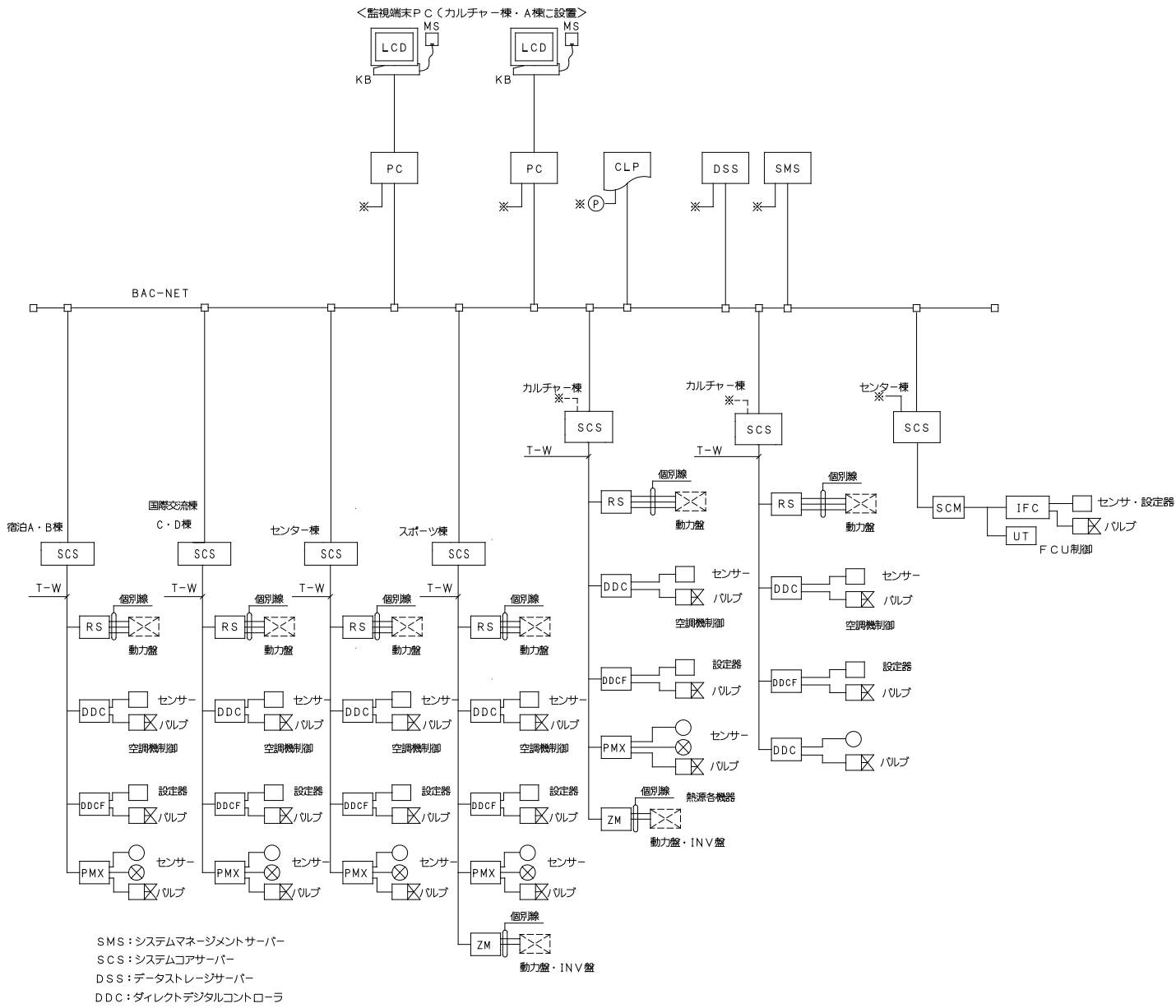
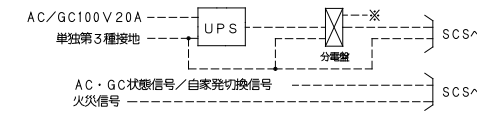
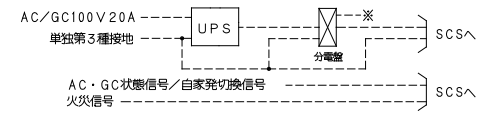
系統名	流体	流量	Pi	ΔP	Cv	口径(A)	備考
<熱源系統>							
PCH-K-2(国際交流棟)	パイパス弁	W2	1180.0		330.0	45.0	65
PCH-K-3(D棟)	パイパス弁	W2	1720.0		250.0	75.4	80
国際交流棟	流量計	W	3540.0				200
D棟	流量計	W	5160.0				200
<冷却塔制御>							
CT-K-1	冷却水 補給水弁	W2				25	2sets
<空調機制御(1)>							
ACU-K-8(1)	H/C制御弁	W2	178.0		30.0	22.5	40x32
ACU-K-8(1)	蒸気加湿制御弁	S	39.0	100.0	25.0	3.0	15
ACU-K-8(1)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-8(2)	H/C制御弁	W2	178.0		30.0	22.5	40x32
ACU-K-8(2)	蒸気加湿制御弁	S	39.0	100.0	25.0	3.0	15
ACU-K-8(2)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-9(1)	H/C制御弁	W2	60.0		30.0	7.6	25x20
ACU-K-9(1)	蒸気加湿制御弁	S	10.0	100.0	25.0	0.8	15
ACU-K-9(1)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-9(2)	H/C制御弁	W2	60.0		30.0	7.6	25x20
ACU-K-9(2)	蒸気加湿制御弁	S	10.0	100.0	25.0	0.8	15
ACU-K-9(2)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-7	H/C制御弁	W2	99.0		30.0	12.5	25
ACU-K-7	蒸気加湿制御弁	S	16.0	100.0	25.0	1.2	15
ACU-K-7	蒸気加湿遮断弁	S					15
<空調機制御(2)>							
ACU-K-1	H/C制御弁	W2	623.0		30.0	78.8	65
ACU-K-1	蒸気加湿制御弁	S	60.0	100.0	25.0	4.7	15
ACU-K-1	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-6	H/C制御弁	W2	543.0		30.0	68.7	65
ACU-K-6	蒸気加湿制御弁	S	60.0	100.0	25.0	4.7	15
ACU-K-6	蒸気加湿遮断弁	S					15
<空調機制御(3)>							
ACU-K-2(1)	H/C制御弁	W2	220.0		30.0	27.8	40
ACU-K-2(1)	蒸気加湿制御弁	S	24.0	100.0	25.0	1.9	15
ACU-K-2(1)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-2(2)	H/C制御弁	W2	220.0		30.0	27.8	40
ACU-K-2(2)	蒸気加湿制御弁	S	24.0	100.0	25.0	1.9	15
ACU-K-2(2)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-2(3)	H/C制御弁	W2	220.0		30.0	27.8	40
ACU-K-2(3)	蒸気加湿制御弁	S	24.0	100.0	25.0	1.9	15
ACU-K-2(3)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-3	H/C制御弁	W2	74.0		30.0	9.4	25x20
ACU-K-3	蒸気加湿制御弁	S	5.0	100.0	25.0	0.4	15
ACU-K-3	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-4(1)	H/C制御弁	W2	298.0		30.0	37.7	40
ACU-K-4(1)	蒸気加湿制御弁	S	34.0	100.0	25.0	2.7	15
ACU-K-4(1)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-4(2)	H/C制御弁	W2	298.0		30.0	37.7	40
ACU-K-4(2)	蒸気加湿制御弁	S	34.0	100.0	25.0	2.7	15
ACU-K-4(2)	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-K-5	H/C制御弁	W2	172.0		30.0	21.8	40x32
ACU-K-5	蒸気加湿制御弁	S	13.0	100.0	25.0	1.0	15
ACU-K-5	蒸気加湿遮断弁	S					15
○(1)階(1)							
FCU-K-9	2方弁	W2			30.0		15 2sets
FCU-K-10	2方弁	W2			30.0		15 2sets
FCU-K-5	2方弁	W2			30.0		25x20
FCU-K-4	2方弁	W2			30.0		25x20
○(2)階(2)							
FCU-K-2	2方弁	W2			30.0		25
FCU-K-2	2方弁	W2			30.0		40x32
FCU-K-7	2方弁	W2			30.0		25x20 2sets
FCU-K-8	2方弁	W2			30.0		25x20 3sets
FCU-K-5	2方弁	W2			30.0		40
<熱交換器制御>							
HE-K-1	加湿制御弁	S	1850.0	200.0	50.0	93.9	65 2sets
HE-K-1	加湿遮断弁	S					65 2sets

盤リスト

盤名	形状	収納系統名	備考
R-KB-11	自立	ACU-K-8(1) 1set ACU-K-8(2) 1set ACU-K-1 1set パッケージ制御(2) 2sets 熱交換器制御 2sets 中央管理点一覧参照	既存盤改造
R-KB-12	自立	熱源系統 1set 中央管理点一覧参照	既存盤改造
R-K2-31	自立	ACU-K-2(1) 1set ACU-K-2(2) 1set ACU-K-2(3) 1set ACU-K-3 1set 中央管理点一覧参照	既存盤改造
R-K3-41	自立	冷却塔制御 2sets ACU-K-9(1) 1set ACU-K-9(2) 1set ACU-K-6 1set 中央管理点一覧参照	既存盤改造
R-K3-51	自立	ACU-K-7 1set ACU-K-4(1) 1set ACU-K-4(2) 1set ACU-K-5 1set 中央管理点一覧参照	既存盤改造
R-KR-11	自立	中央管理点一覧参照	既存盤改造

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 自動制御設備 計装図(4)(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-28
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都)第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



SMS: システムマネージメントサーバー
 SCS: システムコアサーバー
 DSS: データストレージサーバー
 DDC: ダイレクトデジタルコントローラ

SMS: システムマネージメントサーバー (既設改造)
 SCS: システムコアサーバー (既設改造)
 DSS: データストレージサーバー (既設改造)
 DDC: ダイレクトデジタルコントローラ (追加・一部再利用)
 PMX: パイロットリリックス
 ZM: ゾーンマネージャー (追加)

□ : 改造対象
 □ : 更新範囲

特記事項

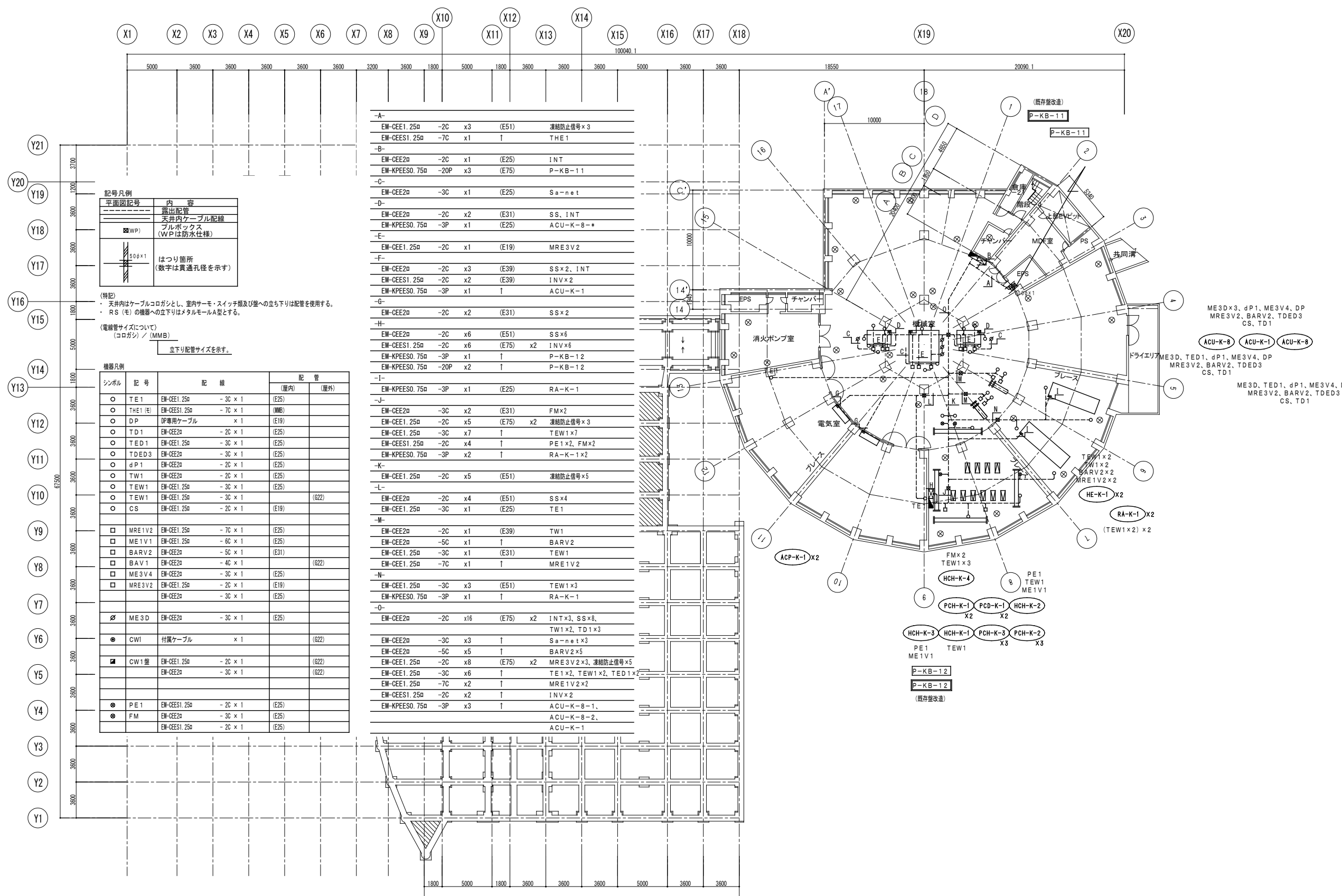
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 自動制御設備 中央監視システム(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-29
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

Table with columns: 設備記号, 名称, 自動制御盤, 信号取合先, リモート種別, 操作設定, 表示, 計測, 備考. Contains detailed equipment specifications for various air conditioning units (D棟, K棟).

Table with columns: 設備記号, 名称, 自動制御盤, 信号取合先, リモート種別, 操作設定, 表示, 計測, 備考. Contains detailed equipment specifications for various air conditioning units (K棟).

特記事項

Project information including roles (課長, 課長補佐, 係長, 担当), organization (独立行政法人 国立青少年教育振興機構), and company details (株式会社 総合設備計画).



記号凡例

平面図記号	内容
---	引出配管
---	天井内ケーブル配線
WP	フルボックス (WPは防水仕様)
50φ×1	はつり箇所 (数字は貫通孔径を示す)

(特記)
 ・天井内はケーブルコログシとし、室内サーモ・スイッチ類及び壁への立ち下りは配管を使用する。
 ・RS (モ) の機器への立ち下りはメタルモールA型とする。
 (電線管サイズについて)
 (コログシ) / (MMB)
 立ち下り配管サイズを示す。

機器凡例

シンボル	記号	配線	配管
			(屋内) (屋外)
○	TE1	EM-CEE1.25a -3C x1	(E25)
○	THE1 (E)	EM-CEES1.25a -7C x1	(MMB)
○	DP	DP専用ケーブル x1	(E19)
○	TD1	EM-CEE2a -2C x1	(E25)
○	TED1	EM-CEE1.25a -3C x1	(E25)
○	TDED3	EM-CEE2a -3C x1	(E25)
○	dP1	EM-CEE2a -2C x1	(E25)
○	TW1	EM-CEE2a -2C x1	(E25)
○	TEW1	EM-CEE1.25a -3C x1	(E25)
○	TW1	EM-CEE1.25a -3C x1	(E25)
○	CS	EM-CEE1.25a -2C x1	(E19) (622)
□	MRE1V2	EM-CEE1.25a -7C x1	(E25)
□	ME1V1	EM-CEE1.25a -6C x1	(E25)
□	BARV2	EM-CEE2a -5C x1	(E31)
□	BAV1	EM-CEE2a -4C x1	(622)
□	ME3V4	EM-CEE2a -3C x1	(E25)
□	MRE3V2	EM-CEE1.25a -2C x1	(E19)
□		EM-CEE2a -3C x1	(E25)
∅	ME3D	EM-CEE2a -3C x1	(E25)
●	CW1	付属ケーブル x1	(622)
■	CW1 壁	EM-CEE1.25a -2C x1	(622)
■		EM-CEE2a -3C x1	(622)
●	PE1	EM-CEES1.25a -2C x1	(E25)
●	FM	EM-CEE2a -3C x1	(E25)
●		EM-CEES1.25a -2C x1	(E25)

-A-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(E51)	凍結防止信号×3
	EM-CEES1.25a	-7C	x1	↑	THE1
-B-	EM-CEE2a	-2C	x1	(E25)	INT
	EM-KPEESO.75a	-20P	x3	(E75)	P-KB-11
-C-	EM-CEE2a	-3C	x1	(E25)	Sa-net
-D-	EM-CEE2a	-2C	x2	(E31)	SS, INT
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	(E25)	ACU-K-8-*
-E-	EM-CEE1.25a	-2C	x1	(E19)	MRE3V2
-F-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E39)	SS×2, INT
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E39)	INV×2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-1
-G-	EM-CEE2a	-2C	x2	(E31)	SS×2
-H-	EM-CEE2a	-2C	x6	(E51)	SS×6
	EM-CEES1.25a	-2C	x6	(E75)	x2 INV×6
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	P-KB-12
	EM-KPEESO.75a	-20P	x2	↑	P-KB-12
-I-	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	(E25)	RA-K-1
-J-	EM-CEE2a	-3C	x2	(E31)	FM×2
	EM-CEE1.25a	-2C	x5	(E75)	x2 凍結防止信号×3
	EM-CEE1.25a	-3C	x7	↑	TEW1×7
	EM-CEES1.25a	-2C	x4	↑	PE1×2, FM×2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x2	↑	RA-K-1×2
-K-	EM-CEE1.25a	-2C	x5	(E51)	凍結防止信号×5
-L-	EM-CEE2a	-2C	x4	(E51)	SS×4
	EM-CEE1.25a	-3C	x1	(E25)	TE1
-M-	EM-CEE2a	-2C	x1	(E39)	TW1
	EM-CEE2a	-5C	x1	↑	BARV2
	EM-CEE1.25a	-3C	x1	(E31)	TEW1
	EM-CEE1.25a	-7C	x1	↑	MRE1V2
-N-	EM-CEE1.25a	-3C	x3	(E51)	TEW1×3
-O-	EM-CEE2a	-2C	x16	(E75)	x2 INT×3, SS×8, TW1×2, TD1×3
	EM-CEE2a	-3C	x3	↑	Sa-net×3
	EM-CEE2a	-5C	x5	↑	BARV2×5
	EM-CEE1.25a	-2C	x8	(E75)	x2 MRE3V2×3, 凍結防止信号×5
	EM-CEE1.25a	-3C	x6	↑	TE1×2, TEW1×2, TED1×2
	EM-CEE1.25a	-7C	x2	↑	MRE1V2×2
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	↑	INV×2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x3	↑	ACU-K-8-1, ACU-K-8-2, ACU-K-1

ME3D×3, dP1, ME3V4, DP
 MRE3V2, BARV2, TDED3
 CS, TD1
 ACU-K-8 ACU-K-1 ACU-K-8
 ME3D, TED1, dP1, ME3V4, DP
 MRE3V2, BARV2, TDED3
 CS, TD1
 ME3D, TED1, dP1, ME3V4, DP
 MRE3V2, BARV2, TDED3
 CS, TD1

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当

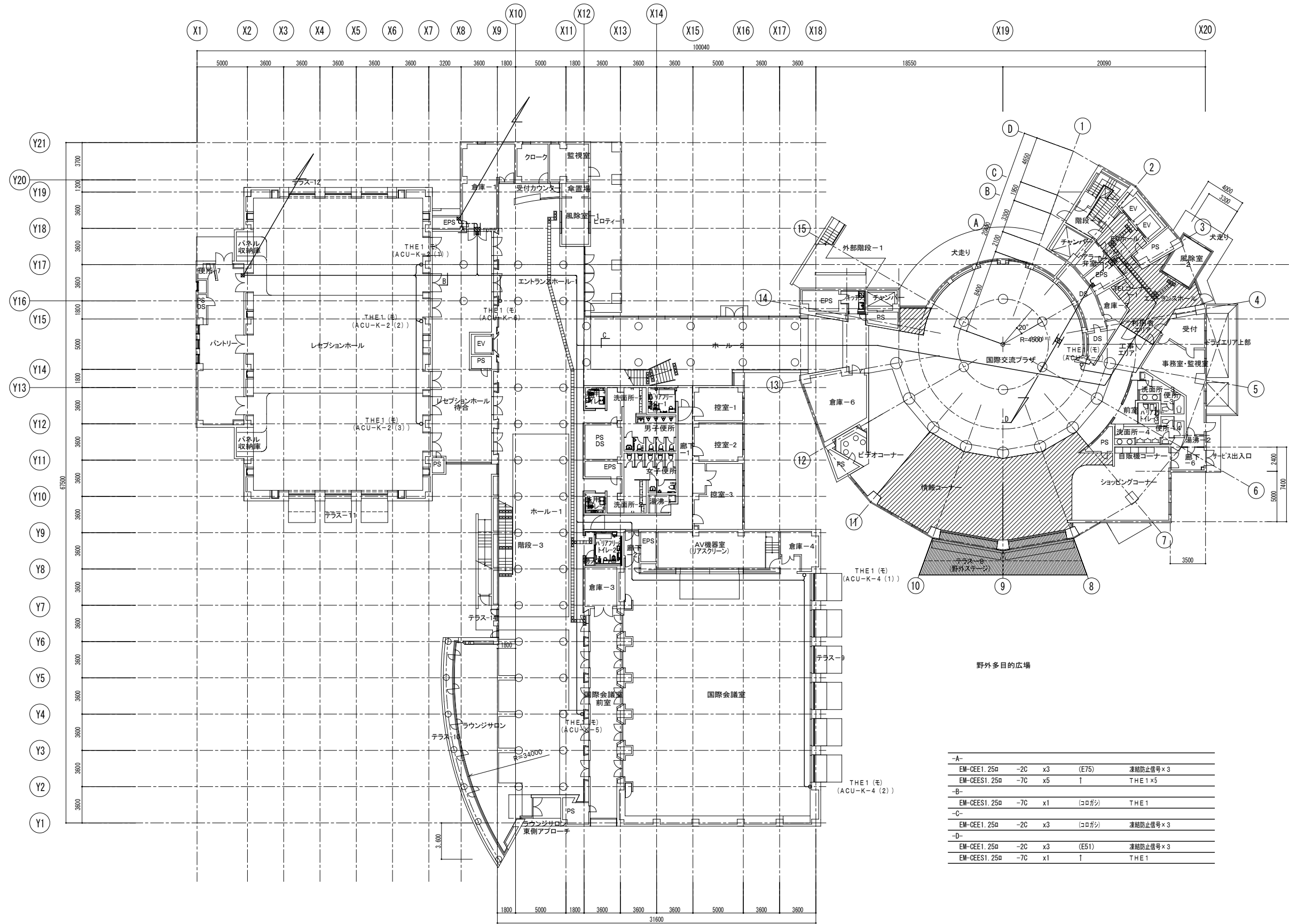
国立青少年教育振興機構
 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
 国際交流棟 自動制御設備 地階平面図(改修)

縮尺 1:400 (A3)

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)

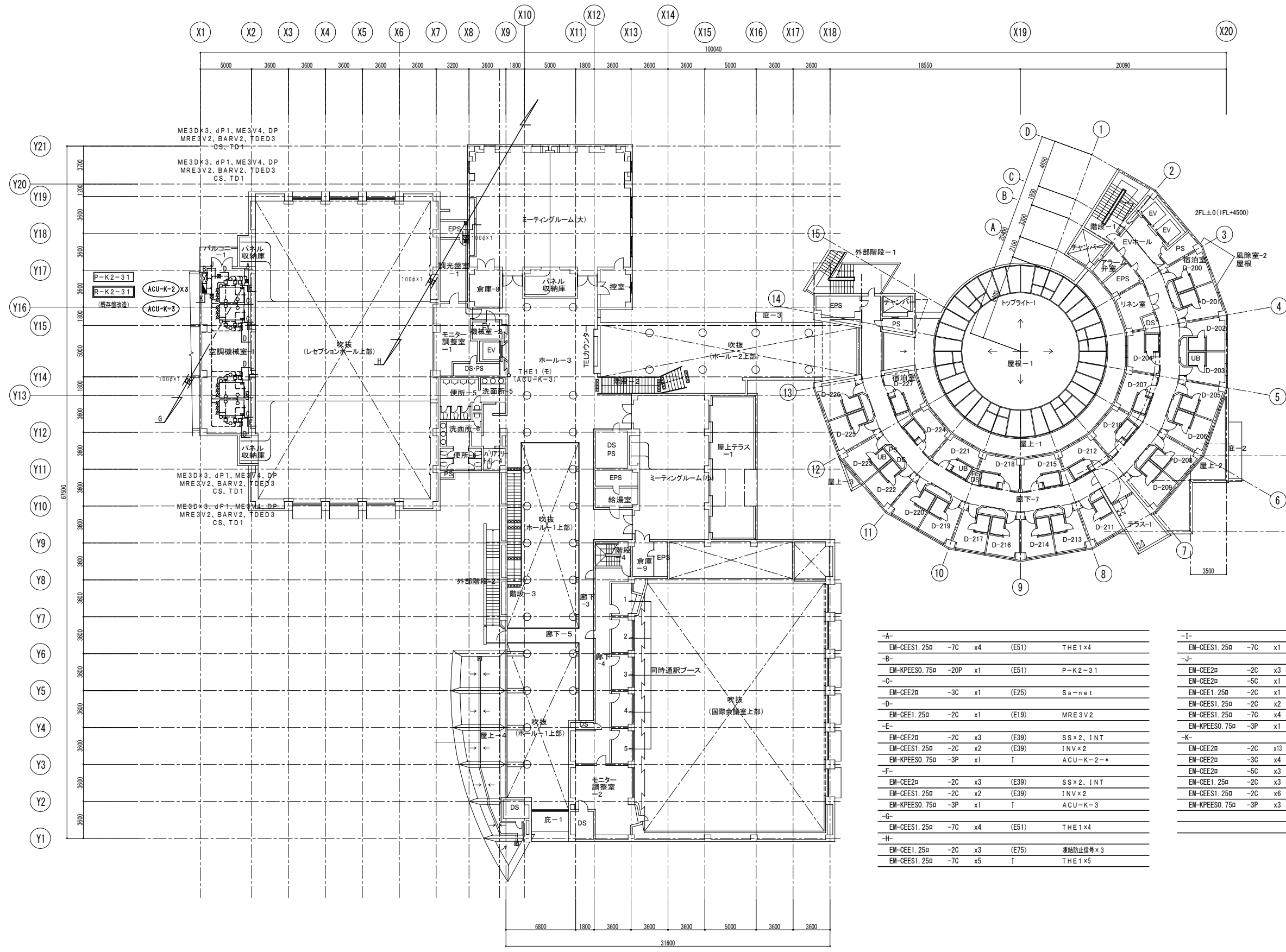
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



-A-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(E75)	凍結防止番号x3
	EM-CEES1.25a	-7C	x5	↑	THE1 x5
-B-	EM-CEES1.25a	-7C	x1	(コログシ)	THE1
-C-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(コログシ)	凍結防止番号x3
-D-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(E51)	凍結防止番号x3
	EM-CEES1.25a	-7C	x1	↑	THE1

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 自動制御設備 1階平面図 (改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター 棟他機能改善整備設計業務 (設備)				M-37
株式会社 総合設備計画				一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

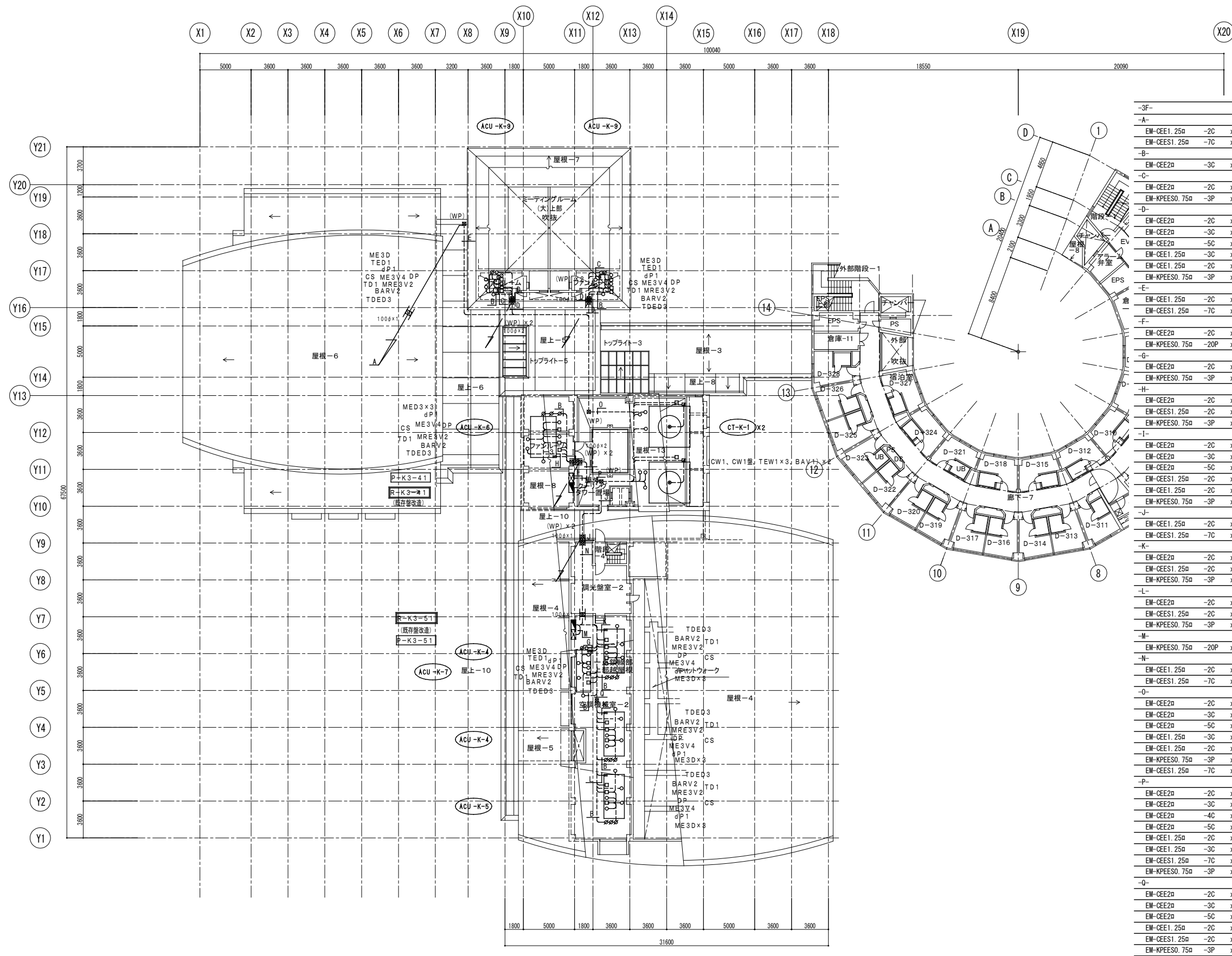


-A-	EM-CEES1.25a	-7C	x4	(E51)	THE1 x4
-B-	EM-KPEES0.75a	-20P	x1	(E51)	P-K2-31
-C-	EM-CEE2a	-3C	x1	(E25)	Sa-net
-D-	EM-CEE1.25a	-2C	x1	(E19)	MRE3V2
-E-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E39)	SS x 2, INT
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E39)	INV x 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-2-*
-F-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E39)	SS x 2, INT
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E39)	INV x 2
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-3
-G-	EM-CEES1.25a	-7C	x4	(E51)	THE1 x4
-H-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(E75)	準接防止番号 x 3
	EM-CEES1.25a	-7C	x5	↑	THE1 x 5

-I-	EM-CEES1.25a	-7C	x1	(E31)	THE1
-J-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E51)	SS x 2, INT
	EM-CEE2a	-5C	x1	↑	BARV2
	EM-CEE1.25a	-2C	x1	(E75)	MRE3V2
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	↑	INV x 2
	EM-CEES1.25a	-7C	x4	↑	THE1 x 4
	EM-KPEES0.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-2-*
-K-	EM-CEE2a	-2C	x13	(E75)	x2 TD1 x 4, SS x 6, INT x 3
	EM-CEE2a	-3C	x4	↑	Sa-net x 4
	EM-CEE2a	-5C	x3	↑	BARV2 x 3
	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(E75)	MRE3V2 x 3
	EM-CEES1.25a	-2C	x6	↑	INV x 6
	EM-KPEES0.75a	-3P	x3	↑	ACU-K-3, ACU-K-2-2, ACU-K-2-3

特記事項

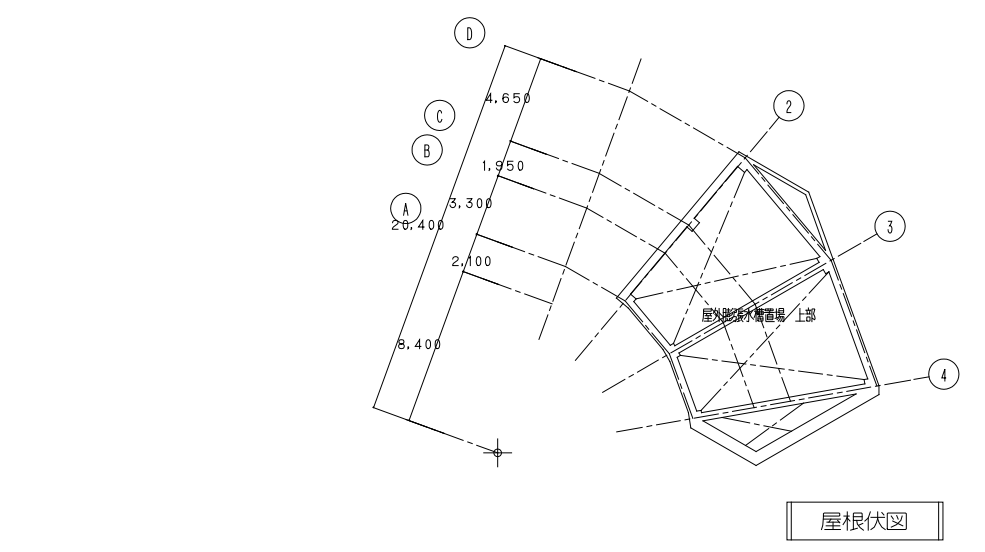
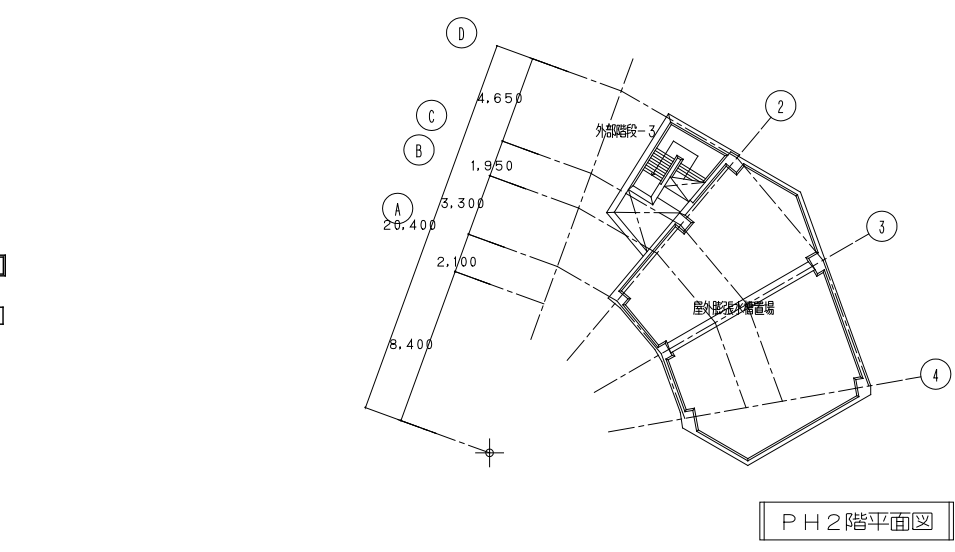
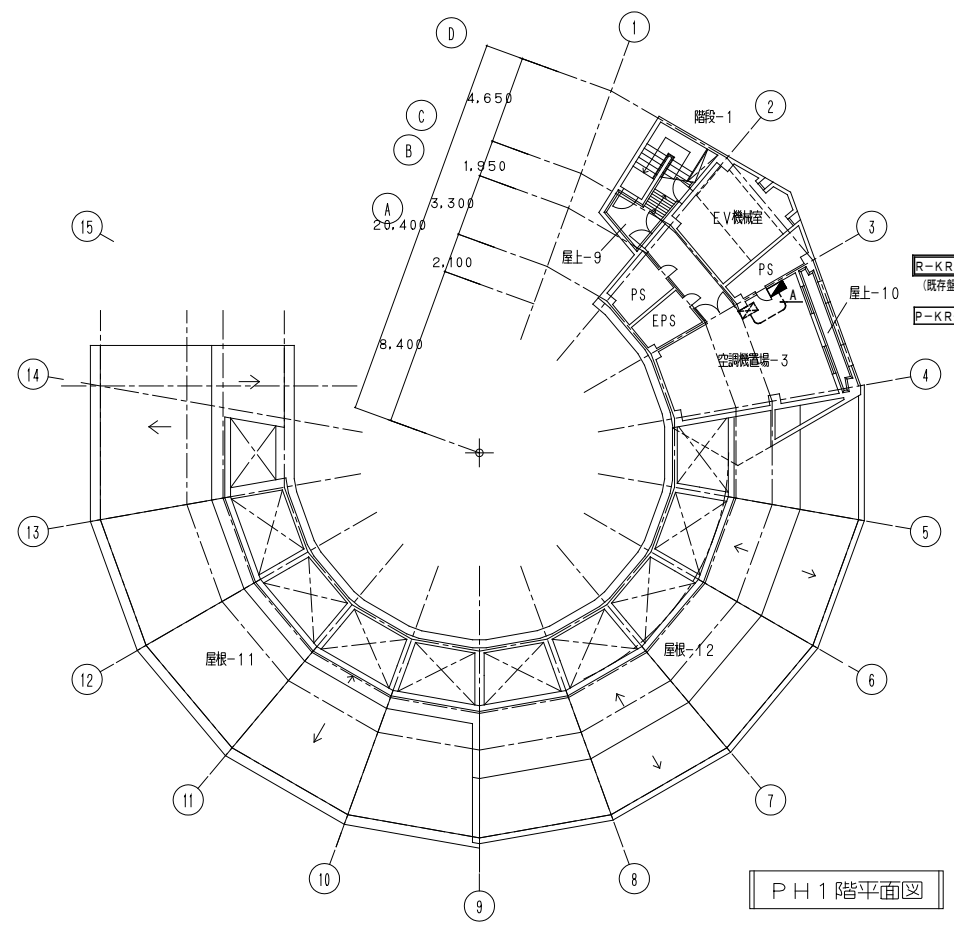
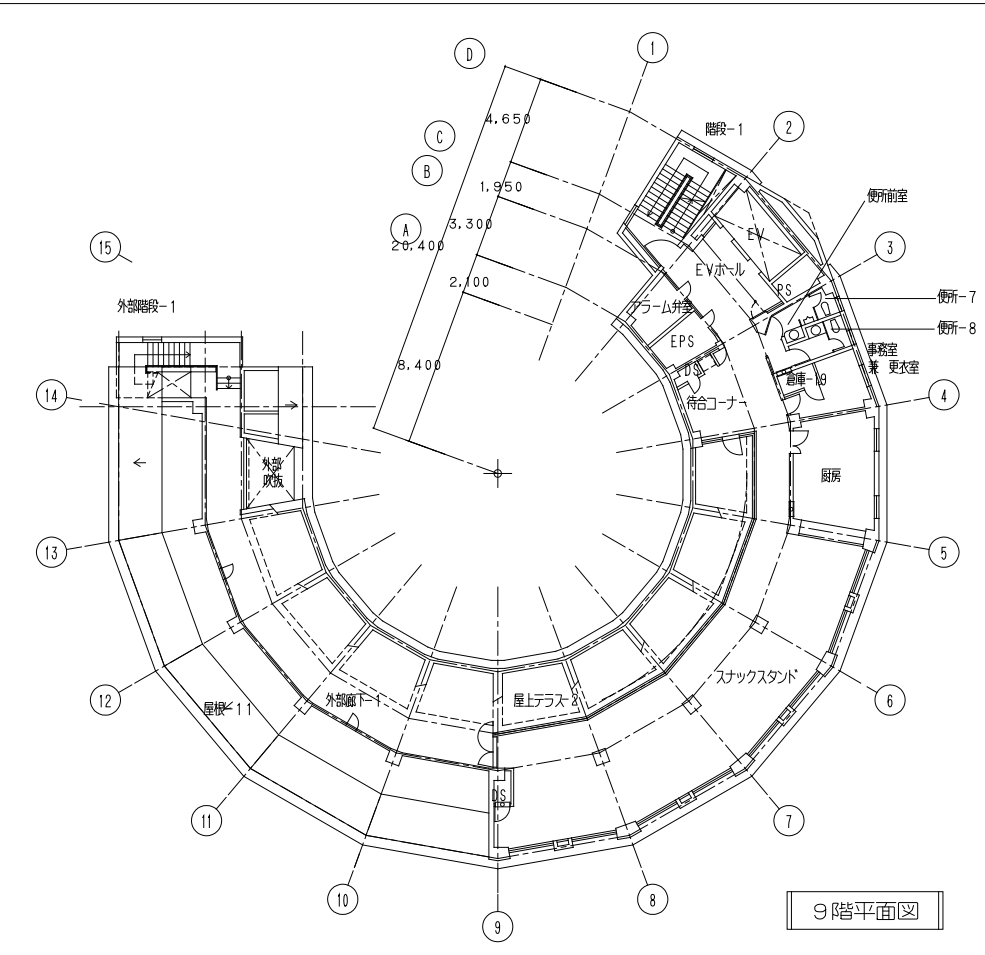
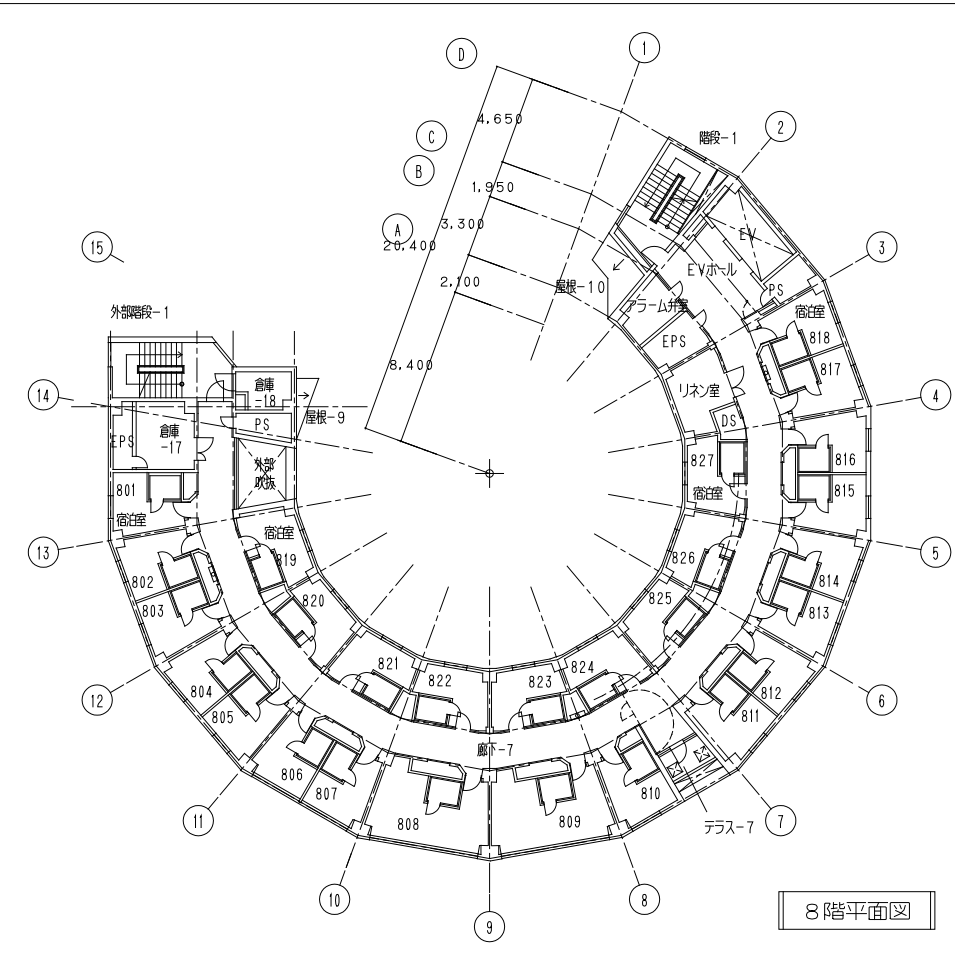
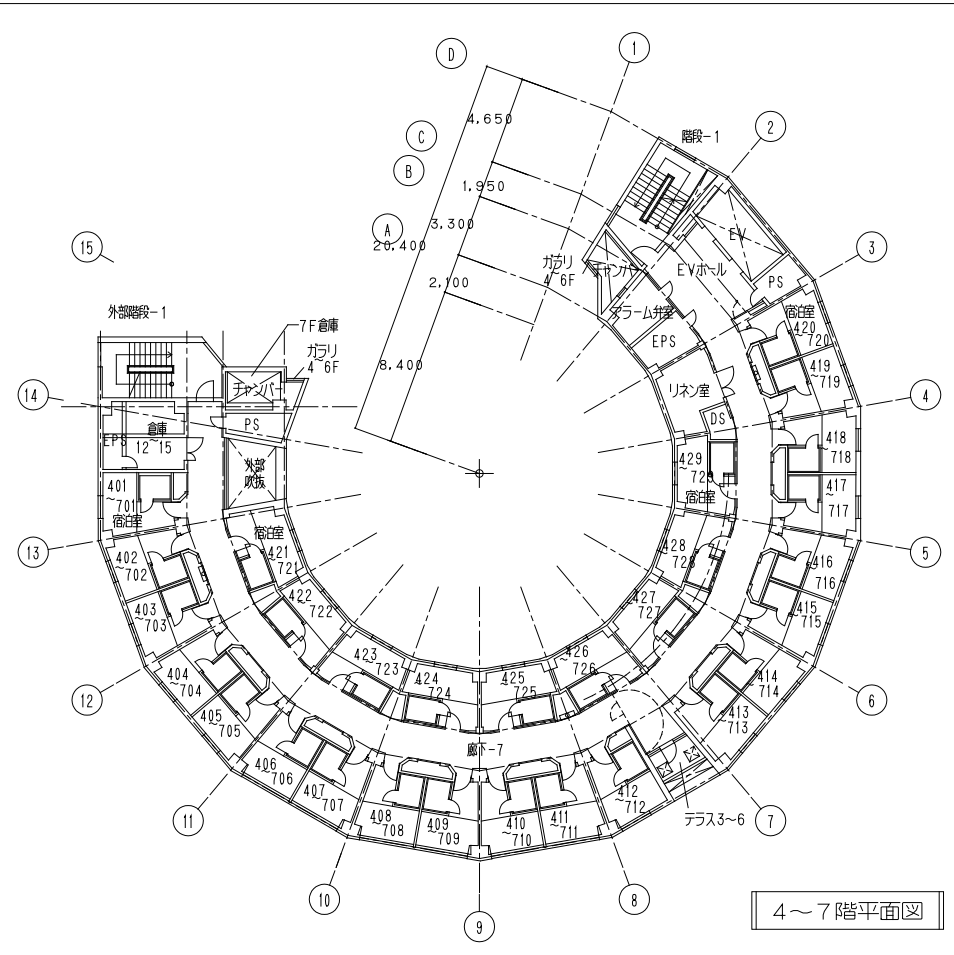
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 自動制御設備 2階平面図 (改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				M-38
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬				



-3F-					
-A-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(E63)	凍結防止信号x3
	EM-CEES1.25a	-7C	x4	↑	THE1x4
-B-	EM-CEE2a	-3C	x1	(E25)	SA-net
-C-	EM-CEE2a	-2C	x2	(E31)	INT, SS
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	(E25)	ACU-K-9
-D-	EM-CEE2a	-2C	x3	(G54)	INT, SS, TD1
	EM-CEE2a	-3C	x1	↑	SA-net
	EM-CEE2a	-5C	x1	↑	BARV2
	EM-CEE1.25a	-3C	x1	(G36)	TED1
	EM-CEE1.25a	-2C	x1	↑	MRE3V2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-9
-E-	EM-CEE1.25a	-2C	x3	(G70)	凍結防止信号x3
	EM-CEES1.25a	-7C	x4	↑	THE1x4
-F-	EM-CEE2a	-2C	x4	(G42)	INTx2, SSx2
	EM-KPEESO.75a	-20P	x1	(G42)	P-K3-41
-G-	EM-CEE2a	-2C	x2	(E31)	INT, SS
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	(E25)	ACU-K-7
-H-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E39)	SSx2, INT
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E39)	INTx2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-6
-I-	EM-CEE2a	-2C	x4	(G54)	SSx2, INT, TD1
	EM-CEE2a	-3C	x1	↑	SA-net
	EM-CEE2a	-5C	x1	↑	BARV2
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(G42)	INTx2
	EM-CEE1.25a	-2C	x1	↑	MRE3V2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-6
-J-	EM-CEE1.25a	-2C	x1	(G54)	凍結防止信号
	EM-CEES1.25a	-7C	x3	↑	THE1x3
-K-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E39)	SSx2, INT
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E39)	INTx2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-4
-L-	EM-CEE2a	-2C	x3	(E39)	SSx2, INT
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	(E39)	INTx2
	EM-KPEESO.75a	-3P	x1	↑	ACU-K-5
-M-	EM-KPEESO.75a	-20P	x1	(E51)	P-K3-51
-N-	EM-CEE1.25a	-2C	x1	(E51)	凍結防止信号
	EM-CEES1.25a	-7C	x3	↑	THE1x3
-O-	EM-CEE2a	-2C	x6	(G70)	INTx2, SSx2, TD1x2
	EM-CEE2a	-3C	x2	↑	SA-netx2
	EM-CEE2a	-5C	x2	↑	BARV2x2
	EM-CEE1.25a	-3C	x2	(G82)	TED1x2
	EM-CEE1.25a	-2C	x5	↑	MRE3V2x2, 凍結防止信号x3
	EM-KPEESO.75a	-3P	x2	↑	ACU-K-9x2
	EM-CEES1.25a	-7C	x4	↑	THE1x4
-P-	EM-CEE2a	-2C	x6	(G82)	INTx2, SSx2, TD1x2
	EM-CEE2a	-3C	x4	↑	SA-netx2, CW1x2
	EM-CEE2a	-4C	x2	↑	BAV1x2
	EM-CEE2a	-5C	x2	↑	BARV2x2
	EM-CEE1.25a	-2C	x6	(G82)	MRE3V2x2, 凍結防止信号x2, CW1x2
	EM-CEE1.25a	-3C	x8	↑	TED1x2, TEW1x6
	EM-CEES1.25a	-7C	x1	↑	THE1
	EM-KPEESO.75a	-3P	x2	↑	ACU-K-9x2
-Q-	EM-CEE2a	-2C	x8	(E75)	SSx2, INTx6, TD1x2
	EM-CEE2a	-3C	x2	↑	SA-netx2
	EM-CEE2a	-5C	x2	↑	BARV2x2
	EM-CEE1.25a	-2C	x2	(E63)	MRE3V2x2
	EM-CEES1.25a	-2C	x4	↑	INTx4
	EM-KPEESO.75a	-3P	x2	↑	ACU-K-4, ACU-K-5

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 自動制御設備 3階平面図 (改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-39
株式会社 総合設備計画				一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



-PH1F-	
-A-	
EM-KPEESO.75a	-20P x1 (E51) P-KR-11

特記事項	

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 自動制御設備 4~R階平面図(改修)
				縮尺 1:400 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-4 O
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

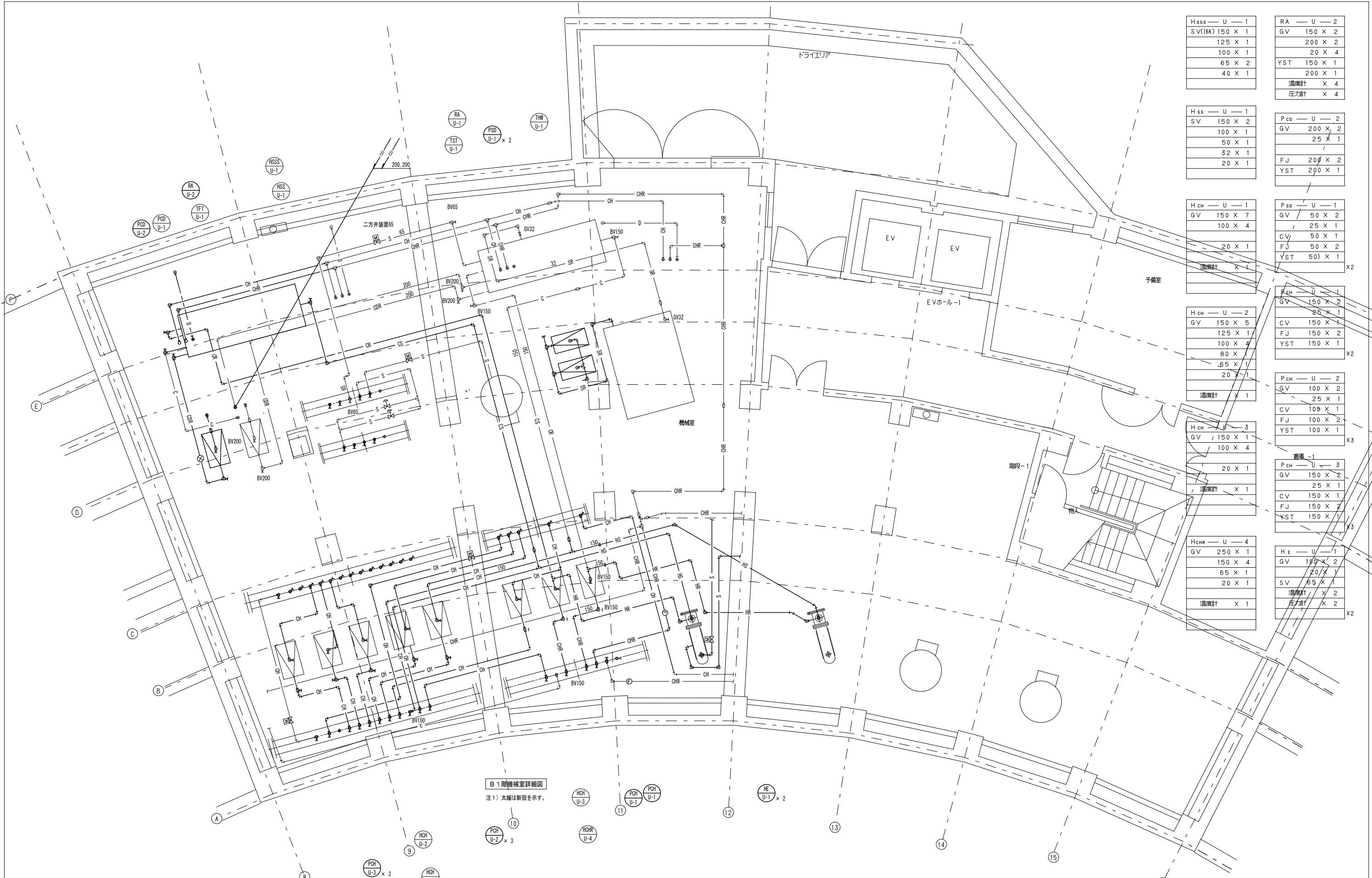
機器記号	機器名称	室内機仕様	電源			台数		設置場所		備考
			相 φ	電圧 V	最大消費電力 kW	階	室名			
RA -U -2	水冷式チラー	型式： 水冷式チラー 冷凍能力： 839.0kW (240USRT) 冷水量： 2,405L/min 7~12℃ 冷水損失水頭： 6.9mH2O 冷却水量： 2,890L/min 37.5~32℃ 冷却水損失水頭： 8.0mH2O 蒸気供給圧力： 8.0kgf/cm2 (還水温度90℃)	3	400	180.3	1	B1	機械室	基礎は標準基礎とする。 冷温水ポンプ用(30分) 冷却水ポンプ用の停止 遅延タイマーを設ける。 遠方監視端子付 (運転・停止・故障)	
CT -U -2	冷却塔	型式： クロスフロー形 冷却能力： 545.0kW 冷却水量： 1,445L/min 37.5~32℃ 外気温度： 27℃ (WB) 騒音値： 66dB (A) 耐震強度： 1.5G スプリング防振架台共、内部配管形	3	200	3.7	2	5	屋上	塔体の高さが基礎上面より 1.5m以上の場合ははしご を設ける。 騒音値は「日本冷却塔工業会 基準」による	
POD -U -2	冷却水循環ポンプ	型式： 片吸込渦巻形 150×125φ×2,890L/min×22m(4極)	3	200	15.0	1	B1	機械室	基礎は防振基礎とする。 背圧力2kgf/cm2	
POH -U -1	冷温水一次ポンプ	型式： 片吸込渦巻形 125×100φ×2020L/min×20mH2O(4極)	3	200	15.0	2	B1	機械室	基礎は防振基礎とする。 背圧力2kgf/cm2 フート弁不要	
POH -U -2	冷温水二次ポンプ (低層棟用)	型式： 片吸込渦巻形 80×100φ×660L/min×45mH2O(4極)	3	200	11.0	3	B1	機械室	基礎は防振基礎とする。 背圧力2kgf/cm2 フート弁不要	
POH -U -3	冷温水二次ポンプ (ユニット棟用)	型式： 片吸込渦巻形 150×125φ×1800L/min×38mH2O(4極)	3	200	22.0	3	B1	機械室	基礎は防振基礎とする。 背圧力2kgf/cm2 フート弁不要	
PSD -U -1	還水ポンプ	型式： 片吸込渦巻形 65×50φ×310L/min×32mH2O(4極)	3	200	5.5	2	B1	機械室	基礎は防振基礎とする。 自動交互運転 フート弁不要	
PU -U -1	給水ポンプ	20×20L/min×14mH2O 樹脂製受水槽50L付 鋼製架台付	1	100	150w	1	B1	機械室	「共・仕」の小型ポンプ ユニットの適用は受けない。	
PU -I -1	給水ポンプ	20×20L/min×14mH2O 樹脂製受水槽50L付 鋼製架台付	1	100	150w	1	B1	機械室	「共・仕」の小型ポンプ ユニットの適用は受けない。	
HE -U -1	熱交換器	型式： 蒸気-温水式U字管式用円筒多管形 (横型) 交換熱量 650,000kcal/H 温水量 2,160L/min 温水出口温度 55℃ 最高使用水頭 30mH2O 損失水頭 1.6mH2O 蒸気圧力 2kgf/cm2 蒸気量 1,260kg/H 亜鉛・アルミニウム合金溶射				2	B1	機械室		

(特記事項)
1 電気容量は参考とする。

注) 新設範囲を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				宿泊A棟 空調設備 機器表(改修)
				縮尺 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-41
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



Hsss — U — 1	RA — U — 2
SV(16K) 150 × 1	GV 150 × 2
125 × 1	200 × 2
100 × 1	20 × 4
65 × 2	YST 150 × 1
40 × 1	200 × 1
	温度計 × 4
	圧力計 × 4

Hss — U — 1	Pcd — U — 2
SV 150 × 2	GV 200 × 2
100 × 1	25 × 1
50 × 1	/
32 × 1	FJ 200 × 2
20 × 1	YST 200 × 1

Hch — U — 1	Psd — U — 1
GV 150 × 7	GV / 50 × 2
100 × 4	25 × 1
20 × 1	CV / 50 × 1
	FJ 50 × 2
	YST 50 × 1

Hch — U — 2	Pch — U — 2
GV 150 × 5	GV 100 × 2
125 × 1	25 × 1
100 × 4	CV 100 × 1
80 × 1	FJ 100 × 2
65 × 1	YST 100 × 1
20 × 1	
温度計 × 1	

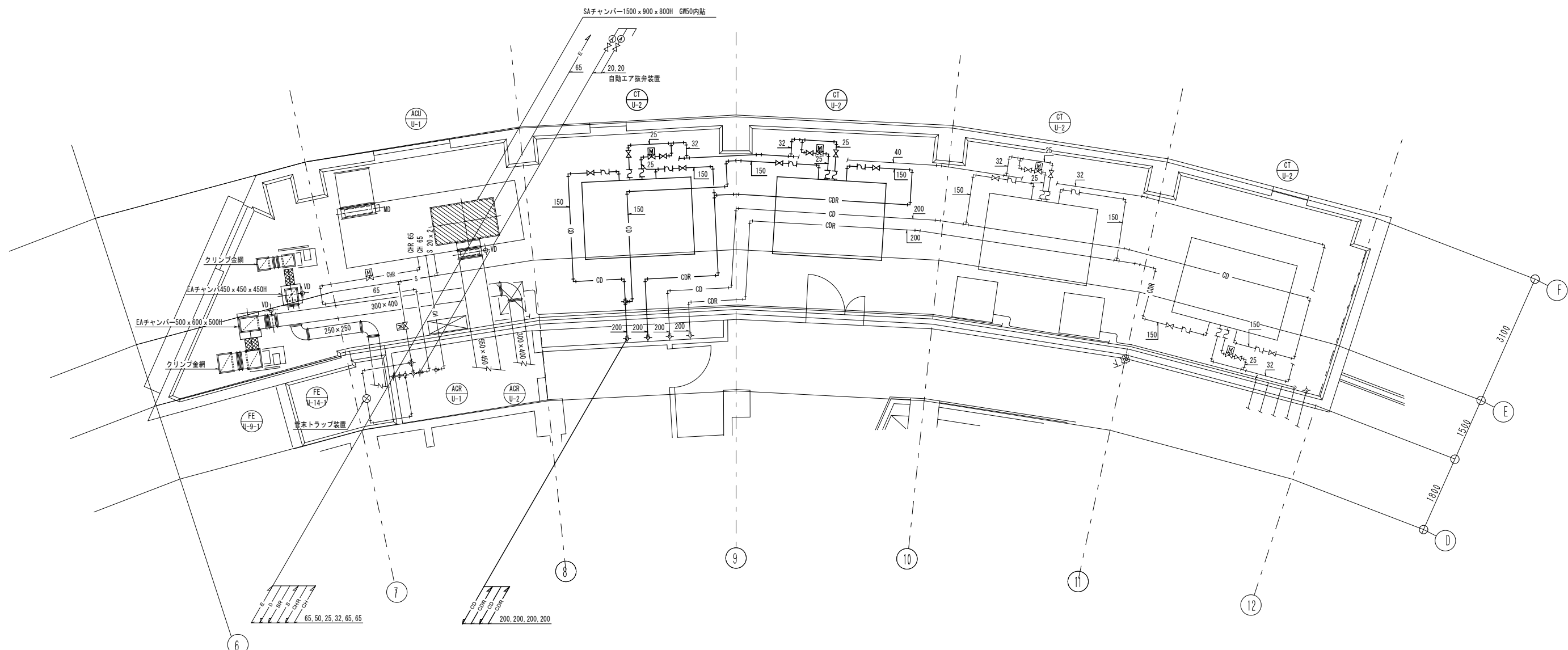
Hch — U — 3	Pch — U — 3
GV / 150 × 1	GV 150 × 2
100 × 4	25 × 1
20 × 1	CV 150 × 1
温度計 × 1	FJ 150 × 2
	YST 150 × 1

Hchr — U — 4	Hε — U — 1
GV 250 × 1	GV 100 × 2
150 × 4	20 × 1
65 × 1	SV 65 × 1
20 × 1	温度計 × 2
温度計 × 1	圧力計 × 2

B 1 階機械室詳細図
注 1) 太線は新設を示す。

注) 太線部を撤去とする。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
					宿泊A棟 空気調和設備 B1階機械室詳細図(改修)
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:100 (A3)
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-42
	株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬				

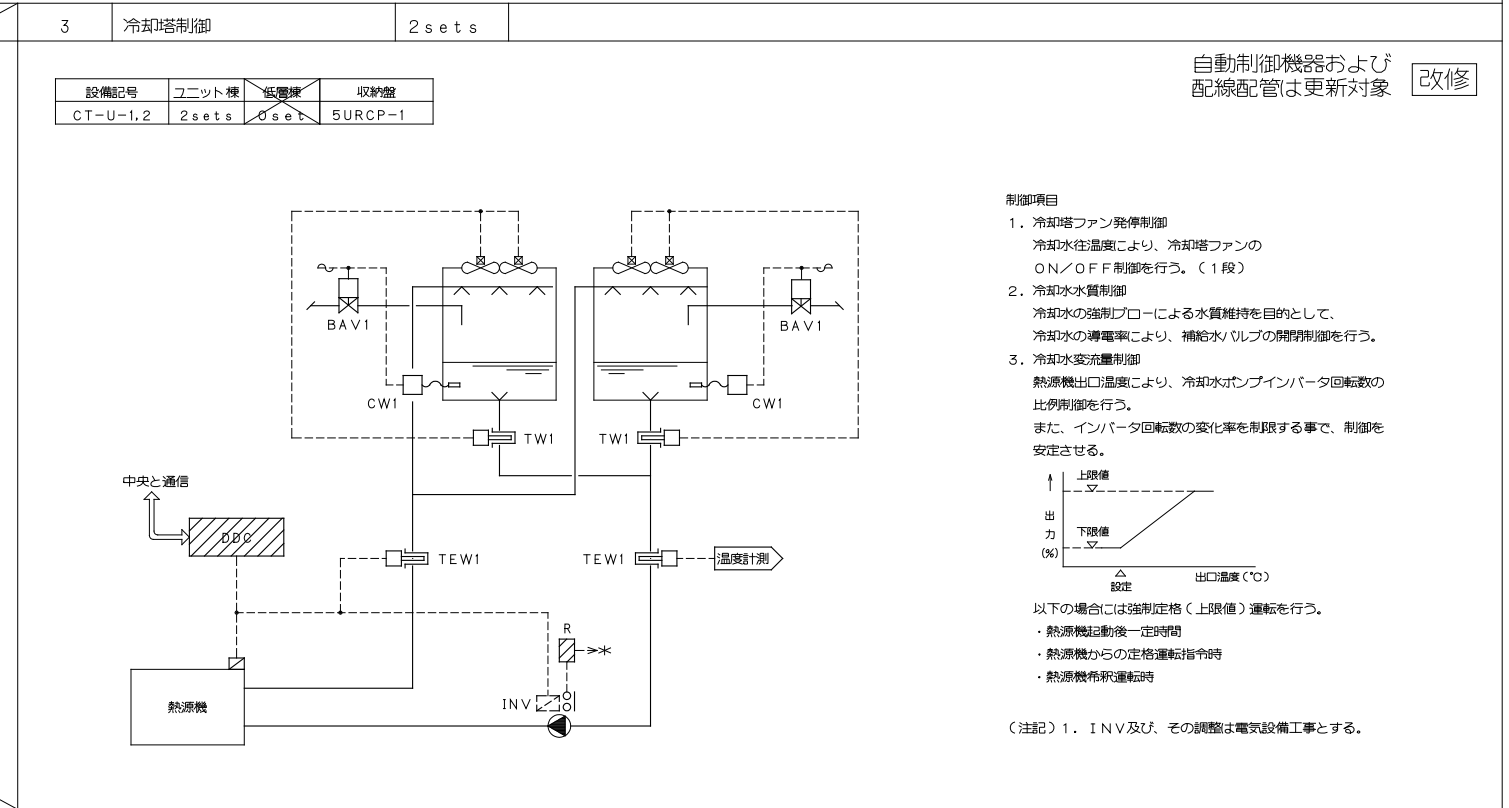
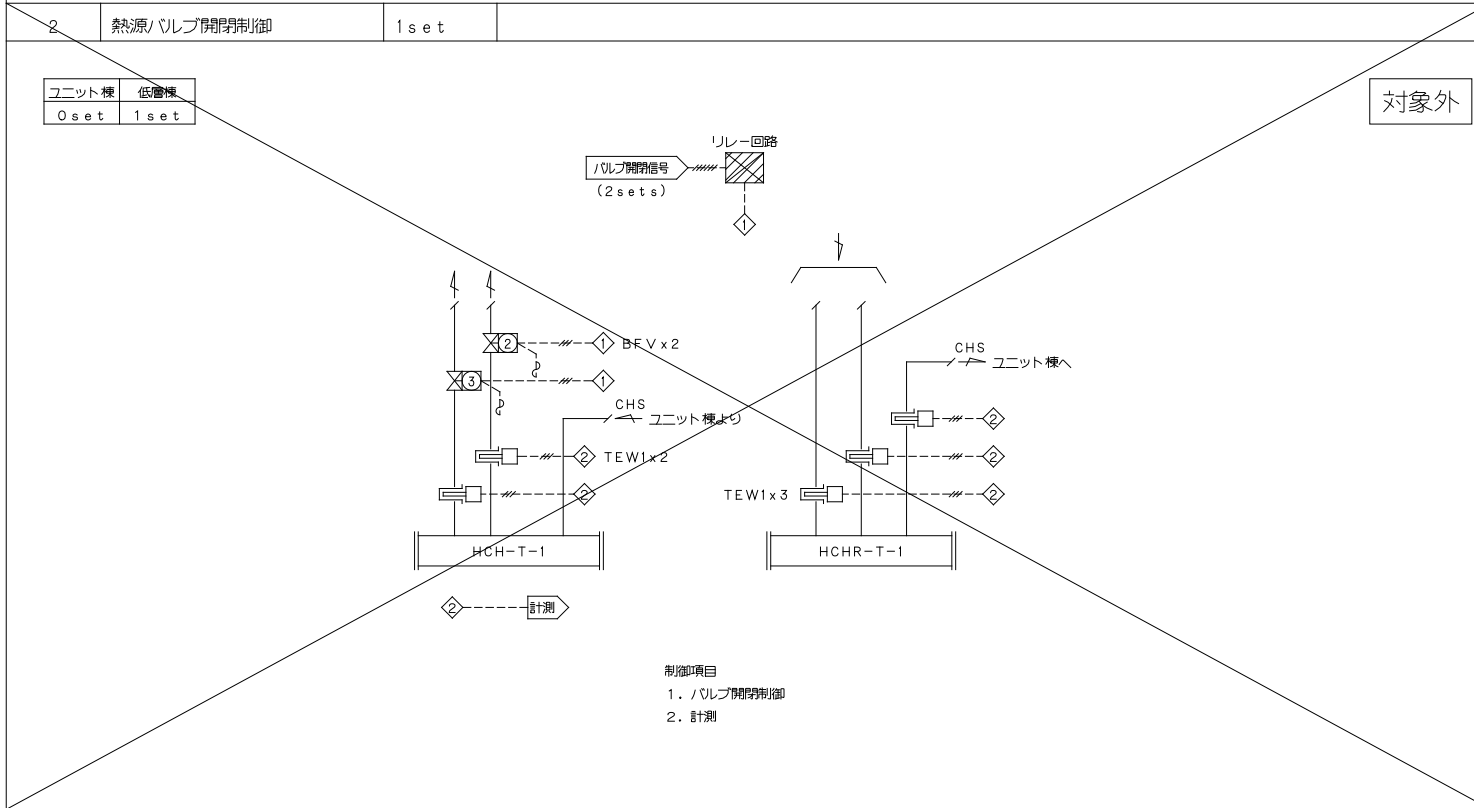
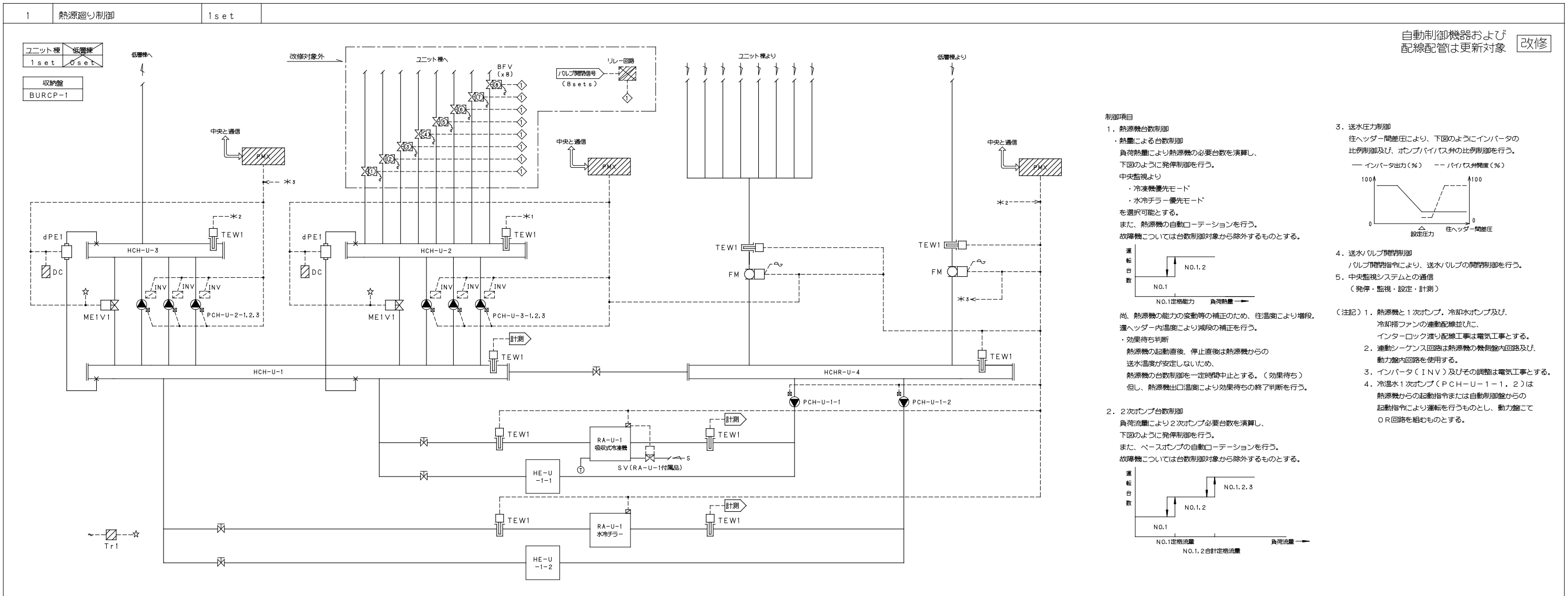


	ACU-U-1		CT-U-1		CT-U-2
CHR二方弁装置	65 x 32 x 65	x 1	FJ (ゴム製) 700L	150	x 2
流量計		x 1	FJ (ゴム製) 300L	25	x 2
RV	65	x 2	BV	150	x 2
エア抜き弁装置	20	x 2	GV	50	x 1
温度計		x 2	GV	25	x 1
圧力計		x 2	電磁弁装置	25 x 25 x 25	x 1
S二方弁	32 x 15 x 32	x 1			
S遮断弁	32 x 15 x 32				
OKトラップ	40	x 1			
SR管末トラップ装置	25 x 20 x 25	x 1			
GV	20	x 2			

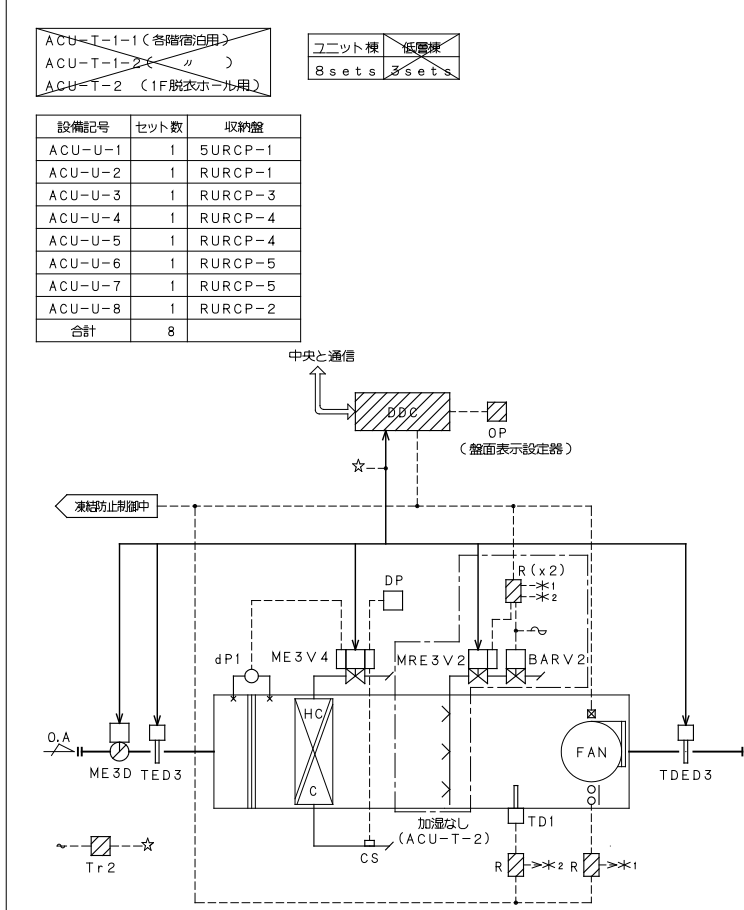
注) 太線部を新設とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 空調設備 冷却塔廻り配管詳細図(改修) 縮尺 1:100 (A3)			
M-43			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			



課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				宿泊A棟 自動制御設備 計装図(1)(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-44
				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

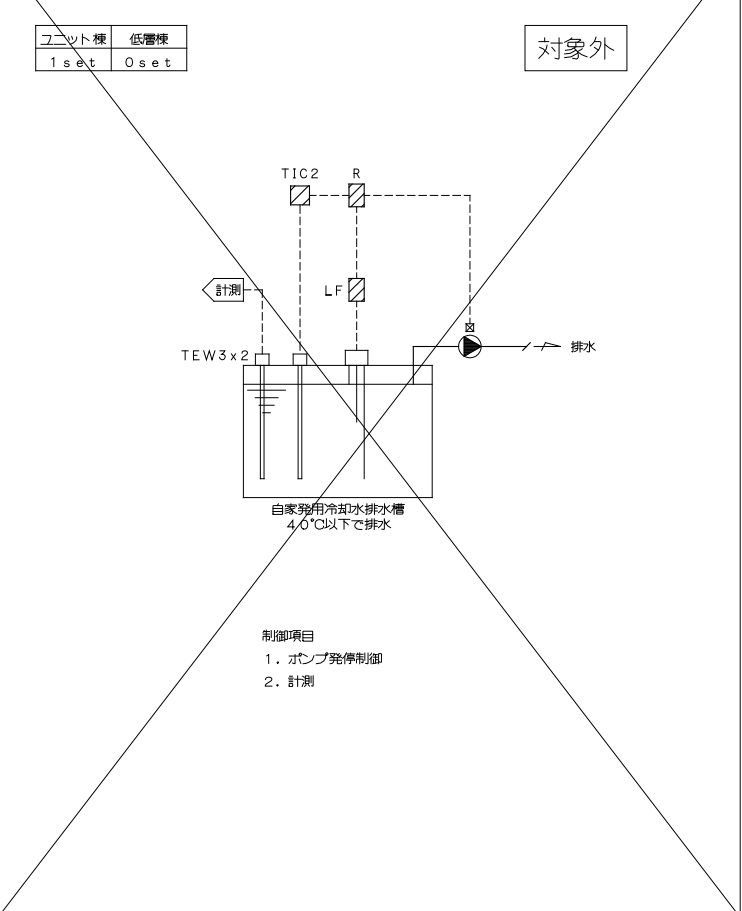
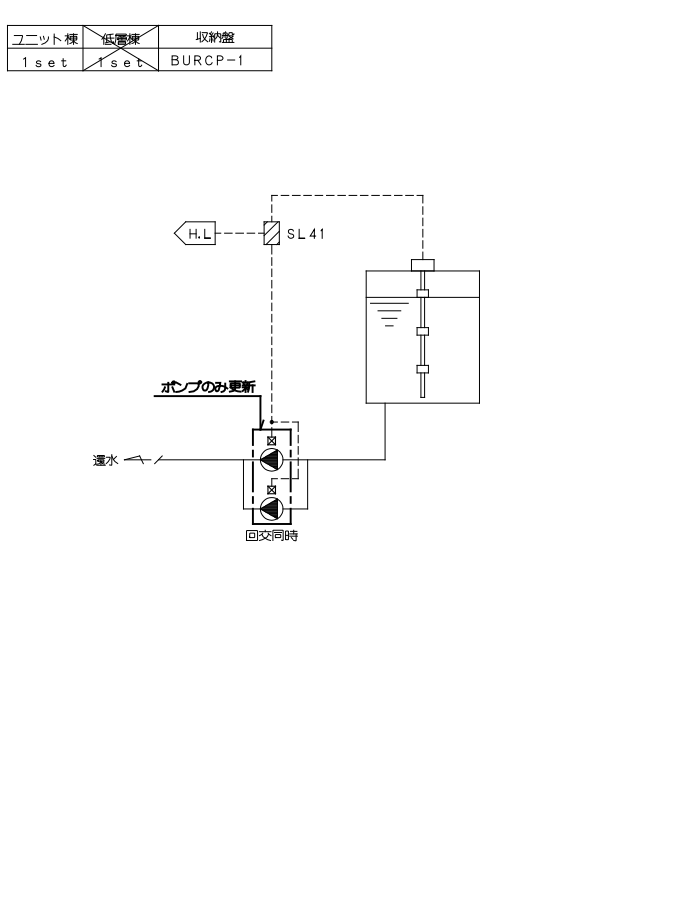
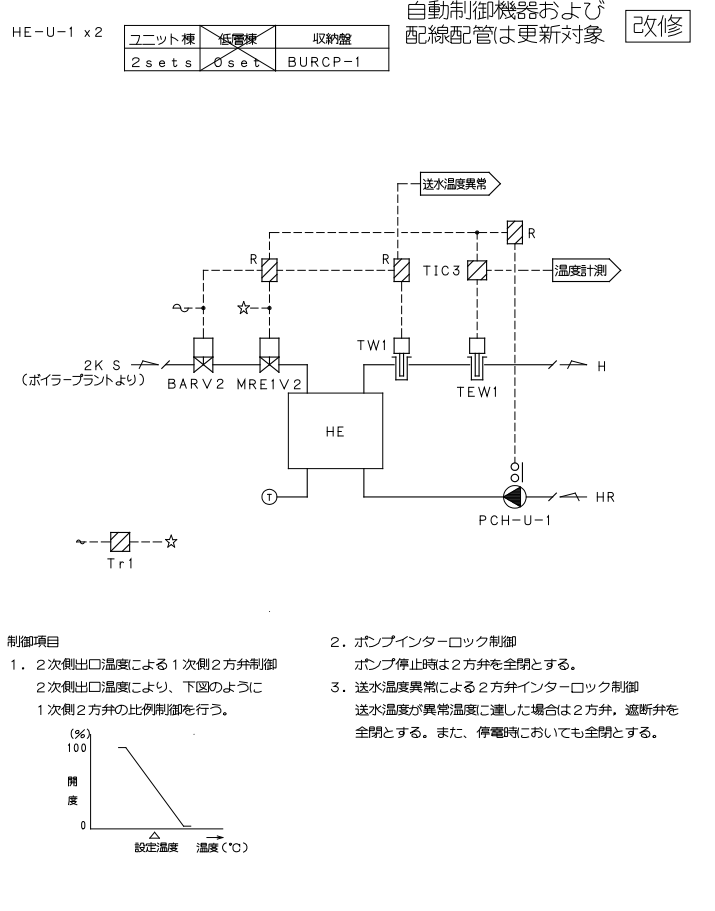
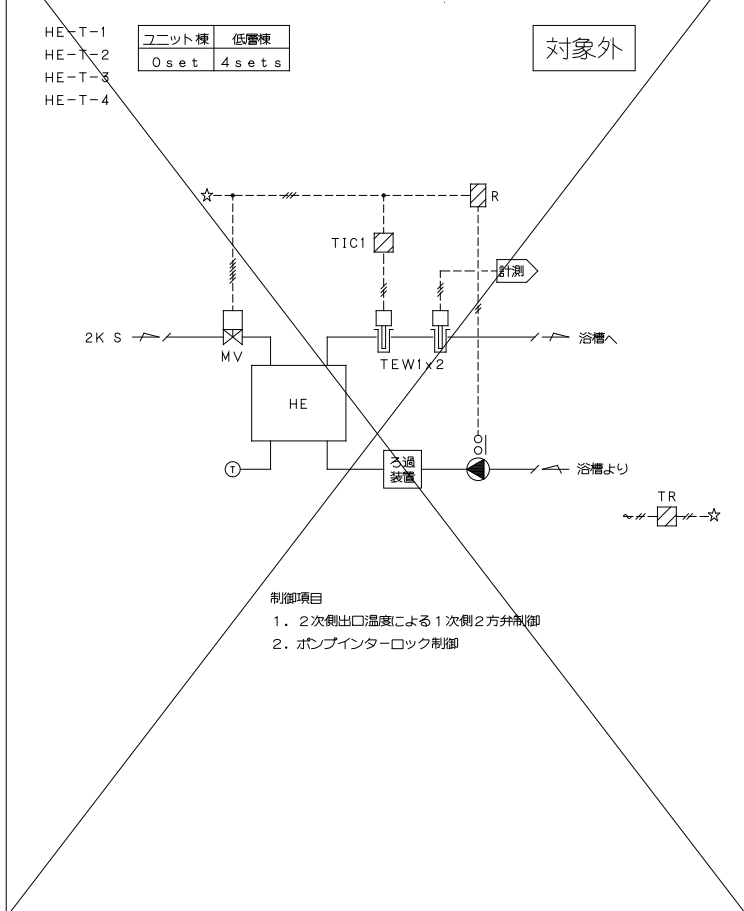
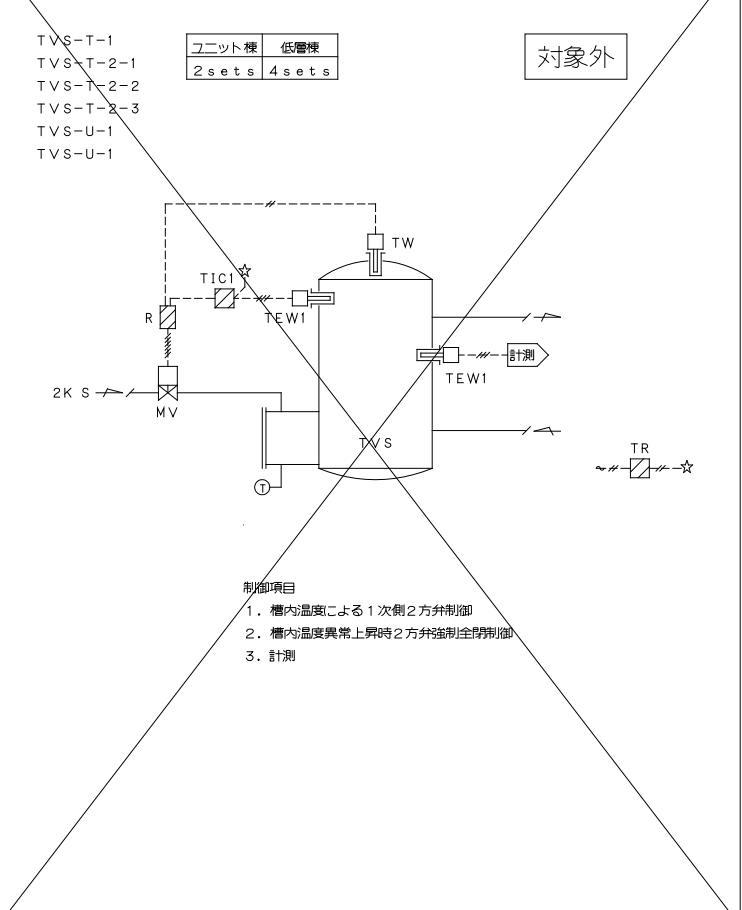


自動制御機器および配線配管は更新対象 **改修**

制御項目

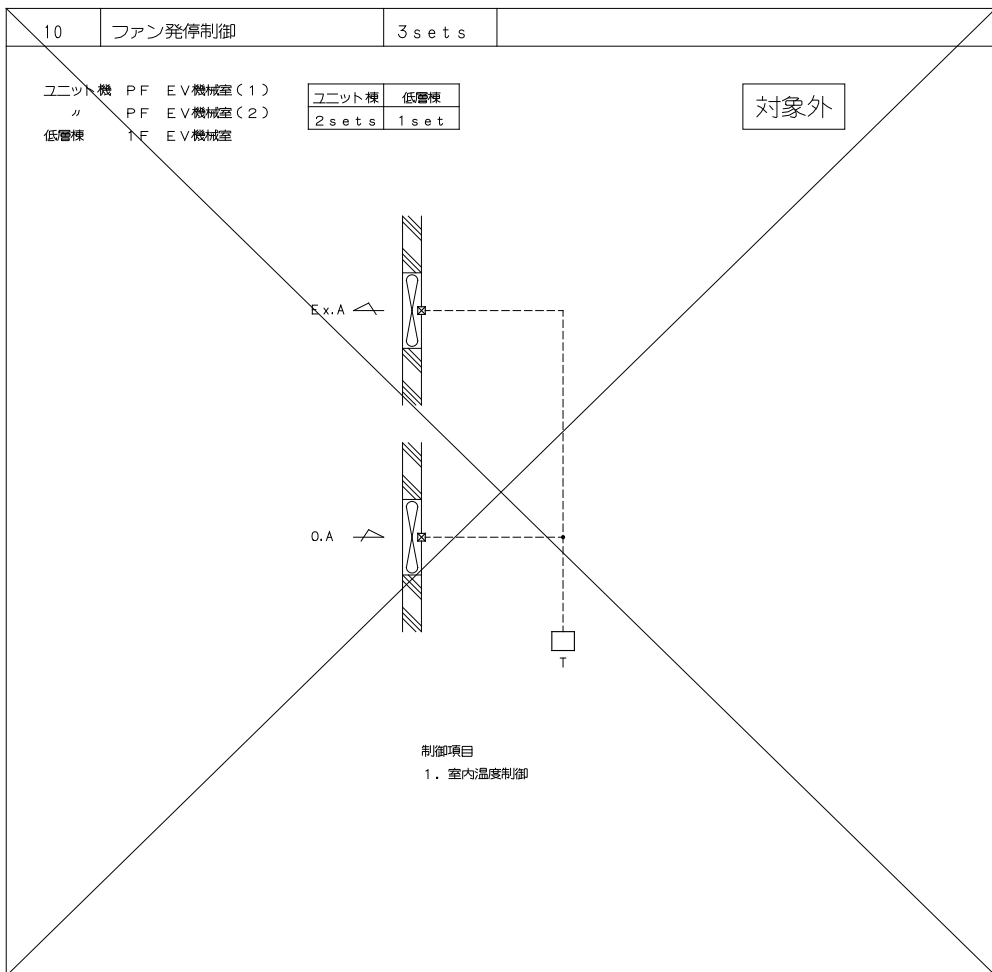
1. 給気温度制御
給気温度より冷温水弁の比例制御を行う。
尚、冷温水弁はコイル過流量抑制を目的に実流量での制御を行う。
2. 比例帯自動調整制御
給気温度変化を監視し、ハンチングと判定される場合には比例帯を適正な値に直し、ハンチングの発生を抑える。
ハンチング停止後は徐々に比例帯を狭める。
3. 給気露点温度制御
給気露点温度より加湿弁の比例制御を行う。
4. 配管系データ計測
冷水・温水状態のデータ可視化を目的として、冷温水弁にて下記データの計測を行う。
尚、本データは本体付属表示器(空調機側面等設置)における視認も可能とする。
 - ・ 弁前後圧
 - ・ 通過流量
 - ・ コイル還温度
 - ・ コイル往温度
 - ・ 熱量演算(DDCによる演算)
5. 空調機停止時のインターロック制御
(対象:ダンリン2方弁/加湿弁/蒸気遮断弁)
6. 凍結防止制御
外気取入ダクト内温度が凍結防止判断以下になった時、「凍結防止制御中」を中央監視へ出力し、下記の様に凍結防止制御を行う。
また、冷温水ポンプ停止時は「凍結防止制御中」の信号により、冷温水ポンプを強制駆動する。
7. 過加湿異常警報
下記の条件時、過加湿異常を検出し、警報発報及び加湿弁、蒸気遮断弁を全開とする。
 - ・ 空調機停止時: 空調機内温度にて検出
 - ・ 空調機運転時: 給気露点温度上限にて検出
8. 中央監視システムとの通信
(発停・設定・計測・監視)

(注記) 1. OPはDDCとその下位通信機器の持つ管理点情報(発停点、警報点、計測点、設定点等)を表示設定できるものとする。
2. 配線表記(←→)は制御端未用通信配線を表す。



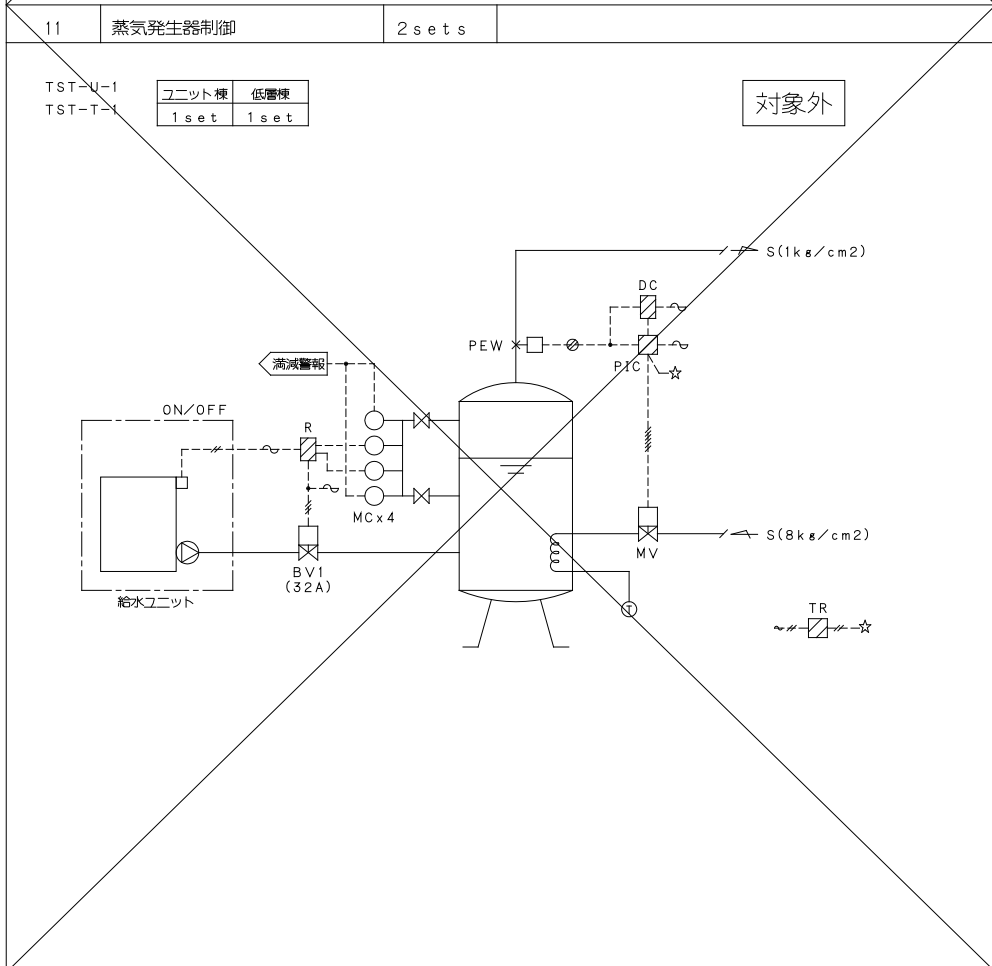
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター 棟他機能改善整備設計業務(設備)			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 自動制御設備 計装図(2)(改修)			
縮尺 #VALUE!			
M-45			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			



自動制御機器表

機器記号	名称	形番	備考
BARV2	電動2方ボール弁	VY6051A,PMK,KBK	二位置, 蒸気用
BAV1	電動2方ボール弁	VY6300B	二位置
CS	配管表面用温度センサ	81301851-2	
CW1	冷却水フロー調節器	R7010W1	
DC	DC24V電源	RYY792D	
DDC	デジタル式コントローラ	WY5111	
DP	ディスプレイパネル	QY5000S	
dP1	差圧スイッチ	PYY-604	二位置
dPE1	差圧センサ	JTD	
FM	電磁流量計	MGG11D/10C	
ME1V1	電動2方弁	VY5110J, VY5113J	比例
ME3D	ダンパ操作器	MY8040A	通信接続
ME3V4	電動2方弁	FVY5160J	通信接続
MRE1V2	電動2方弁	VY5115K	比例
MRE3V2	電動2方弁	VY5165K	比例, 通信接続
OP	盤表面型表示設定器	QY5100W	
PMX	チラーコントローラ	WY5130Q	熱源機用
PMX	ポンプコントローラ	WY5130P	ポンプ用
Pt/I	Pt/I変換器	RYY792P	
R	補助リレー	R	
TD1	ダクト用温度調節器	TY6800Z-D	二位置
TDED3	ダクト用温度・露点温度センサ	HTY7903C	通信接続
TED3	ダクト用温度センサ	TY7803C	通信接続
TEW1	配管用温度センサ	TY7830B15	Pt100Ω, R3/4
TIC3	指示調節器	R36T	
Tr1	トランス	AT72-J1	
Tr2	絶縁トランス	ATY82Z	
TW1	配管用温度調節器	TY6800Z-W	二位置, 保護管付

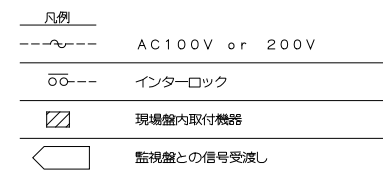


盤寸法表(ユニット機)

盤名	形状	参考寸法			収納系統名	備考
		W	H	D		
BURCP-1	自立	2100	2150	400	熱源廻り制御, 貯湯槽制御 熱交換器制御(2), 水層制御(2) 中央管理点入出力一覽表, 蒸気発生器制御 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造
1URCP-1	自立	700	800	250		既存盤改造
5URCP-1	自立	700	1600	250	冷却塔制御 ACU-U-1 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造 屋外仕様
RURCP-1	壁掛	700	1100	250	ACU-U-2 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造
RURCP-2	壁掛	700	1400	250	ACU-U-8 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造
RURCP-3	壁掛	700	1100	250	ACU-U-3 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造
RURCP-4	自立	700	2150	350	ACU-U-4,5 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造
RURCP-5	自立	700	1950	350	ACU-U-6,7 中央管理点入出力一覽表参照	既存盤改造

流体 W2:水(2方弁), W3:水(3方弁), S:蒸気
 単位 流体W2, W3:流量[l/m], ΔP[kPa] 流体S:流量[kg/h], Pi, ΔP[kPa]

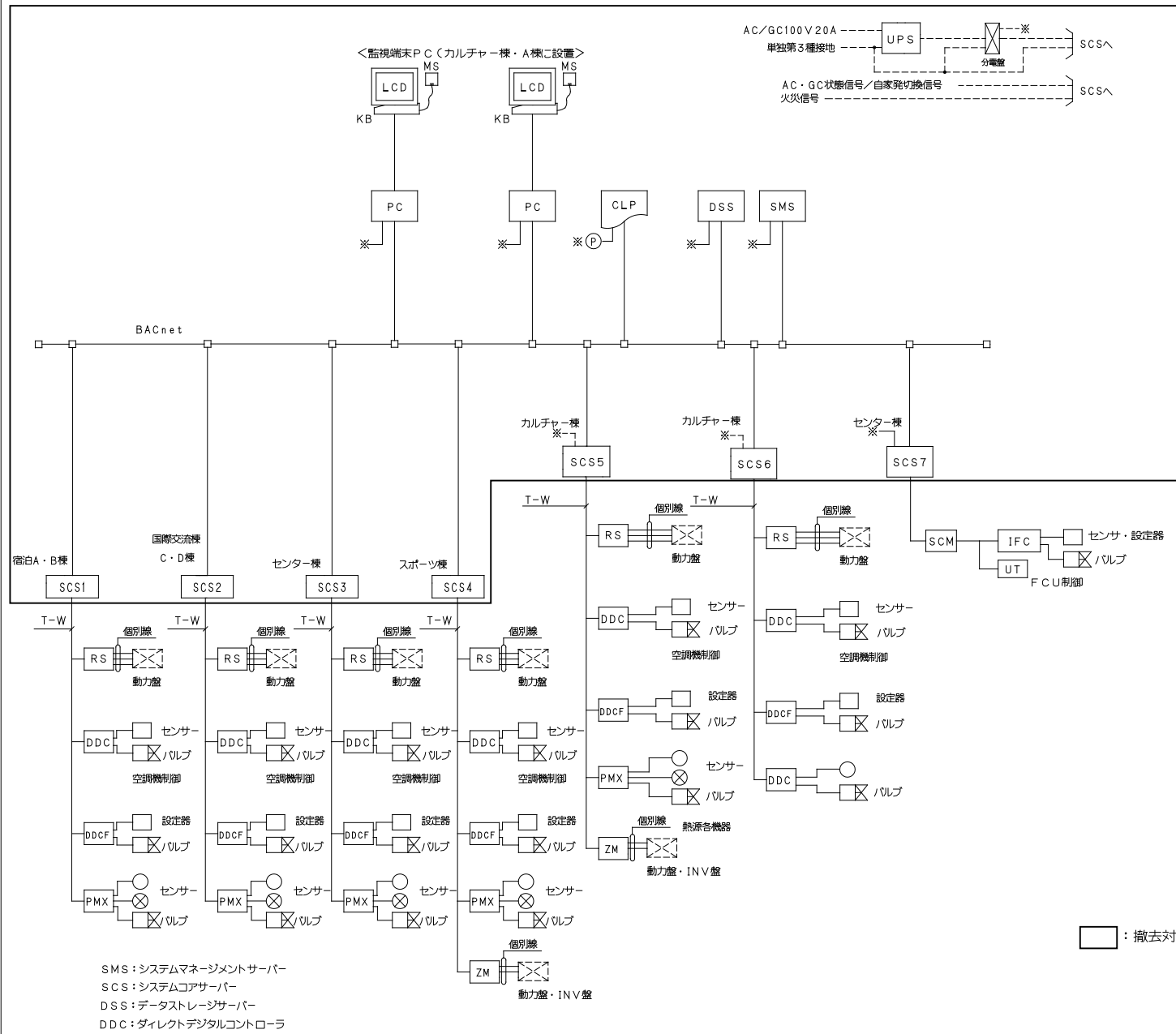
系統名	流体	流量	Pi	ΔP	Cv	口径(A)	備考
<熱源廻り制御>							
PCH-2(低層機)	バイパス弁	W2	660.0	360.0	24.1	40	
PCH-3(ユニット機)	バイパス弁	W2	1800.0	305.0	71.4	80	
低層機	遠流量計	W	1980.0			100	
ユニット機	遠流量計	W	5400.0			150	
<冷却塔制御>							
CT-U-1	冷却水 補給水弁	W2				25	2 sets
<外機制御>							
ACU-U-1	H/C制御弁	W2	150.0	30.0	19.0	40	
ACU-U-1	蒸気加湿制御弁	S	36.0	100.0	25.0	2.8	15
ACU-U-1	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-U-2	H/C制御弁	W2	362.0	30.0	45.8	50	
ACU-U-2	蒸気加湿制御弁	S	87.0	100.0	25.0	6.8	25
ACU-U-2	蒸気加湿遮断弁	S					25
ACU-U-3	H/C制御弁	W2	183.0	30.0	23.2	40	
ACU-U-3	蒸気加湿制御弁	S	44.0	100.0	25.0	3.4	25x20
ACU-U-3	蒸気加湿遮断弁	S					20
ACU-U-4	H/C制御弁	W2	155.0	30.0	19.6	40	
ACU-U-4	蒸気加湿制御弁	S	37.0	100.0	25.0	2.9	15
ACU-U-4	蒸気加湿遮断弁	S					15
ACU-U-5	H/C制御弁	W2	227.0	30.0	28.7	40	
ACU-U-5	蒸気加湿制御弁	S	55.0	100.0	25.0	4.3	25x20
ACU-U-5	蒸気加湿遮断弁	S					20
ACU-U-6	H/C制御弁	W2	227.0	30.0	28.7	40	
ACU-U-6	蒸気加湿制御弁	S	55.0	100.0	25.0	4.3	25x20
ACU-U-6	蒸気加湿遮断弁	S					20
ACU-U-7	H/C制御弁	W2	379.0	30.0	48.0	50	
ACU-U-7	蒸気加湿制御弁	S	90.0	100.0	25.0	7.0	25
ACU-U-7	蒸気加湿遮断弁	S					25
ACU-U-8	H/C制御弁	W2	76.0	30.0	9.6	25	
ACU-U-8	蒸気加湿制御弁	S	19.0	100.0	25.0	1.5	15
ACU-U-8	蒸気加湿遮断弁	S					15
<熱交換器(2)>							
HE-U-1-1	加湿制御弁	S	1260.0	200.0	50.0	64.0	50
HE-U-1-1	加湿遮断弁	S					50
HE-U-1-1	加湿制御弁	S	1260.0	200.0	50.0	64.0	50
HE-U-1-1	加湿遮断弁	S					50



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 自動制御設備 計装図(3)(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				M-46
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

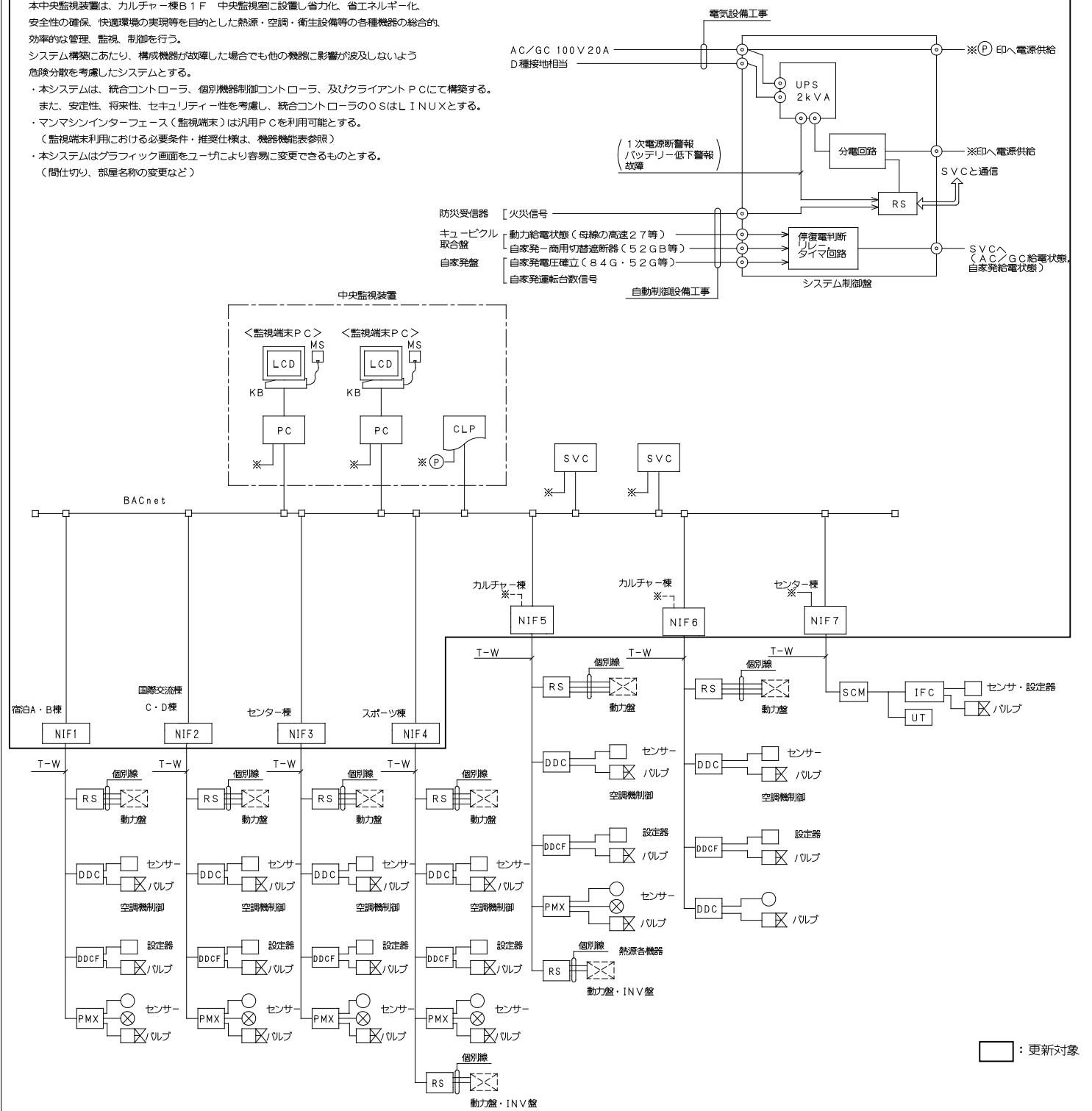
参考図（中央監視更新図面参照）



システム概要

本中央監視装置は、カルチャー棟B1F 中央監視室に設置し省電力、省エネルギー化、安全性の確保、快適環境の実現等を目的とした熱源・空調・衛生設備等の各種機器の総合的、効率的な管理、監視、制御を行う。
 システム構築にあたり、構成機器が故障した場合でも他の機器に影響が波及しないよう危険分散を考慮したシステムとする。

- ・本システムは、統合コントローラ、個別機器制御コントローラ、及びクライアントPCにて構築する。
- ・また、安定性、将来性、セキュリティ性を考慮し、統合コントローラのOSはLinuxとする。
- ・マンマシンインターフェース（監視端末）は汎用PCを利用可能とする。
 （監視端末利用における必要条件・推奨仕様は、機器機能表参照）
- ・本システムはグラフィック画面をユーザにより容易に変更できるものとする。
 （間仕切り、部屋名称の変更など）



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 自動制御設備 中央監視システム図(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-47
				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

Table with columns: 設備記号, 名称, 自動制御盤, 信号取合先, リモート種別, 操作設定, 表示状態, 計測項目, 備考. Includes rows for A・B棟 熱源 群発停, 冷温水2次ポンプ, 吸収式冷凍機, etc.

Table with columns: 設備記号, 名称, 自動制御盤, 信号取合先, リモート種別, 操作設定, 表示状態, 計測項目, 備考. Includes rows for A棟 熱源 CT-U-1-2 冷却塔ファンN02, A棟 熱源 CT-U-1-3 冷却塔ファンN03, A棟 熱源 CT-U-1-4 冷却塔ファンN04, etc.

特記事項

Table with columns: 課長, 課長補佐, 係長, 担当. Includes text: 国立青少年教育振興機構, 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事, 宿泊A棟 自動制御設備 中央管理点入出力一覧表(1)(改修), 縮尺 #VALUE!, 独立行政法人 国立青少年教育振興機構, 株式会社 総合設備計画

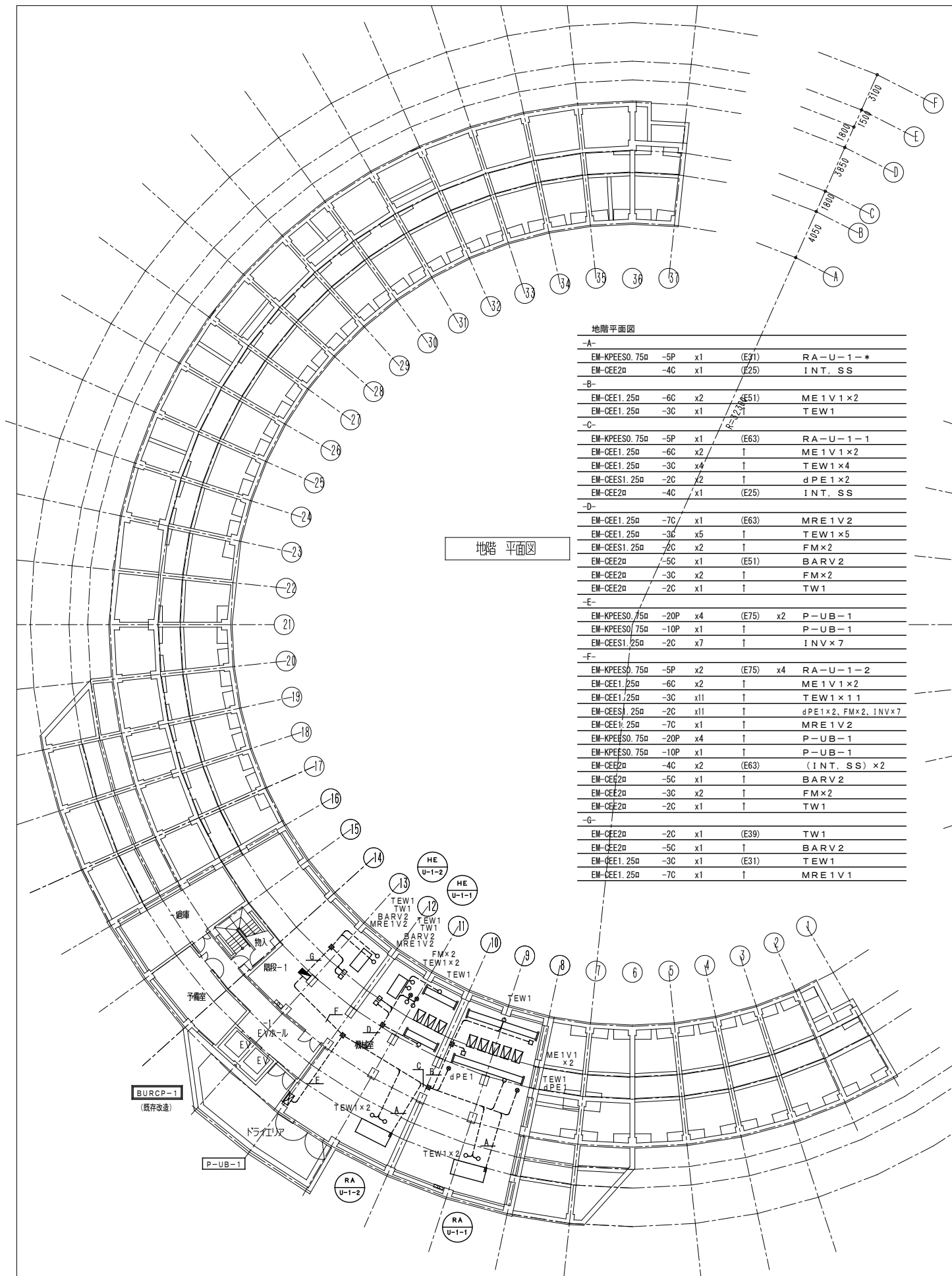
Table with columns: 設備記号, 名称, 自動制御盤, 信号取合先, リモート種別, 操作設定, リモート種別, 表示状態, 表示状態, 計測項目, 計測項目, 備考. Contains data for various ACU units across multiple floors.

Table with columns: 設備記号, 名称, 自動制御盤, 信号取合先, リモート種別, 操作設定, リモート種別, 表示状態, 表示状態, 計測項目, 計測項目, 備考. Contains data for various ACU units across multiple floors.

特記事項

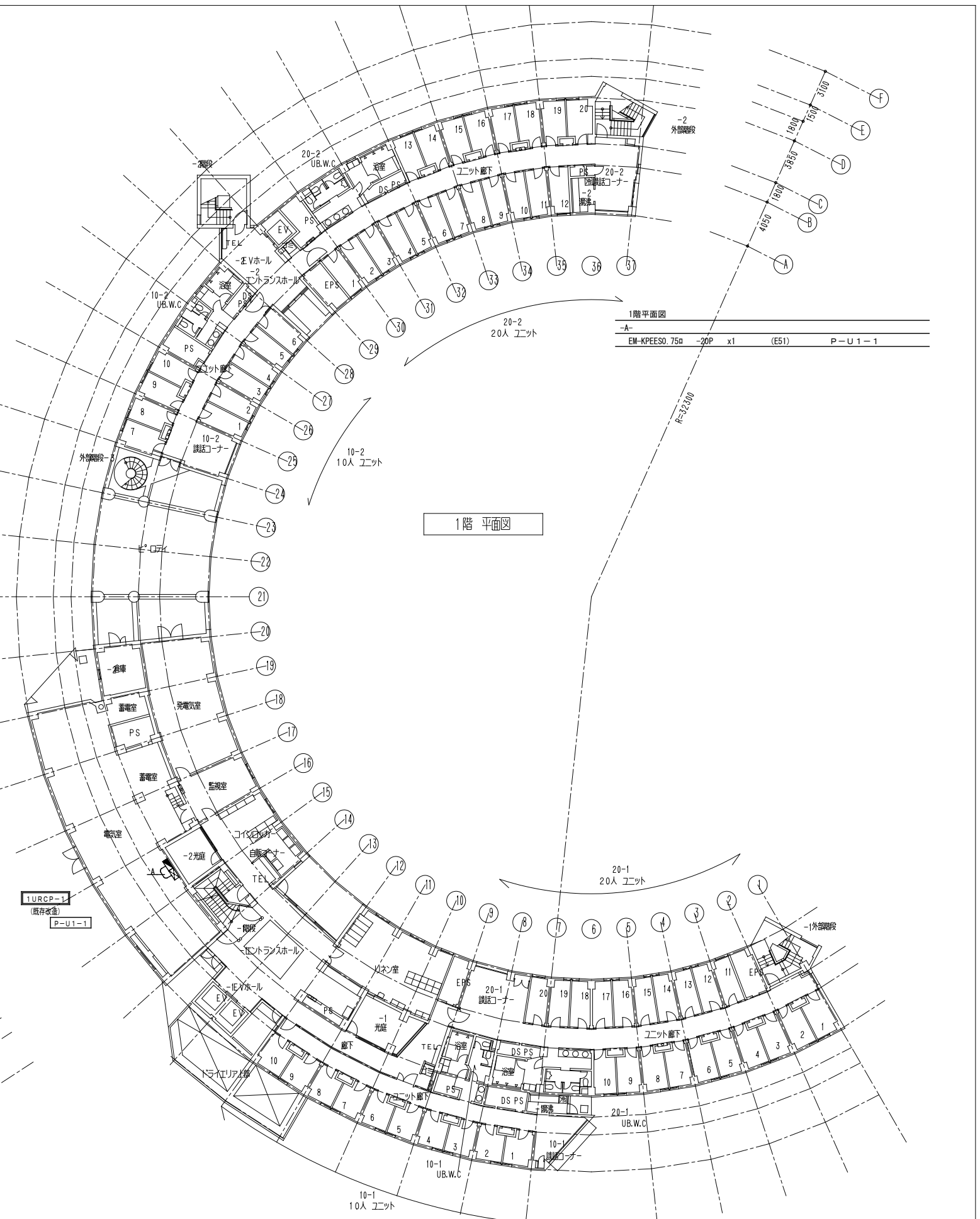
Table with columns: 課長, 課長補佐, 係長, 担当. Contains project management information and company details.

M-49



地階平面図

-A-	EM-KPEESO.75a	-5P	x1	(E71)	RA-U-1-*
	EM-CEE2a	-4C	x1	(E25)	INT.SS
-B-	EM-CEE1.25a	-6C	x2	(E51)	ME1V1×2
	EM-CEE1.25a	-3C	x1		TEW1
-C-	EM-KPEESO.75a	-5P	x1	(E63)	RA-U-1-1
	EM-CEE1.25a	-6C	x2	↑	ME1V1×2
	EM-CEE1.25a	-3C	x4	↑	TEW1×4
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	↑	dPE1×2
	EM-CEE2a	-4C	x1	(E25)	INT.SS
-D-	EM-CEE1.25a	-7C	x1	(E63)	MRE1V2
	EM-CEE1.25a	-3C	x5	↑	TEW1×5
	EM-CEES1.25a	-2C	x2	↑	FM×2
	EM-CEE2a	-5C	x1	(E51)	BARV2
	EM-CEE2a	-3C	x2	↑	FM×2
	EM-CEE2a	-2C	x1	↑	TW1
-E-	EM-KPEESO.75a	-20P	x4	(E75)	x2 P-UB-1
	EM-KPEESO.75a	-10P	x1	↑	P-UB-1
	EM-CEES1.25a	-2C	x7	↑	INV×7
-F-	EM-KPEESO.75a	-5P	x2	(E75)	x4 RA-U-1-2
	EM-CEE1.25a	-6C	x2	↑	ME1V1×2
	EM-CEE1.25a	-3C	x11	↑	TEW1×11
	EM-CEES1.25a	-2C	x11	↑	dPE1×2, FM×2, INV×7
	EM-CEE1.25a	-7C	x1	↑	MRE1V2
	EM-KPEESO.75a	-20P	x4	↑	P-UB-1
	EM-KPEESO.75a	-10P	x1	↑	P-UB-1
	EM-CEE2a	-4C	x2	(E63)	(INT.SS)×2
	EM-CEE2a	-5C	x1	↑	BARV2
	EM-CEE2a	-3C	x2	↑	FM×2
	EM-CEE2a	-2C	x1	↑	TW1
-G-	EM-CEE2a	-2C	x1	(E39)	TW1
	EM-CEE2a	-5C	x1	↑	BARV2
	EM-CEE1.25a	-3C	x1	(E31)	TEW1
	EM-CEE1.25a	-7C	x1	↑	MRE1V1



1階平面図

-A-	EM-KPEESO.75a	-20P	x1	(E51)	P-U1-1
-----	---------------	------	----	-------	--------

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当

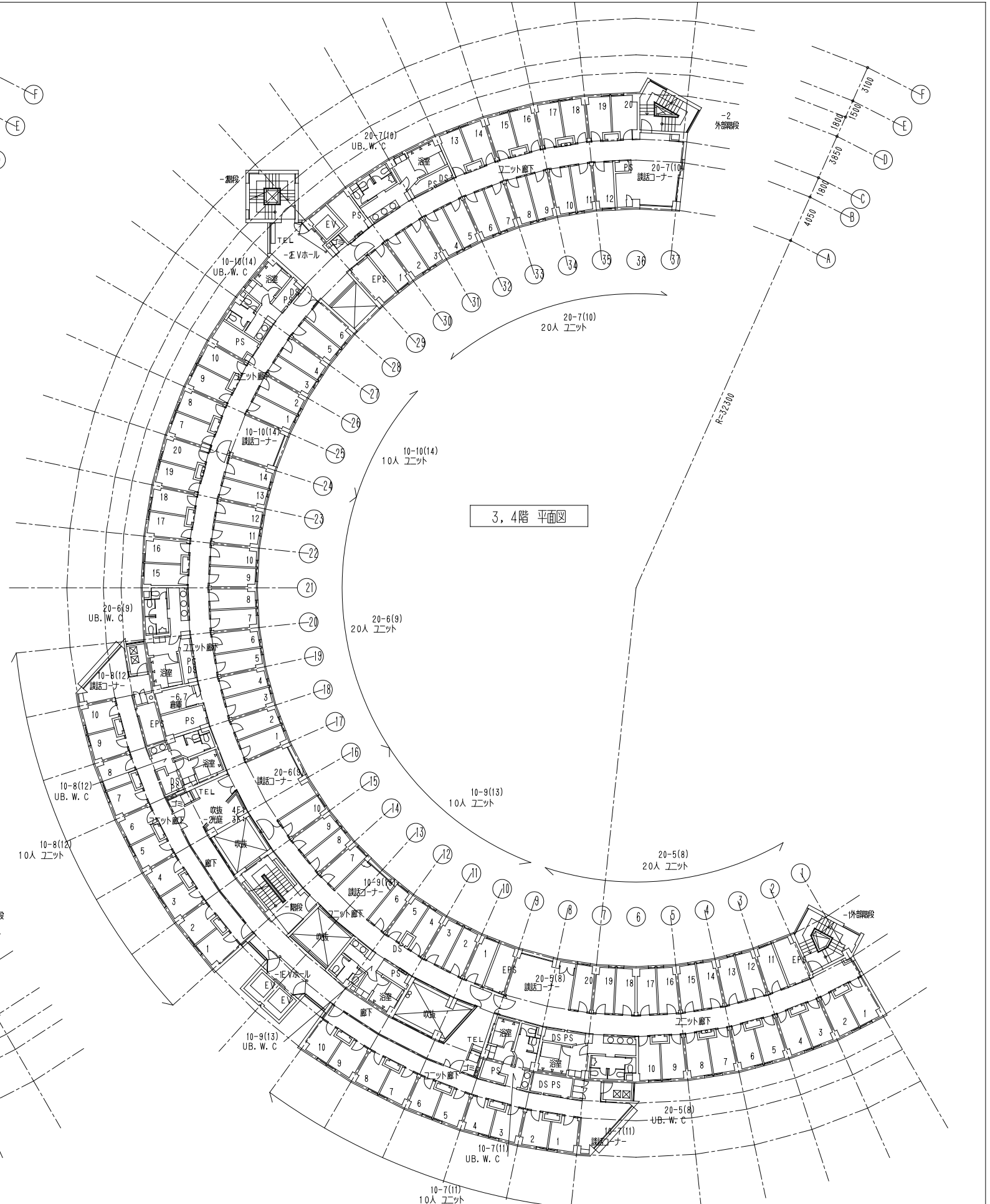
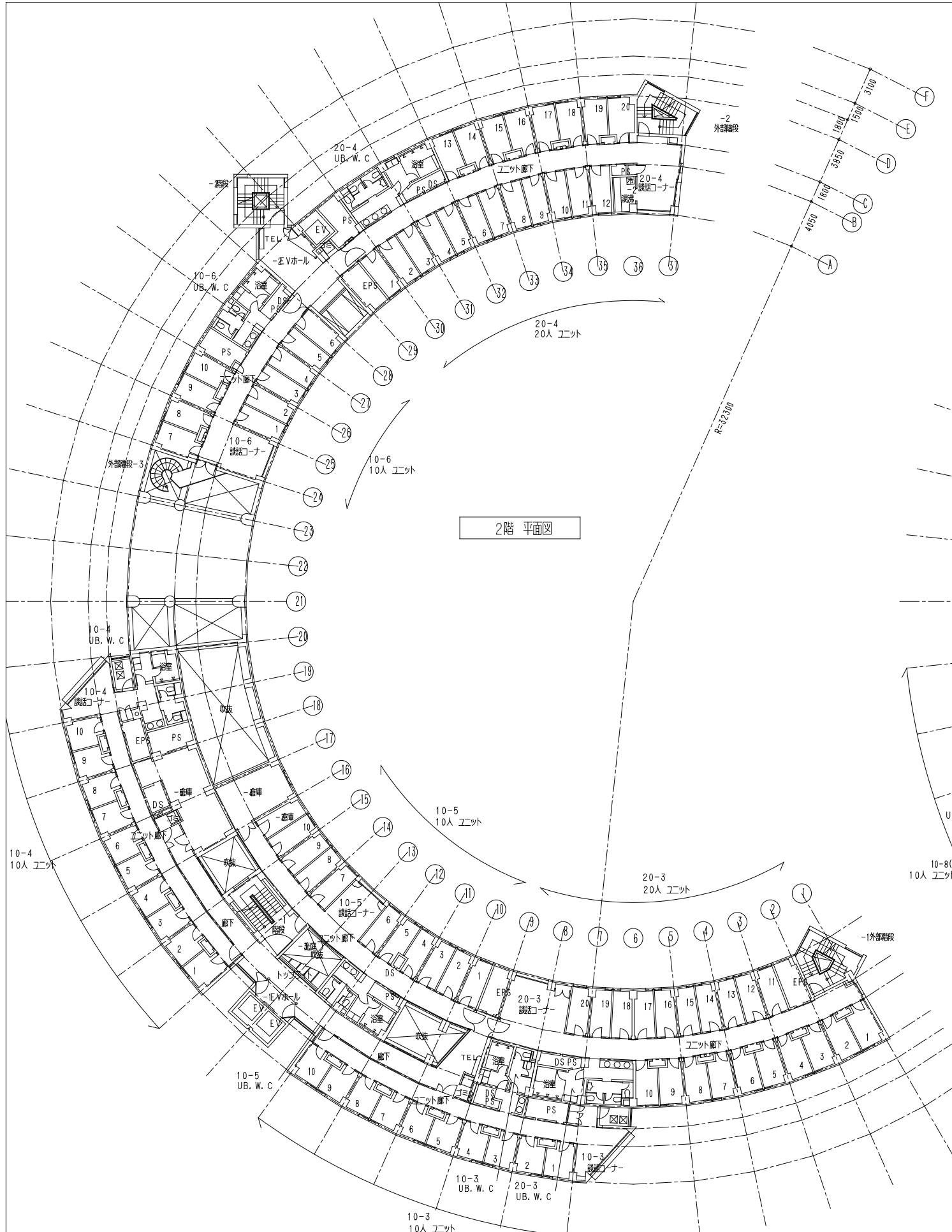
国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
宿泊A棟 自動制御設備 地階・1階平面図(改修)

縮尺 1:400 (A3)

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

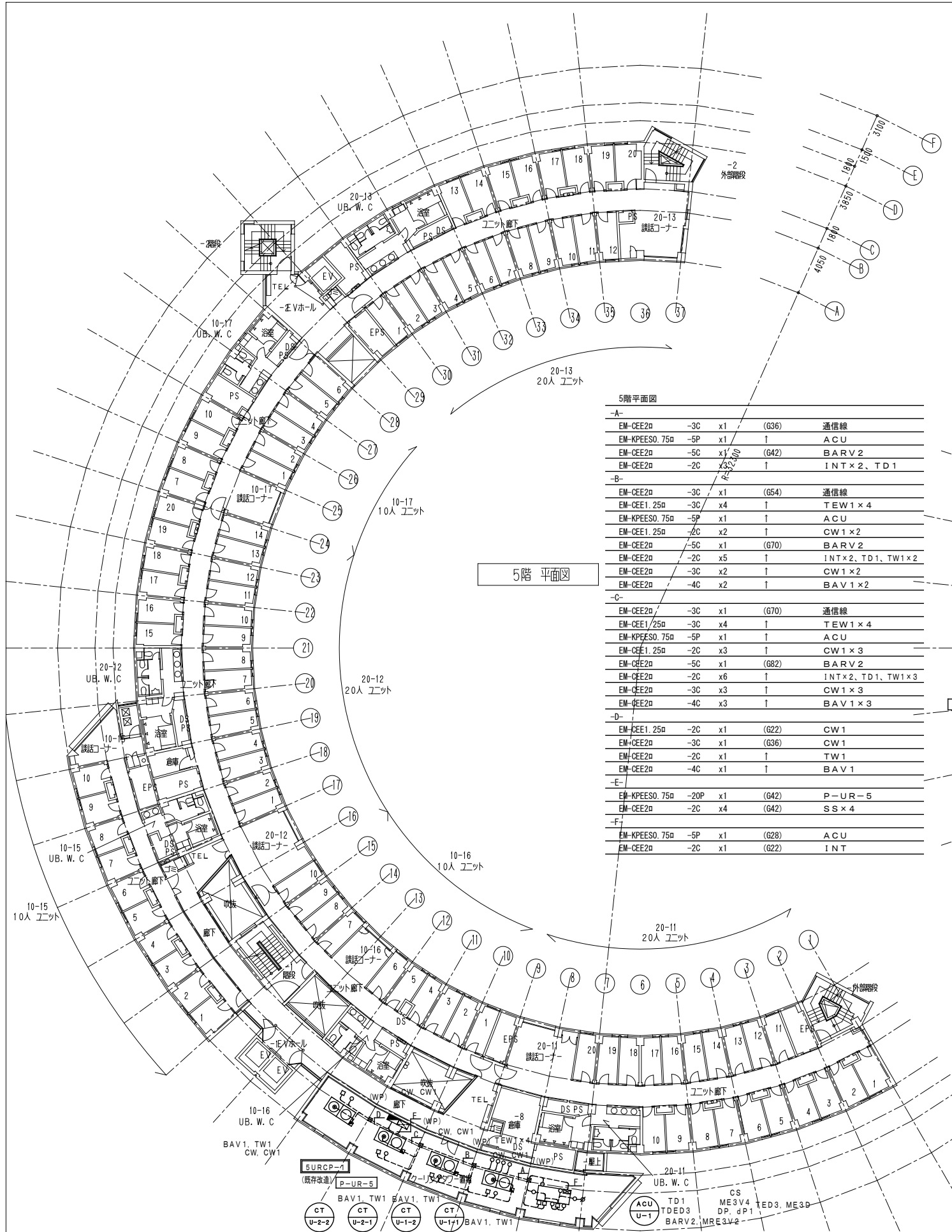
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)

株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



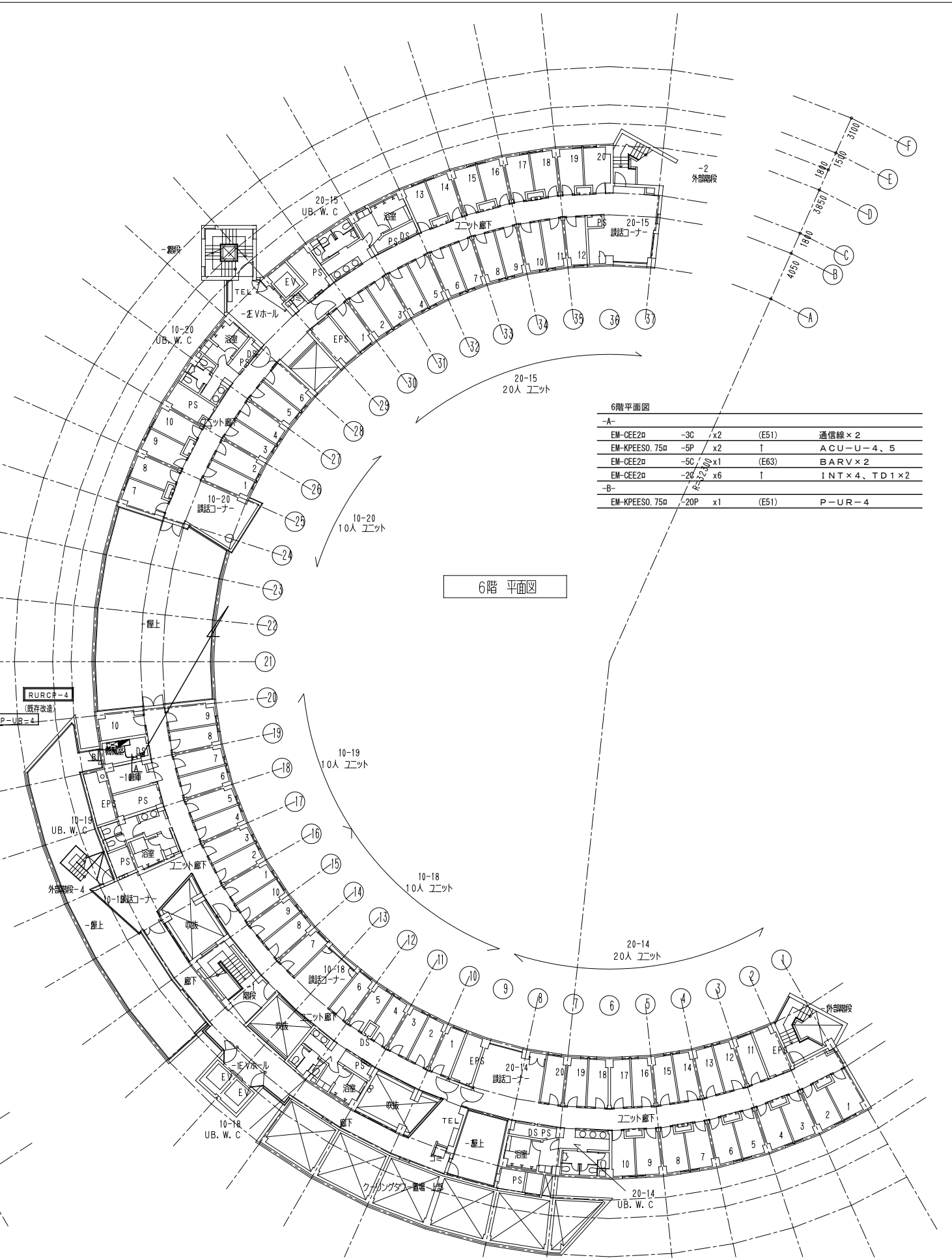
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 自動制御設備 2階~4階平面図(改修)			
縮尺 1:400 (A3)			
			M-52
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)		株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬	



5階平面図

5階平面図					
-A-					
EM-CEE2a	-3C	x1	(G36)	通信線	
EM-KPEESO.75a	-5P	x1	↑	ACU	
EM-CEE2a	-5C	x1	(G42)	BARV2	
EM-CEE2a	-2C	x3	↑	INT×2, TD1	
-B-					
EM-CEE2a	-3C	x1	(G54)	通信線	
EM-CEE1.25a	-3C	x4	↑	TEW1×4	
EM-KPEESO.75a	-5P	x1	↑	ACU	
EM-CEE1.25a	-2C	x2	↑	CW1×2	
EM-CEE2a	-5C	x1	(G70)	BARV2	
EM-CEE2a	-2C	x5	↑	INT×2, TD1, TW1×2	
EM-CEE2a	-3C	x2	↑	CW1×2	
EM-CEE2a	-4C	x2	↑	BAV1×2	
-C-					
EM-CEE2a	-3C	x1	(G70)	通信線	
EM-CEE1.25a	-3C	x4	↑	TEW1×4	
EM-KPEESO.75a	-5P	x1	↑	ACU	
EM-CEE1.25a	-2C	x3	↑	CW1×3	
EM-CEE2a	-5C	x1	(G82)	BARV2	
EM-CEE2a	-2C	x6	↑	INT×2, TD1, TW1×3	
EM-CEE2a	-3C	x3	↑	CW1×3	
EM-CEE2a	-4C	x3	↑	BAV1×3	
-D-					
EM-CEE1.25a	-2C	x1	(G22)	CW1	
EM-CEE2a	-3C	x1	(G36)	CW1	
EM-CEE2a	-2C	x1	↑	TW1	
EM-CEE2a	-4C	x1	↑	BAV1	
-E-					
EM-KPEESO.75a	-20P	x1	(G42)	P-UR-5	
EM-CEE2a	-2C	x4	(G42)	SS×4	
-F-					
EM-KPEESO.75a	-5P	x1	(G28)	ACU	
EM-CEE2a	-2C	x1	(G22)	INT	



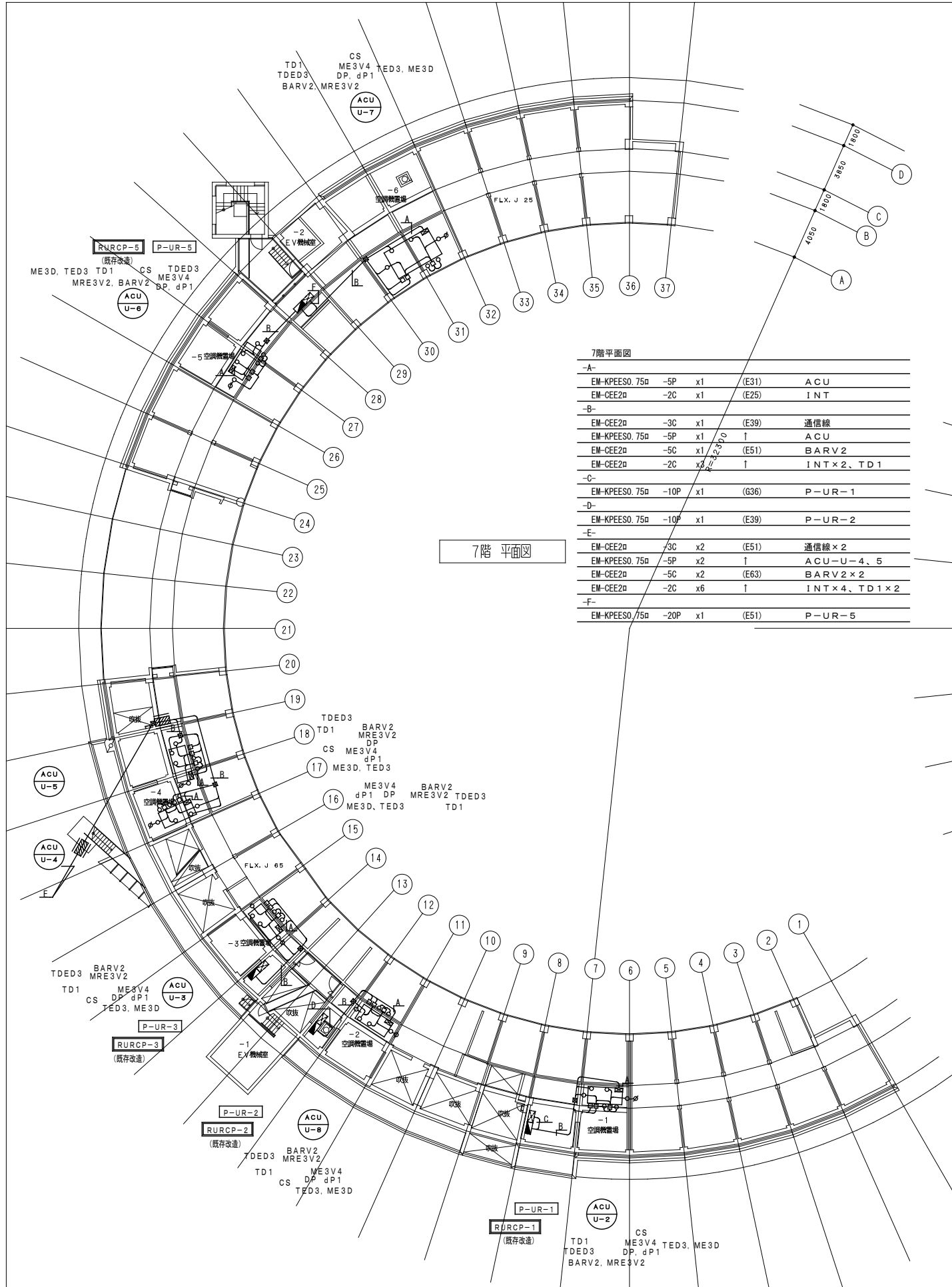
6階平面図

6階平面図					
-A-					
EM-CEE2a	-3C	x2	(E51)	通信線×2	
EM-KPEESO.75a	-5P	x2	↑	ACU-U-4, 5	
EM-CEE2a	-5C	x1	(E63)	BARV×2	
EM-CEE2a	-2C	x6	↑	INT×4, TD1×2	
-B-					
EM-KPEESO.75a	-20P	x1	(E51)	P-UR-4	

特記事項

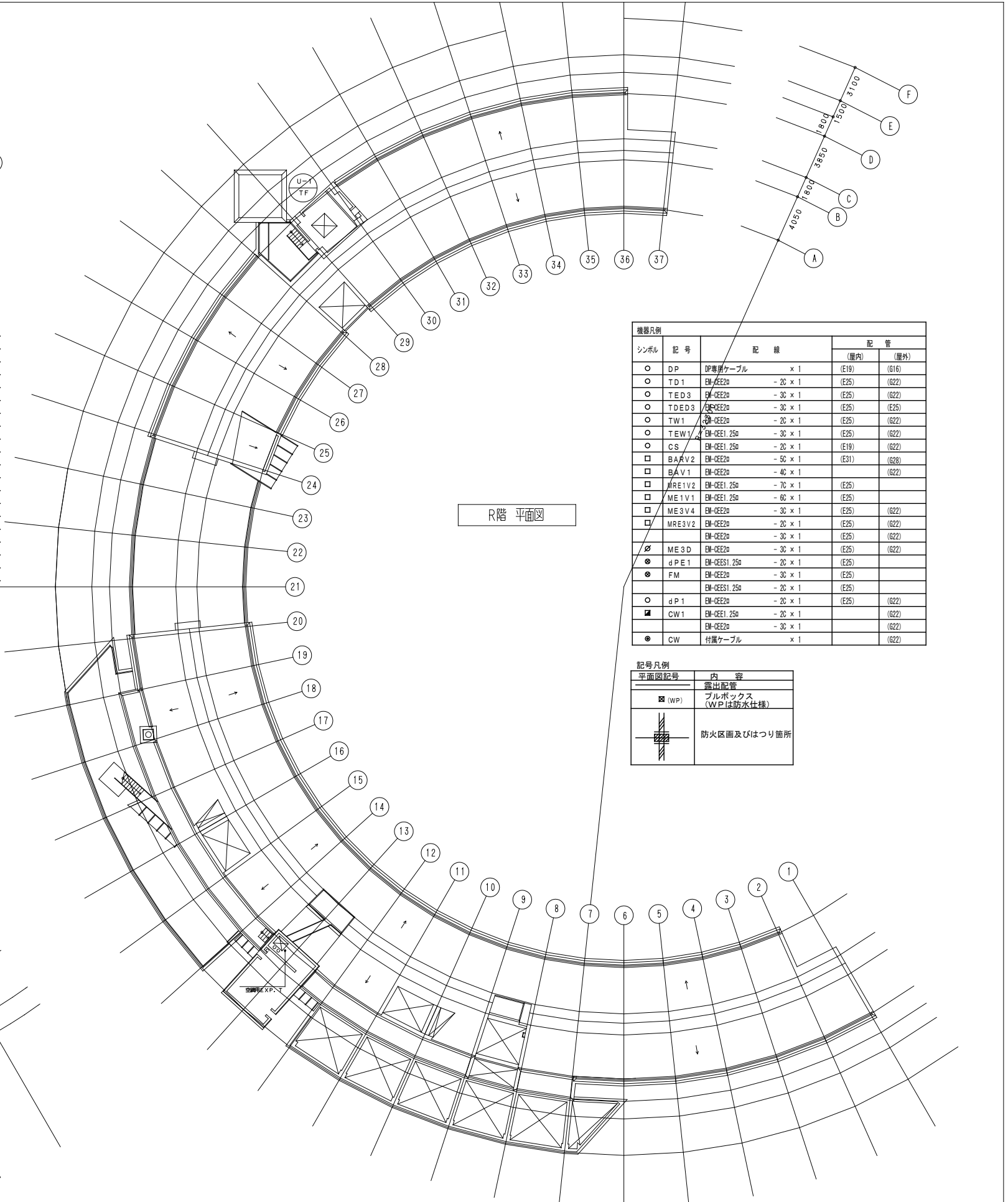
SURCP-4
 (既存改道) P-UR-5
 BAV1, TW1 BAV1, TW1
 CT U-2-2 CT U-2-1 CT U-1-2 CT U-1-1 BAV1, TW1
 ACU TD1 ME3V4 TED3, ME3D
 U-1 TD1 DP, dP1
 BARV2, MRE3V2

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 自動制御設備 5階・6階平面図(改修)			
縮尺 1:400 (A3)			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			



7階平面図

7階平面図					
-A-	EM-KPEESO, 75a	-5P	x1	(E31)	ACU
	EM-GEE2a	-2C	x1	(E25)	INT
-B-	EM-GEE2a	-3C	x1	(E39)	通信線
	EM-KPEESO, 75a	-5P	x1	↑	ACU
	EM-GEE2a	-5C	x1	(E51)	BARV 2
	EM-GEE2a	-2C	x3	↑	INT x 2, TD 1
-C-	EM-KPEESO, 75a	-10P	x1	(G36)	P-UR-1
-D-	EM-KPEESO, 75a	-10P	x1	(E39)	P-UR-2
-E-	EM-GEE2a	-3C	x2	(E51)	通信線 x 2
	EM-KPEESO, 75a	-5P	x2	↑	ACU-U-4, 5
	EM-GEE2a	-5C	x2	(E63)	BARV 2 x 2
	EM-GEE2a	-2C	x6	↑	INT x 4, TD 1 x 2
-F-	EM-KPEESO, 75a	-20P	x1	(E51)	P-UR-5



R階平面図

機器凡例					
シンボル	記号	配線	配管		
			(屋内)	(屋外)	
○	DP	浮きケーブル × 1	(E19)	(E16)	
○	TD 1	EM-GEE2a - 2C × 1	(E25)	(E22)	
○	TED 3	EM-GEE2a - 3C × 1	(E25)	(E22)	
○	TDED 3	EM-GEE2a - 3C × 1	(E25)	(E25)	
○	TW 1	EM-GEE2a - 2C × 1	(E25)	(E22)	
○	TEW 1	EM-GEE1 25a - 3C × 1	(E25)	(E22)	
○	CS	EM-GEE1 25a - 2C × 1	(E19)	(E22)	
□	BARV 2	EM-GEE2a - 5C × 1	(E31)	(E28)	
□	BARV 1	EM-GEE2a - 4C × 1		(E22)	
□	MRE1V 2	EM-GEE1 25a - 7C × 1	(E25)		
□	ME1V 1	EM-GEE1 25a - 6C × 1	(E25)		
□	ME3V 4	EM-GEE2a - 3C × 1	(E25)	(E22)	
□	MRE3V 2	EM-GEE2a - 2C × 1	(E25)	(E22)	
□	ME3D	EM-GEE2a - 3C × 1	(E25)	(E22)	
○	dPE 1	EM-GEE1 25a - 2C × 1	(E25)		
○	FM	EM-GEE2a - 3C × 1	(E25)		
○	dP 1	EM-GEE1 25a - 2C × 1	(E25)		
■	CW 1	EM-GEE1 25a - 2C × 1	(E22)	(E22)	
○	CW	EM-GEE2a - 3C × 1		(E22)	
○	CW	付属ケーブル × 1		(E22)	

記号凡例	
平面図記号	内容
○	露出配管
□ (WP)	フルボックス (WPは防水仕様)
■	防火区画及びはつり箇所

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 宿泊A棟 自動制御設備 7階・R階平面図(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:400 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				M-54
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬				

衛生器具表

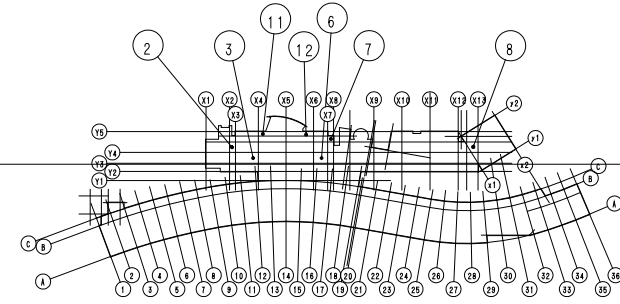
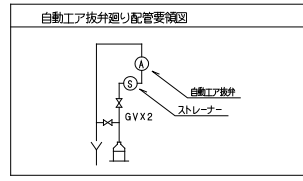
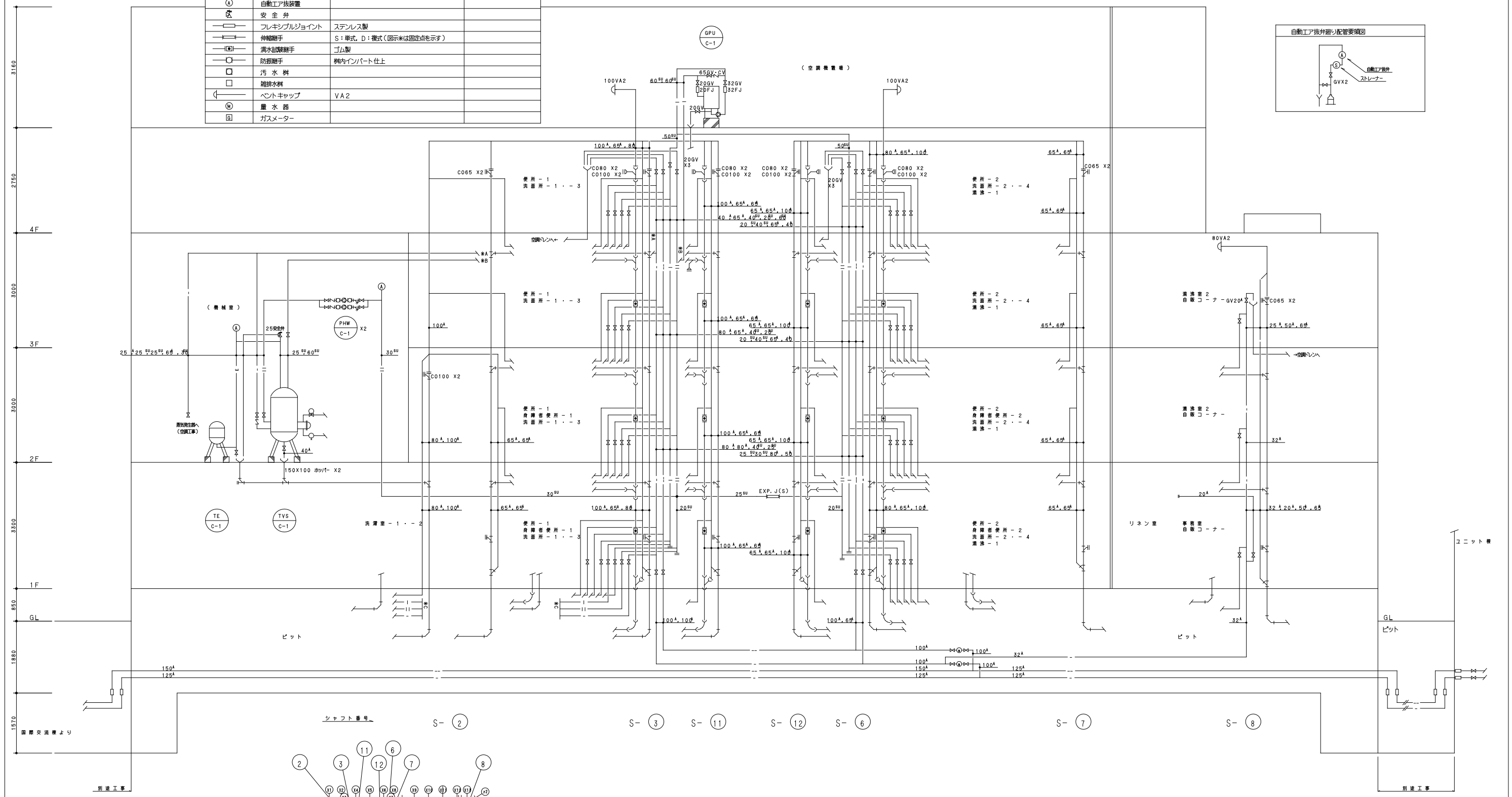
名称	型番	TOTO 附属品	電気容量			合計	1F						2F						備考					
			φ	V	W		共用トイレ1	共用トイレ2	洗面所1	洗面所2	男子便所	女子便所	多機能トイレ1	多機能トイレ2	便所1-3	便所1-4	身障者便所1-3	身障者便所1-4		洗面所1-5	洗面所1-6	便所1-5	便所1-6	
洋風大便器	CFS498B	床置床排水、YH701 (2連紙巻器)、その他附属品一式				21					4	6			2	2					3	4		
洋風大便器(多機能)	CFS498BMC	排水芯可変タイプ、掃除口付、TCF5554AUP (温水洗浄便座、きれい除菌水)、YH701 (2連紙巻器)、その他附属品一式				6	1	1					1	1			1	1						
温水洗浄便座	TCF5554AUP	(きれい除菌水搭載)	1	100	314	21					4	6			2	2						3	4	
小便器	UFS900JCS	超節水タイプ(きれい除菌水搭載)、掃除口付タイプ	1	100	24	12					5					3						4		
洗面器	MKWD	ツインデッキカウンター、ボウル一体タイプ、TENA126A (自動水栓・サーモ)、TLK06S04J (自動水石けん供給栓)	1	100	4	17						3	4			2	2					3	3	
洗面器(更衣室)	L830CRU	セルフリング式、TENA51A (自動水栓・サーモ)、その他附属品一式	1	100	4	0																		
洗面器(多機能)	LSC125AC	壁掛ハイバック洗面器、TENA126A (自動水栓・サーモ)、TLK06S04J (自動水石けん供給栓)	1	100	4	6	1	1					1	1			1	1						
手洗器(多機能)	LSE90A APR	壁掛手洗器セット	1	100	4	6	1	1			1	1			1	1								
オストメイト	UAS82RDB2NW	再生水仕様	1	100	600	4	1	1					1	1										
掃除流し	SK22A	T23AE020C (横水栓)、T37SGEP (床排水金具)、その他附属品一式				6				1	1				1	1						1	1	
化粧鏡	YMK51K					17					3	4			2	2						3	3	
手すり	T112QL10	L型手すり				8	1	1			1	1	1	1			1	1						
手すり	T112HK7R	はね上げ手すり				8	1	1			1	1	1	1			1	1						
手すり	T112QJ22	小便器用手すり				1					1													
ハンドドライヤー	TYC320W		1	100	625	4					1	1			1	1								
管理清掃リモン	TCA393					0																		
ペーパーシート	YKA25S					2	1	1																
ペーパーチェア	YKA15S・YKA16S					4					1	1	1	1										
多目的シート	EMCS20ARS	パブリック用折りたたみシート				2							1	1										
フィッティングボード	YKA41R					1								1										
幼児用大便器	CS300B	3～5歳児向け、TV560Q (幼児用フラッシュバルブ)、TCF40 (幼児用暖房便座)、YH51R (紙巻器)				1										1								

【注記】特記なき、小便器大型胸板、洗面カウンター、L型手すりは別途建築工事とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 給排水衛生設備 器具表(改修)
				縮尺 #VALUE!
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				P-01
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

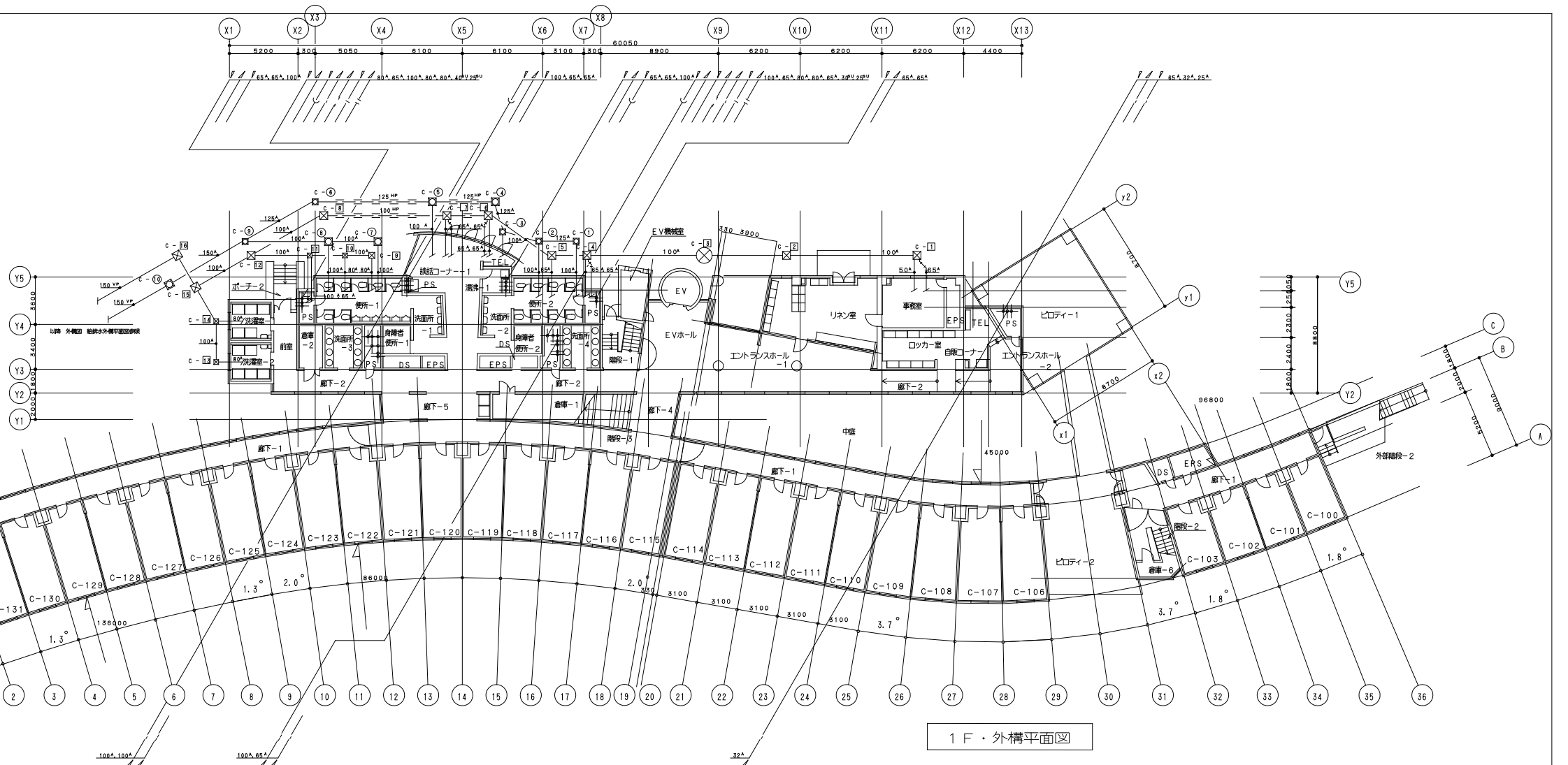
凡 例			
記号	名称	材 質	
— — —	給水管 (上水)	塩ビラインング鋼管 (VA)	地中埋設 : VD
— — —	給水管 (中水)	ポリ粉体鋼管 (PA)	〃 : PD
— — —	給湯管 (往)	ステンレス鋼管 (PA)	
— — —	給湯管 (還)	〃	
— — —	ガス管	供給ガス事業者指定材	
— — —	汚水管	メカニカル型排水鋼管	
— — —	雑排水管	配管用炭素鋼管	
— — —	通気管	〃	
△	仕切弁	水道直結部: JIS10その他: JIS5K	
▽	逆止弁	JIS10K 衝撃逆吸込式	
⊙	自動エア抜き装置		
⊕	安全弁		
—	フレキシブルジョイント	ステンレス製	
—	伸縮継手	S: 単式, D: 複式 (図示未は固定点を示す)	
—	満水試験継手	ゴム製	
—	防振継手	樹内インバート仕上	
□	汚水樹		
□	雑排水樹		
←	ベントキャップ	VA2	
⊙	量水器		
⊕	ガスメーター		



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 給排水衛生設備 配管系統図(改修)			
縮尺 #VALUE!			
P-02			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			

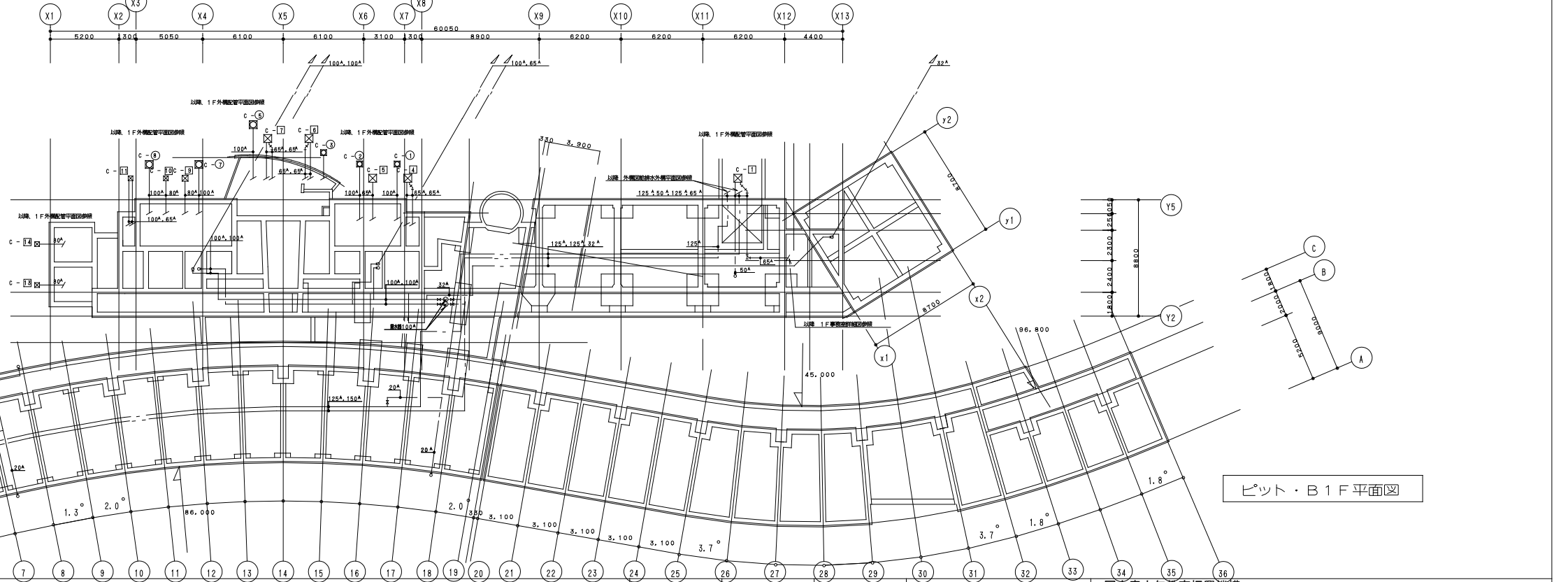
No	名称	寸法	樹深さH (mm)	管底高 (m)	天端高 (m)	マンホール	備考
C-①	汚水栓	450X450	440	36.1	36.54	MHA-450	SC-2
C-②			480	36.06			
C-③			500	36.03	36.53		
C-④		600X600	570	35.99	36.56	MHD-600	SC-3
C-⑤			510	35.9	36.41		
C-⑥		450X450	500	35.81	36.31		SC-2
C-⑦		600X600	540	35.9	36.44	MHA-600	SC-3
C-⑧			530	35.84	36.37	MHA-600	
C-⑨		450X450	500	35.74	36.24	MHD-600	SC-2
C-⑩		600X600	840	35.65	36.49	MHA-600	SC-3



1 F 外構平面図

No	名称	寸法	樹深さH (mm)	管底高 (m)	天端高 (m)	マンホール	備考
C-①	雑排水栓	600X600	1110	36.15	37.26	MHD-600	RC-3
C-②			1280	36.06	37.34	MHA-600	
C-③		1200φ	1130	36.03	37.16		RC-5
C-④		600X600	660	35.96	36.62		RC-3
C-⑤			680	35.92	36.6		
C-⑥				35.85	36.53	MHD-600	
C-⑦			670	35.79	36.46		
C-⑧			630	35.69	36.32		
C-⑨		450X450	370	36.1	36.47	MHA-450	RC-2
C-⑩		360X360	380	36.07	36.45	MHA-360	RC-1
C-⑪			390	36.03	36.42	MHA-360	
C-⑫		600X600	660	35.62	36.28	MHA-600	RC-3
C-⑬		360X360	530	35.95	36.48	MHA-360	RC-1
C-⑭			430	35.9	36.33		
C-⑮		600X600	880	35.54	36.42	MHA-600	RC-3
C-⑯			800	35.5	36.3		

基準GL=1FL-850
 基準GL=36.6m
 樹No. C-④・C-⑤・C-⑥・C-⑦・C-⑧・C-⑨・C-⑩・C-⑪・C-⑫・C-⑬・C-⑭・C-⑮・C-⑯は、通称化粧マンホール(インターロッキング)とする。

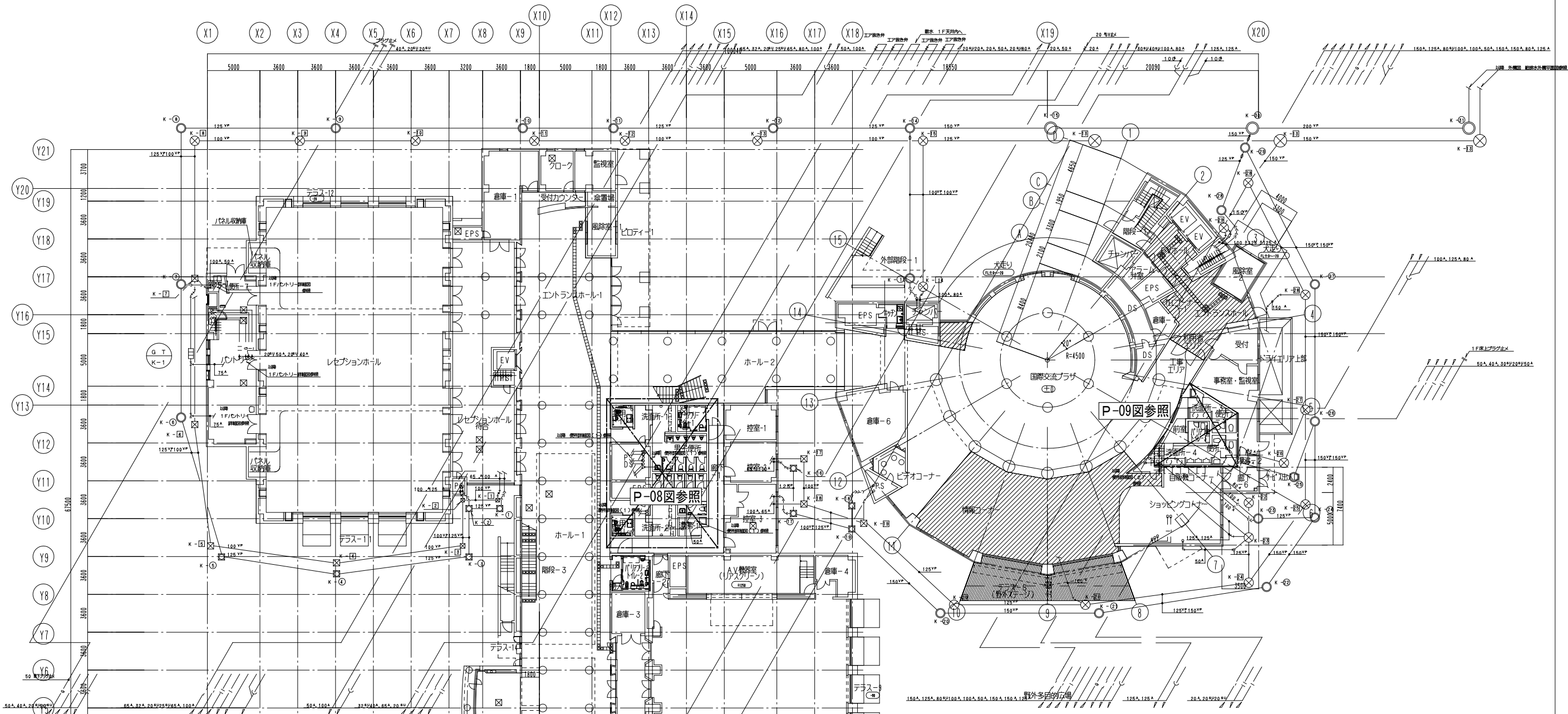


ピット・B1F平面図

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 国立青少年教育振興機構
 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
 国際交流棟 給排水衛生設備 ピット・B1・1階・外構配管平面図(改修)
 縮尺 1:400 (A3)
 P-03



番号	名称	寸法	鋼梁深さH (mm)	鋼管径 (mm)	天井高 (m)	マンホール	備考
K-1	750#	600x600	675	35.33	36.11	MHA-600	SC-5
K-2	720		35.49	36.21			
K-3	950		35.43	36.38			
K-4	1085		35.31	36.37			
K-5	1345		35.17	36.31			
K-6	1320	900#	35.03	36.35			SC-4
K-7	1440		34.895	36.335			
K-8	1460		34.735	36.195			
K-9	1715		34.555	36.27			
K-10	1910		34.4	36.31			
K-11	2040		34.295	36.335			
K-12	2065		34.06	36.12			
K-13	1345		34.97	36.315			
K-14	2385	1200#	33.965	36.35			SC-5
K-15	2530	600x600	33.815	36.345			SC-3
K-16	980		35.285	36.265			
K-17	1042		35.22	36.262			
K-18	820		35.45	36.27			
K-19	1145	900#	35.14	36.285			
K-20	1355		35.01	36.345			MHD-600
K-21	1510		34.835				
K-22	1690		34.645	36.335			MHA-600
K-23	1700		34.615	36.315			
K-24	1830		34.54	36.37			
K-25	1625		34.7	36.325			MHD-600
K-26	2010		34.43	36.44			MHA-600
K-27	2150		34.285	36.435			
K-28	1955		34.6	36.555			
K-29	2265	1200#	34.125	36.34			MHD-600
K-30	2780		33.645	36.425			MHA-600
K-31	3210		33.03	36.24			

No	名称	寸法	鋼梁深さH (mm)	鋼管径 (mm)	天井高 (m)	マンホール	備考
K-1	階段水捌	350x350	310	35.9	36.21	MHA-350	RC-1
K-2			340	35.85	36.19		
K-3		450x450	390	35.78	36.36	MHA-450	RC-2
K-4		600x600	715	35.65	36.365	MHA-600	RC-3
K-5			1055	35.5	36.555		
K-6			1015	35.36	36.37		
K-7			1195	35.22	36.415		
K-8		900#	1400	35.07	36.47	MHD-600	RC-4
K-9			1605	34.95	36.555	MHA-600	
K-10			1795	34.525	36.32		
K-11			1805	34.39	36.295		
K-12			2050	34.285	36.335		
K-13			2055	34.12	36.175		
K-14			1325	34.97	36.295		
K-15			2330	34.0	36.33		
K-16		1200#	2485	33.82	36.305		RC-5
K-17		600x600	893	35.36	36.253		RC-3
K-18			1020	35.195	36.215		
K-19			1190	35.105	36.295		
K-20			1390	34.97	36.36	MHD-600	RC-4
K-21		900#	1570	34.82	36.39		
K-22			1500	34.775	36.275	MHA-600	
K-23			1550	34.705	36.255		
K-24			1600	34.64	36.25		
K-25			1940	34.525	36.465		
K-26			1745	34.49	36.235		
K-27			2050	34.415	36.465	MHD-600	
K-28			2150	34.29	36.44	MHA-600	
K-29			2325	34.22	36.545		
K-30			2485	33.955	36.44	MHD-600	
K-31		1200#	2670	33.625	36.295	MHA-600	RC-5
K-32			3045	33.145	36.29		

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟他改修機械設備工事
 国際交流棟 給排水衛生設備 1階・外構配管平面図(改修)

縮尺 1:400 (A3)

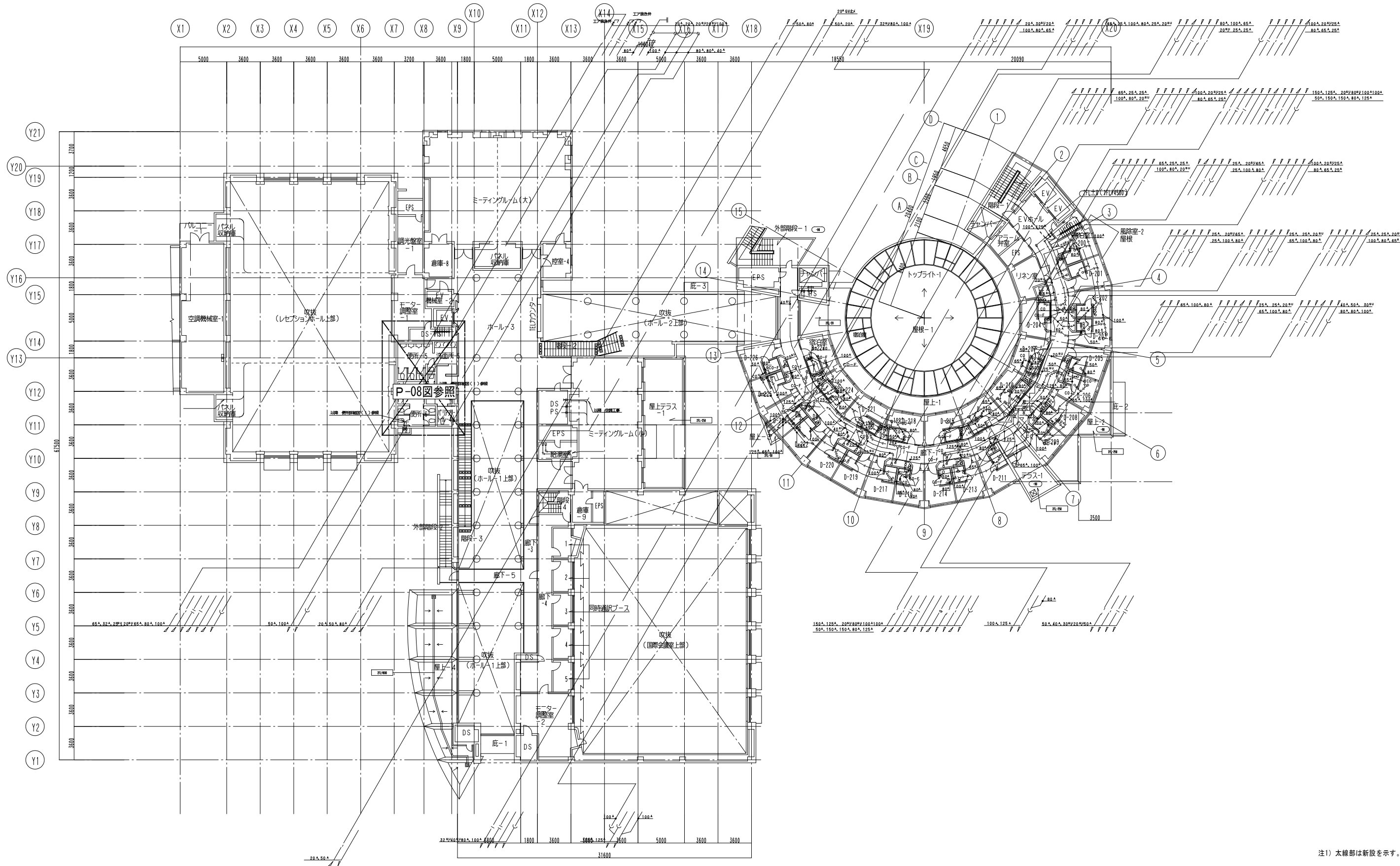
独立行政法人 国立青少年教育振興機構
 株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敦

課長 課長補佐 係長 担当

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敦

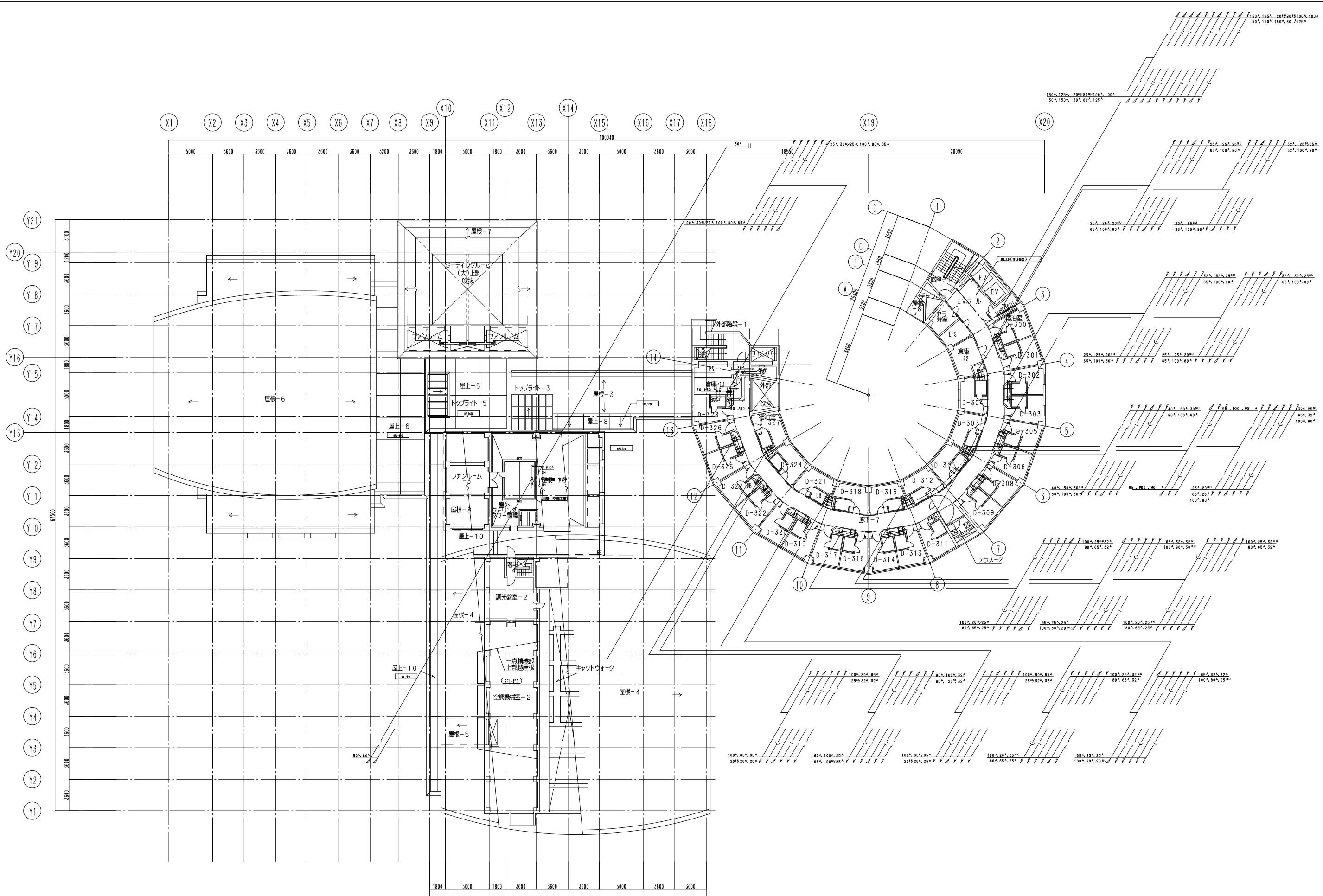
P-04



注1) 太線部は新設を示す。

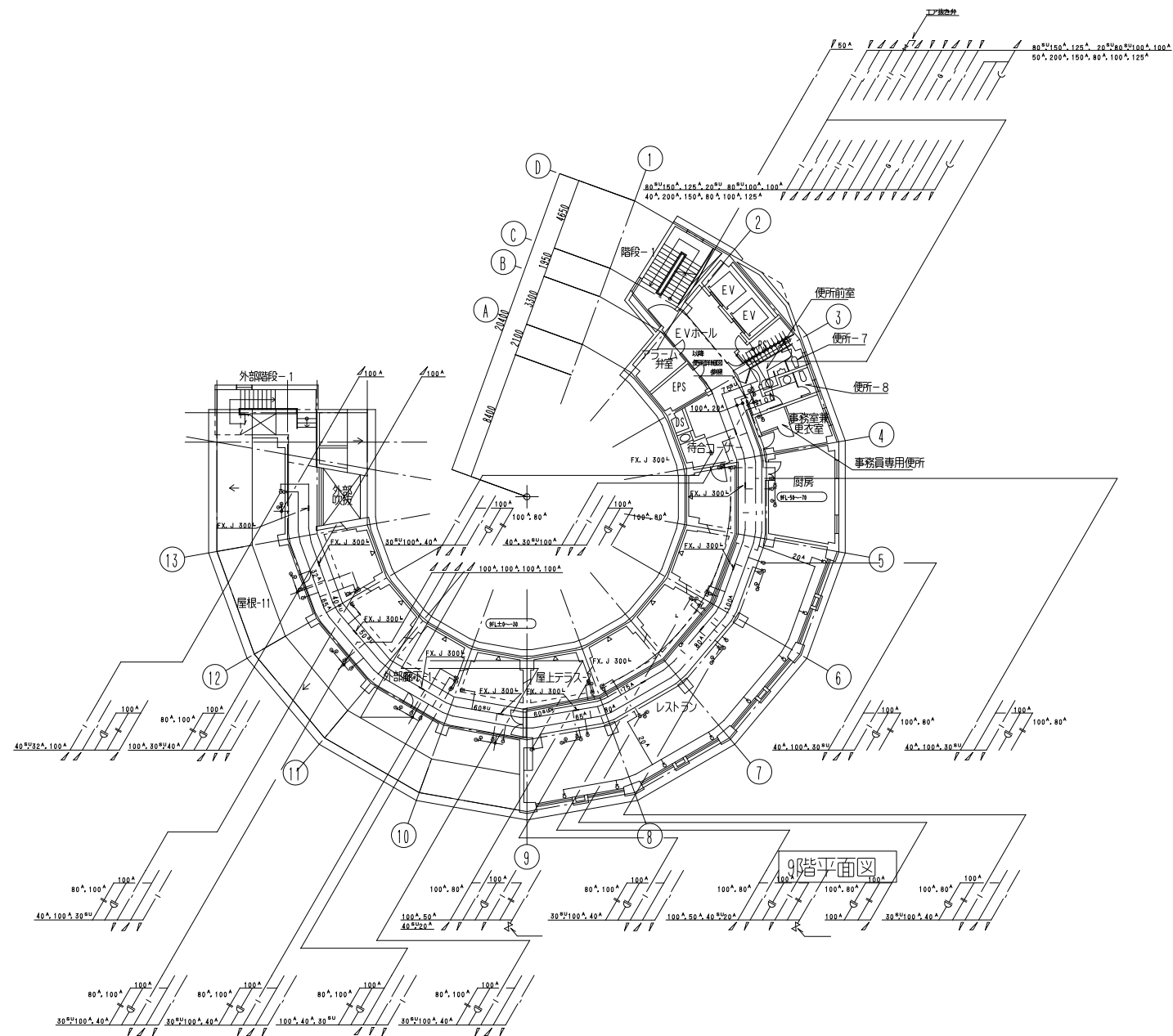
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 給排水衛生設備 2階配管平面図(改修)
縮尺 1:400 (A3)			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			

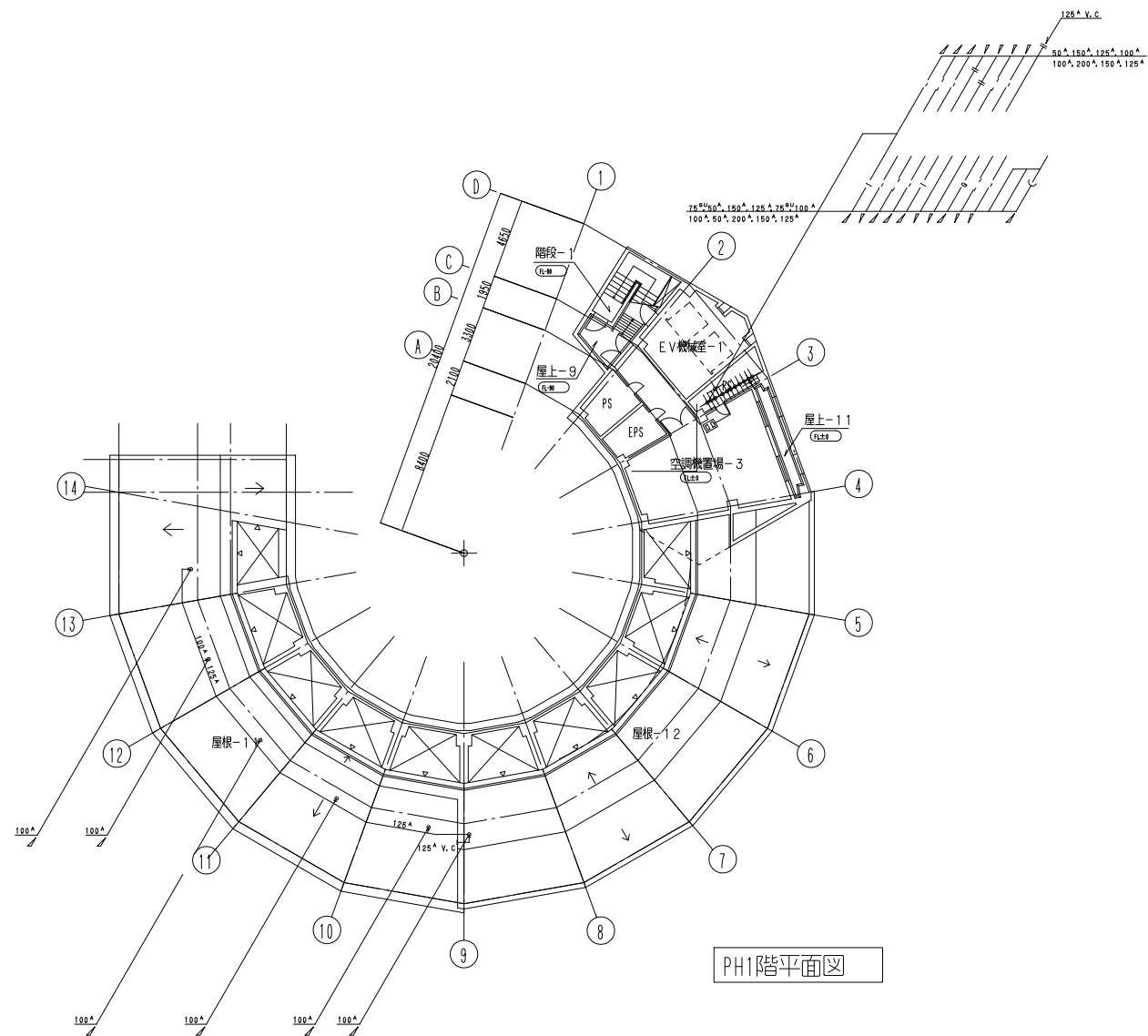


特記事項

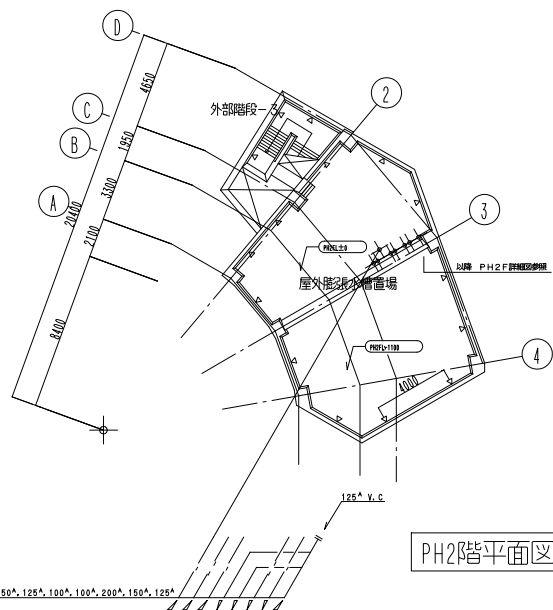
課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 給排水衛生設備 3階配管平面図(改修)			
縮尺 1:400 (A3)			
P-06			



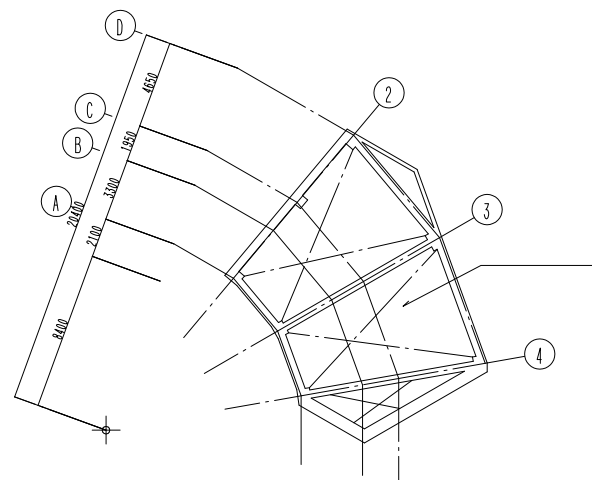
9階平面図



PH1階平面図



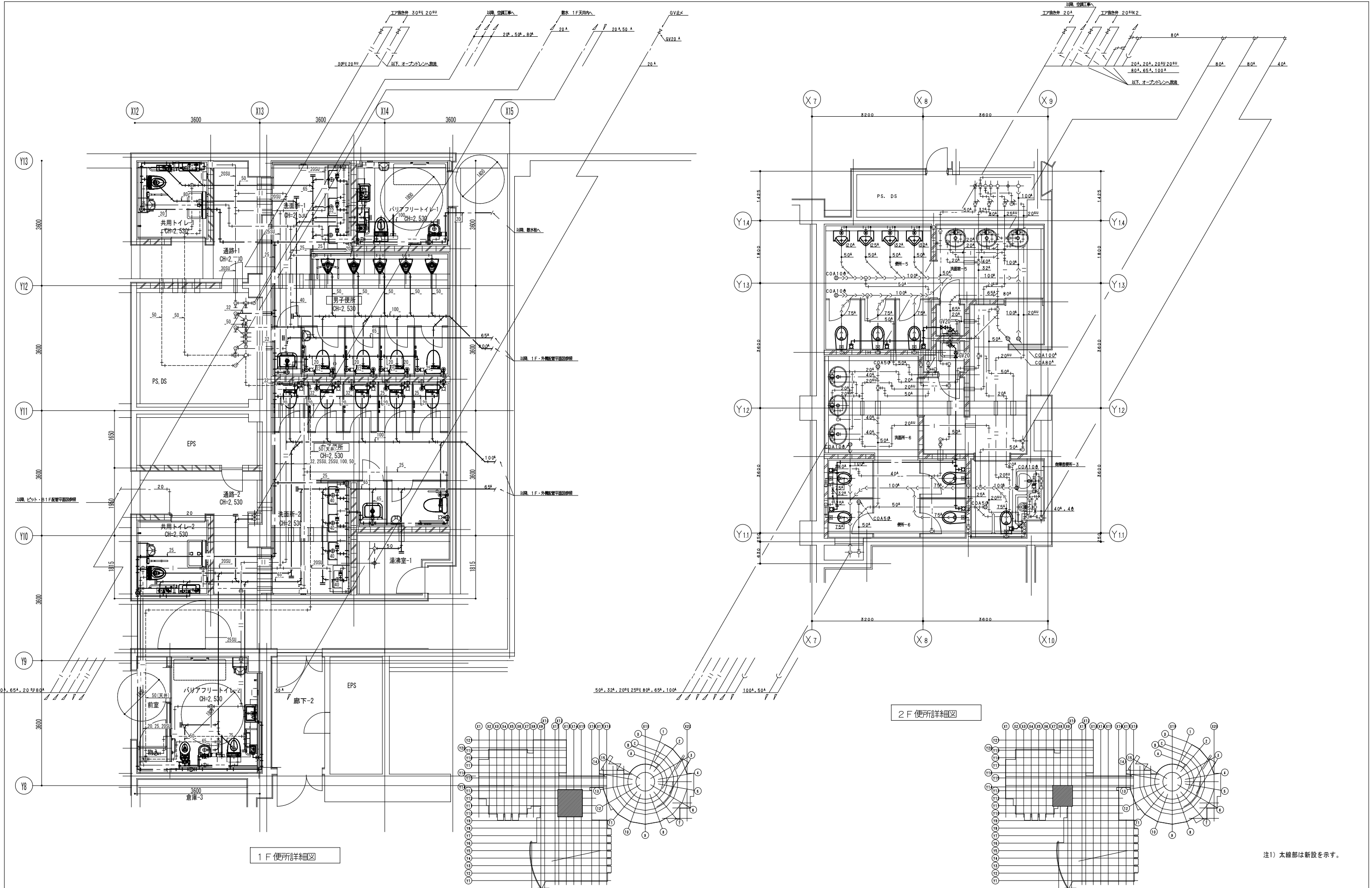
PH2階平面図



PH伏図

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 給排水衛生設備 9階・PH1・2階配管平面図(改修)
				縮尺 1:400 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				P-07
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



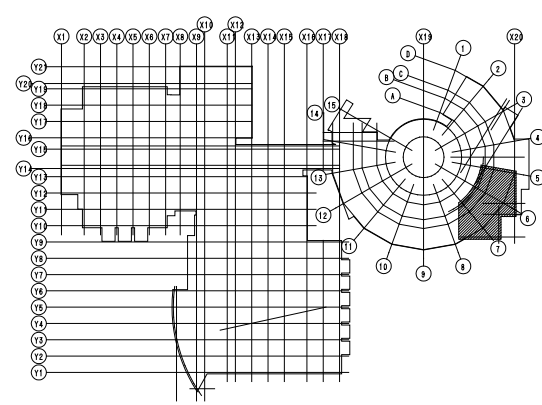
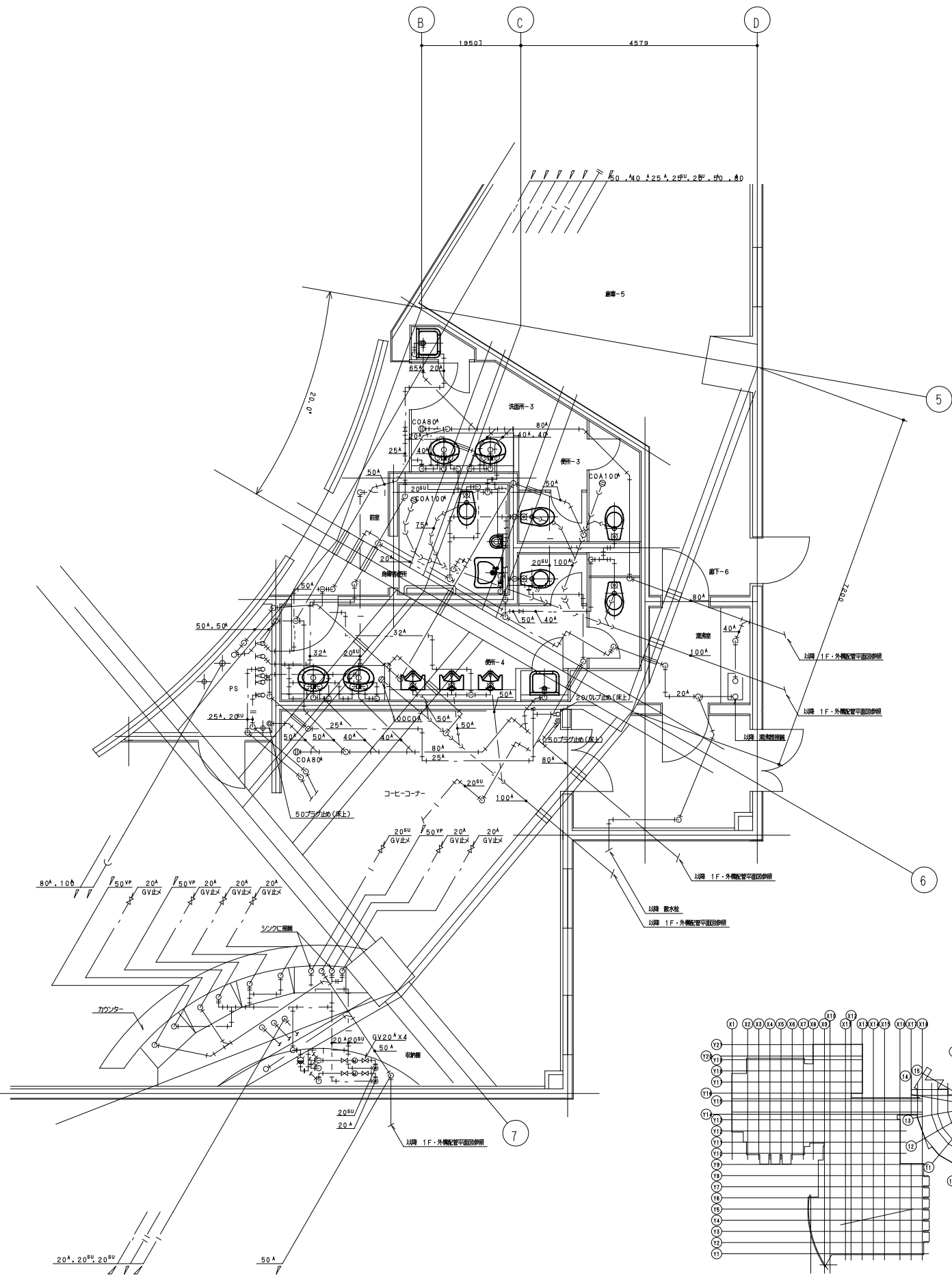
1 F 便所詳細図

2 F 便所詳細図

注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

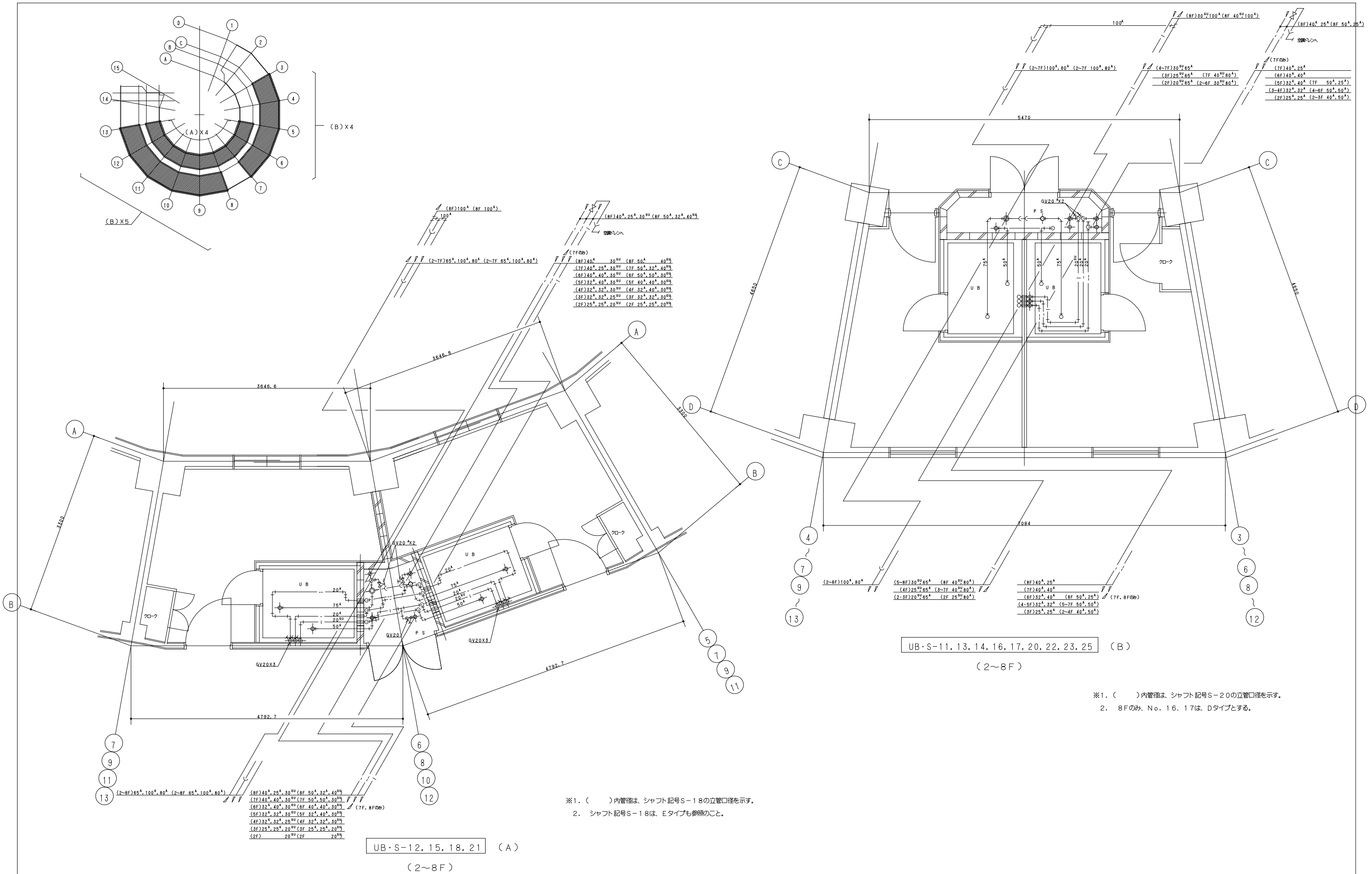
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事 国際交流棟 給排水衛生設備 便所詳細図(1)(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:100 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				P-08
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬				



注1) 太線部は新設を示す。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
				国際交流棟 給排水衛生設備 便所詳細図(2)・コヒコナ配管図(改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1:100 (A3)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				P-09
株式会社 総合設備計画				一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
			国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修機械設備工事
国際交流棟 給排水衛生設備 宿泊室詳細図 (改修)			
縮尺 1:60 (A3)			
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			